



# 令和4年度 受験体験記

制作:立川高校74期



## まえがき

こんにちは。立川高校 74 期卒業生のうどんと申します。

さて、今回は後輩に向けて「受験体験期」という名前でこの冊子を発行することにしました。ポイントは「合格体験記」ではないということです。

我々は立川高校が実施している「進路講演会」や「進路懇談会」といった企画に対して、「話す人の進路がいわゆる最難関大学に偏っている」「懇談会の資料も情報が偏りがちである」「私立大学の受験に関する情報が少ない」「地方国公立大学の情報も少ない」「合格した人しか話していない」「喋りたい人が必ずしも話せるとは限らない」などといった印象を持っており、この現状を何とかしたいと思っていました。

そこで、今回の企画をうどんと巻貝を中心に発案し、74 期生の中から協力者を募り、全員分の受験体験期を集め、それらを編集してこの冊子を作り上げました。

加えて、執筆者のほかにも各クラスの人たちに対してアンケートを配布し、一人一人の進路についてや、共通テストの感想および共通テスト対策に一番役立った参考書といったもののデータを集め、グラフなどにまとめました。

企画にあたっては、受験後の忙しい時期にも関わらずおよそ 130 人の 74 期生の方々にアンケートや執筆の協力ををしていただきました。本当は 74 期生全員の受験体験期を掲載したかったのですが、告知の遅さや後期試験の影響などによってそれは叶いませんでした。ここばかりは我々の力不足です。

ですが、このような状況の中でも、我々はできることをできるときから進めていきました。定期的に会議を開き、現段階の進捗を報告しあい、分担して編集作業を進めました。こういったみんなの頑張りがこの冊子という形で実ったことは本当に素晴らしいことだと思います。

最後になりますが、こうして作った冊子が後輩たちの目に入るような形で母校に寄贈できたことは本当に喜ばしいです。進路部の先生方をはじめ、この冊子の発行に関わった全ての方々、本当にありがとうございました。

この冊子が、後輩たちにとって受験に対する考え方を構築する際の助けになることを願っています。

令和 4 年 5 月  
うどん

## 目次

### **第一章 受験関連データ p. 2**

- 1 立川高校 74期 入試アンケート結果 p. 3
- 2 立川高校 74期 入試関連相関関係データ p. 4
- 3 立川高校 74期 共通テストアンケート結果 p. 5
  - 3-1 共通テストを受けてみた感想 p. 5
  - 3-2 共通テストの勉強に一番役立った参考書 p. 16
- 4 分野ごとの文理区分の紹介 p. 27
- 5 大学入試制度について p. 29

### **第二章 志望校と年間の勉強 p. 31**

- 1 東京一工 p. 34
- 2 旧帝大(東大・京大以外) p. 62
- 3 筑横千・電農名織・旧三商大(一橋大以外) p. 68
- 4 地方国公立大学 p. 80
- 5 その他の国公立大学(お茶の水女子・外語大・医科歯科大など) p. 85
- 6 早慶上理 ICU p. 99

### **第三章 特殊な受験形態の紹介 p. 101**

- 1 総合型試験 p. 102
- 2 実技試験 p. 109
- 3 一般試験 p. 111

### **第四章 74期生の足跡 p. 114**

- 1 受験で身に付けた思考法 p. 115
- 2 大切にしたこと p. 120
- 3 成功したこと p. 129
- 4 失敗したこと p. 137
- 5 後輩へのメッセージ p. 144

あとがき・スタッフクレジット p. 153

## 第一章 受験関連データ

- 1 立川高校 74期 入試アンケート基本データ p.3
- 2 立川高校 74期 入試アンケート相関データ p.4
- 3 立川高校 74期 共通テストアンケート結果 p.5
  - 3-1 共通テストを受けてみた感想 p.5
  - 3-2 共通テストの勉強に一番役立った参考書 p.16
- 4 分野ごとの文理区分の紹介 p.27
- 5 大学入試制度について p.29

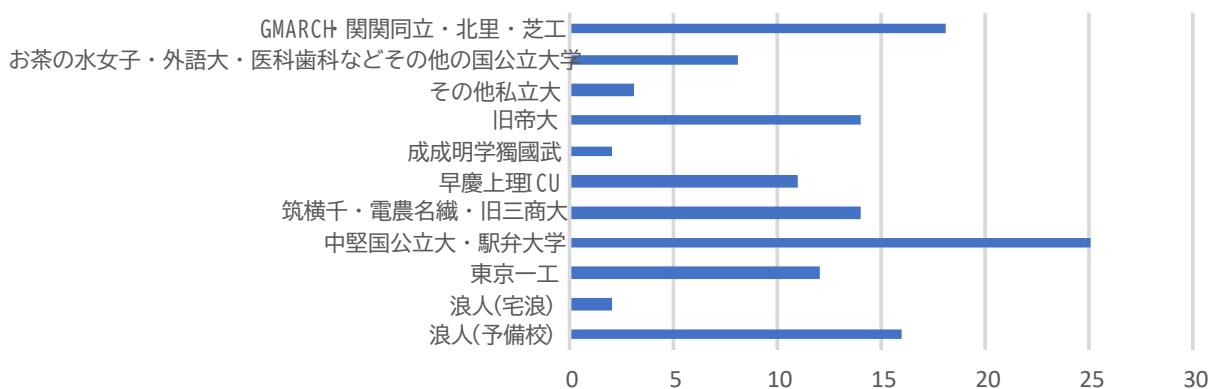


## 現実的74期の受験体験記データ紹介

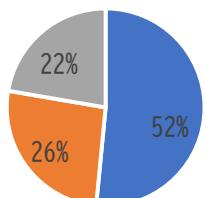
74期130人に調査した受験にまつわる様々なデータをまとめました。74期全員に対しての調査ではないので、あくまで参考程度にしてください。

### ○基本データ

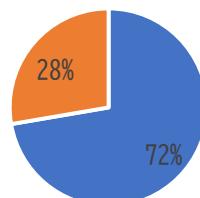
74期進学先



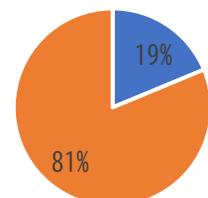
進学先の志望順位



塾の利用割合



理系理科選択

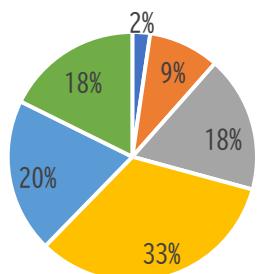


■第一志望 ■第二志望 ■第三志望以下

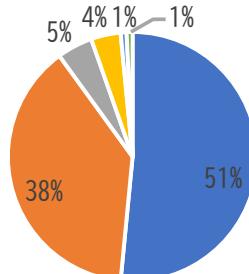
■行ってた ■利用していない

■化学;生物 ■物理;化学

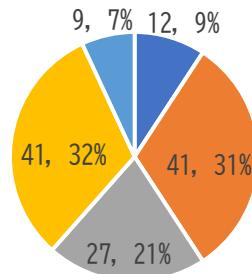
一日当たりの勉強時間



一日当たりの娯楽の時間



志望時期



■0時間～2時間 ■2時間～4時間  
■4時間～6時間 ■6時間～8時間  
■8時間～10時間 ■10時間以上

■0時間～2時間 ■2時間～4時間  
■4時間～6時間 ■6時間～8時間  
■8時間～10時間 ■10時間以上

■共通テスト後 ■高1～高2  
■高3夏～共通テスト前 ■高3春～夏  
■高校入学前

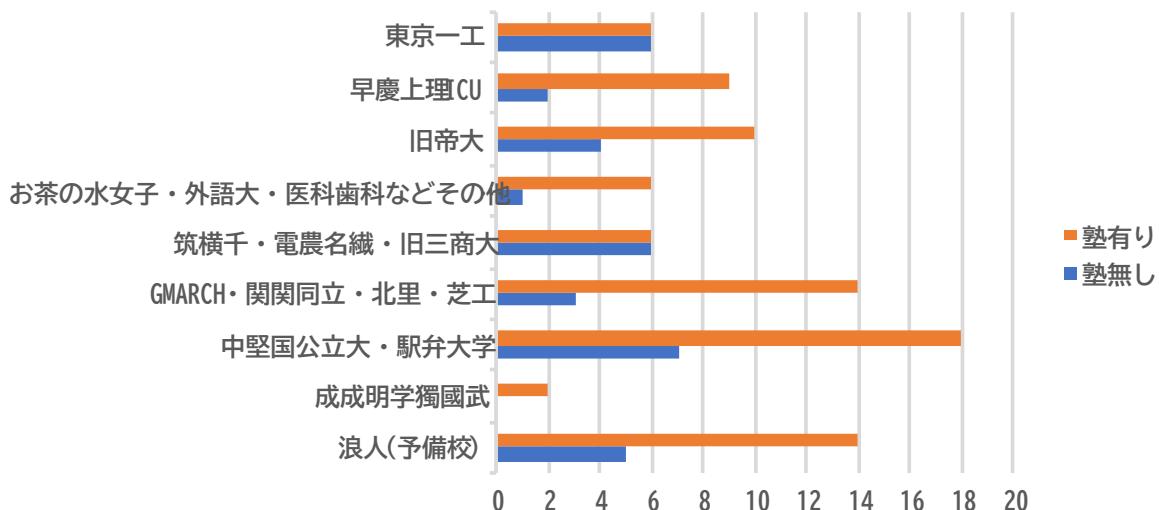
## ○相関データ

### ・塾の有無別第一志望合格率

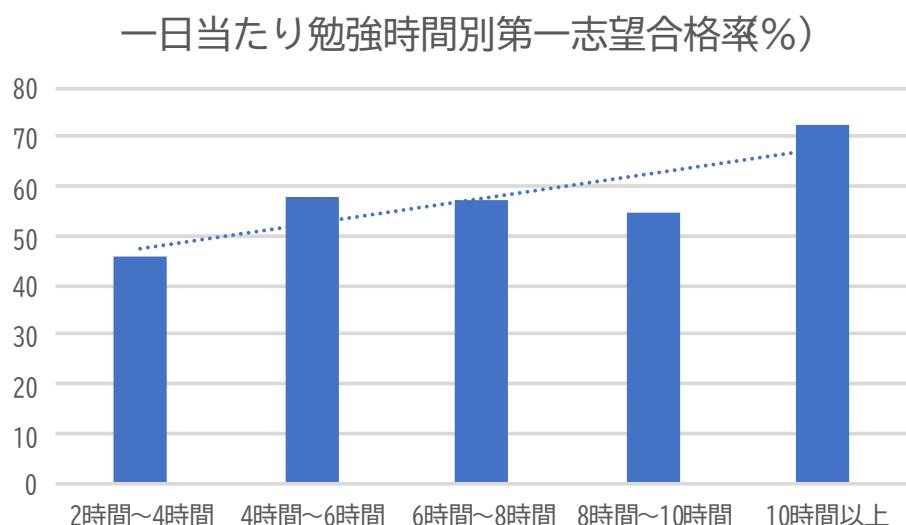
	合格	不合格	計	第一志望合格率
塾利用有り	43	51	94	45.7%
塾利用無し	24	12	36	66.7%

(塾利用有りには、通信添削を含みます)

### ・塾の有無別進学先



### ・一日当たり勉強時間別第一志望合格率



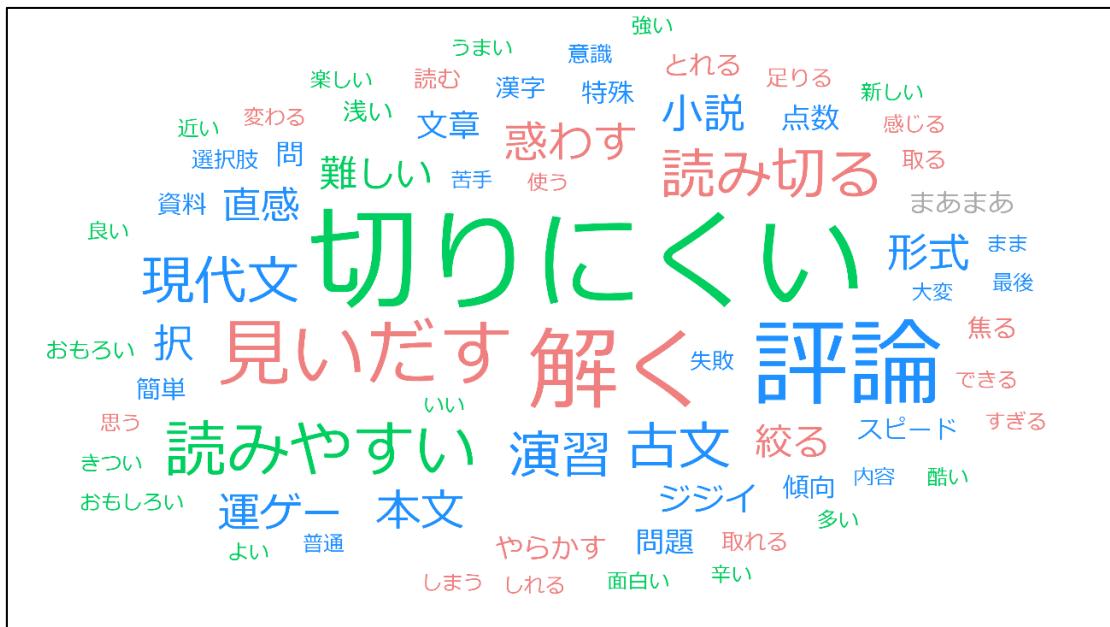
## 共通テストアンケート結果

○共通テストについてのアンケートの結果をワードクラウドにしてみました。

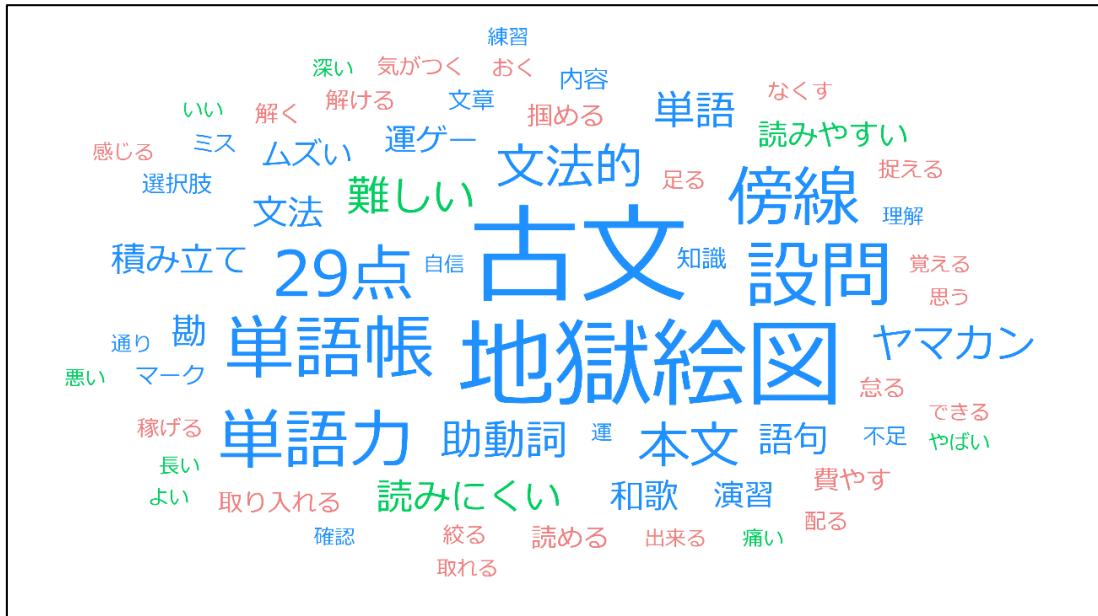
共通テスト対策のキーワードを見つけてみてください！！

<共通テストを受けてみた感想>

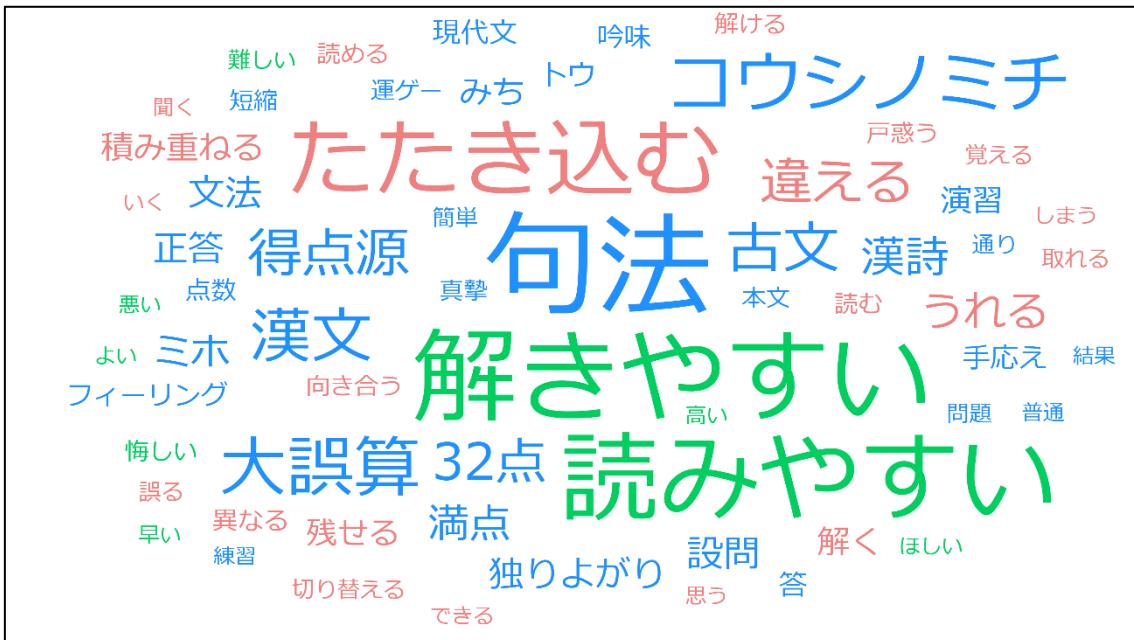
国語\_現代文



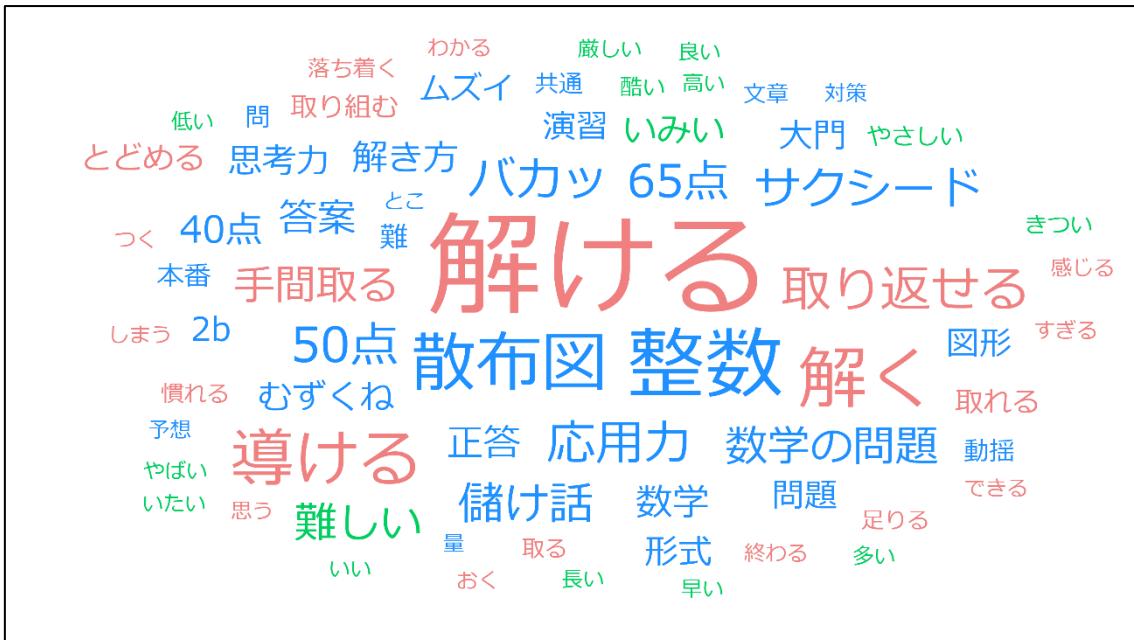
国語\_古文



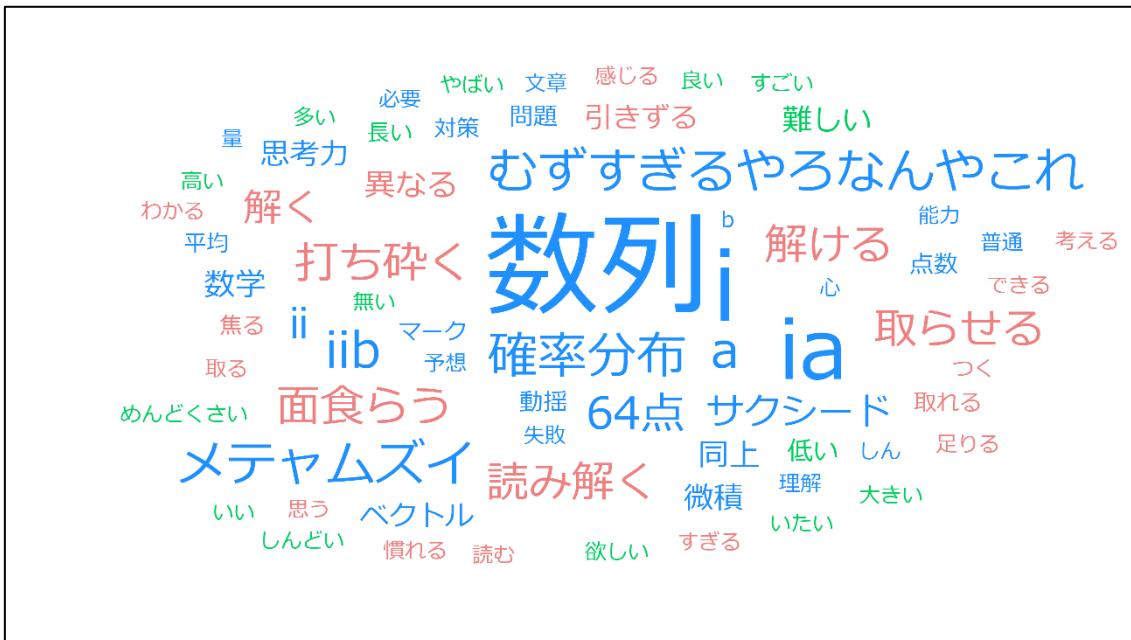
## 国語\_漢文



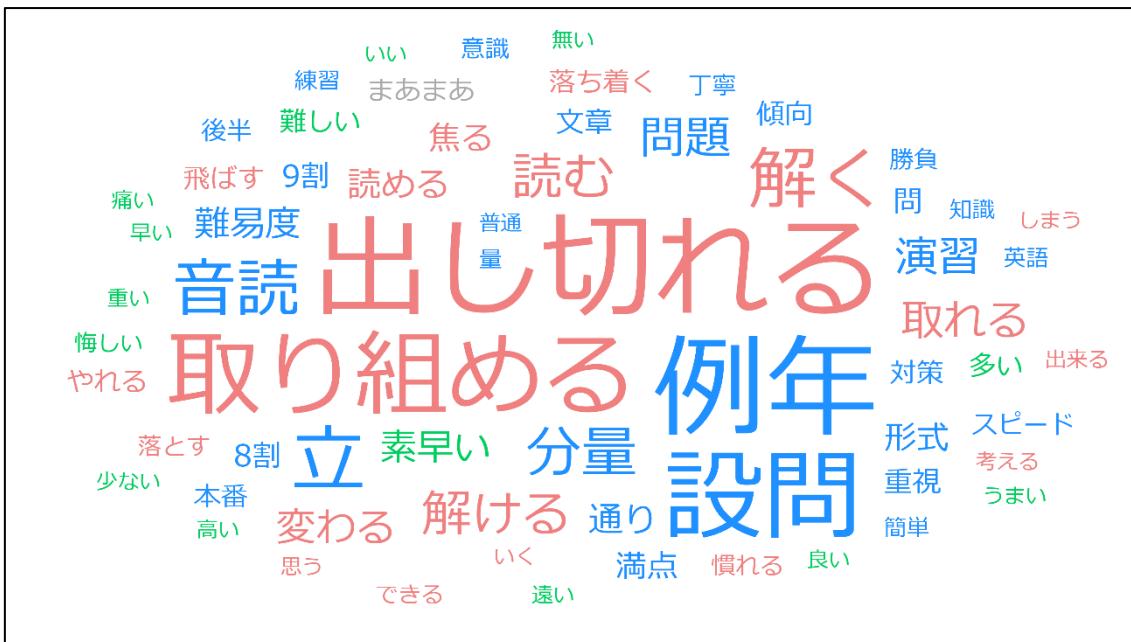
## 数IA



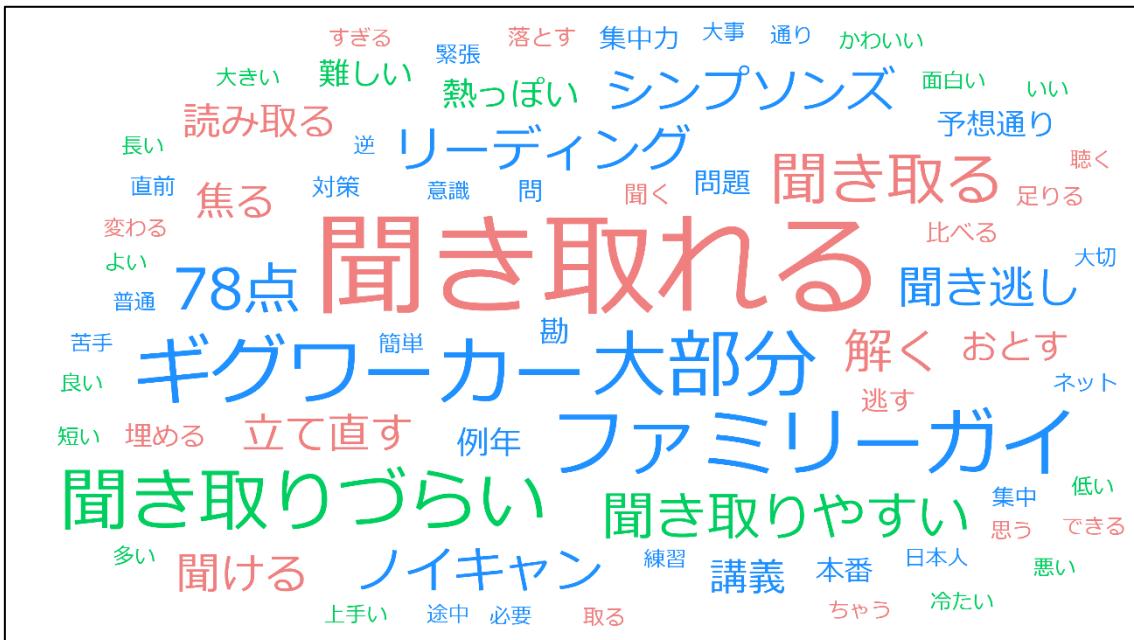
## 数ⅡB



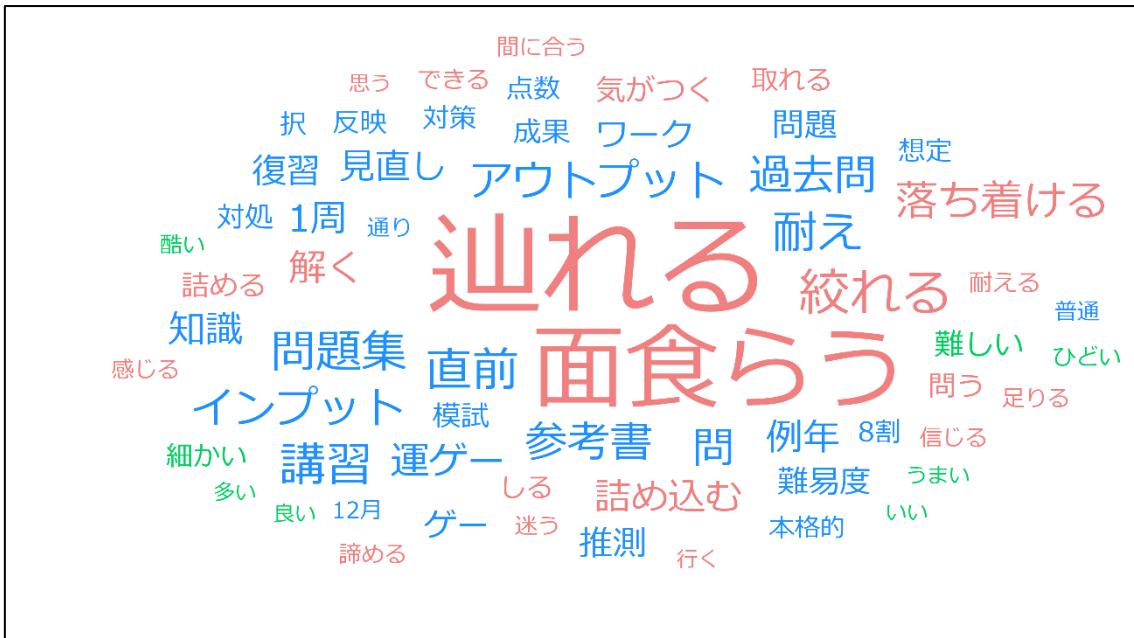
## 英語\_リーディング



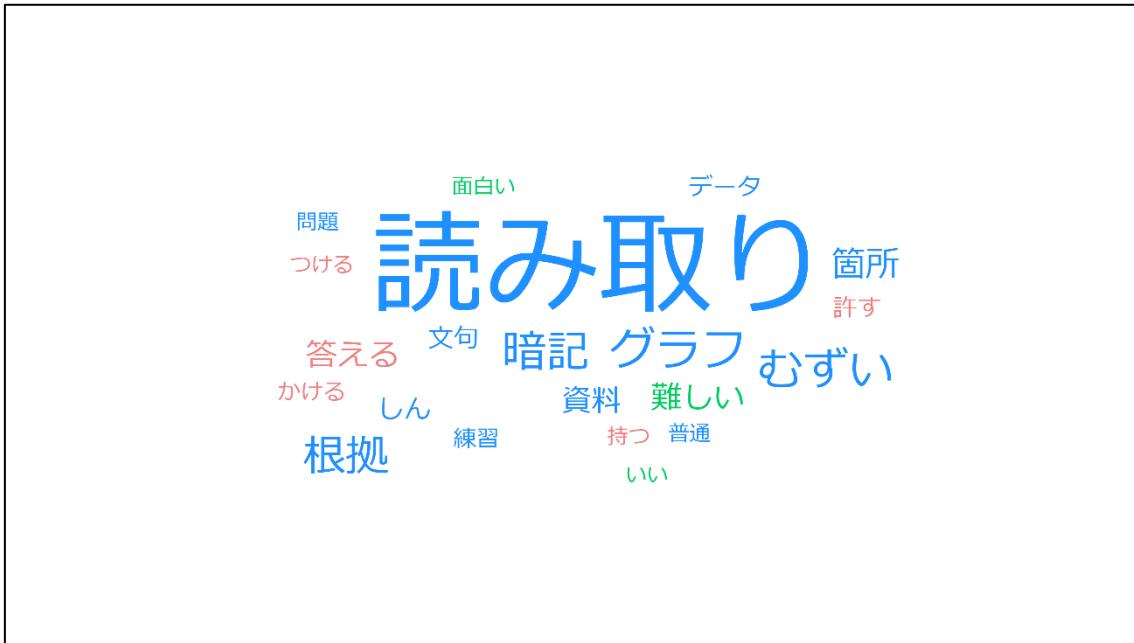
## 英語\_リスニング



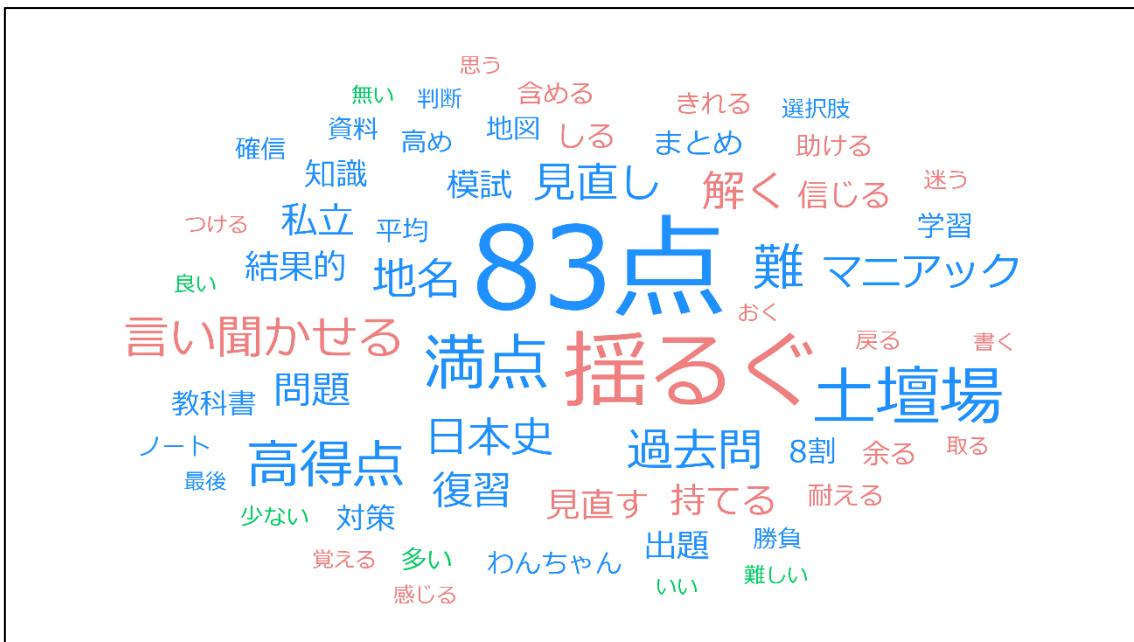
## 地理 B



## 日本史 B



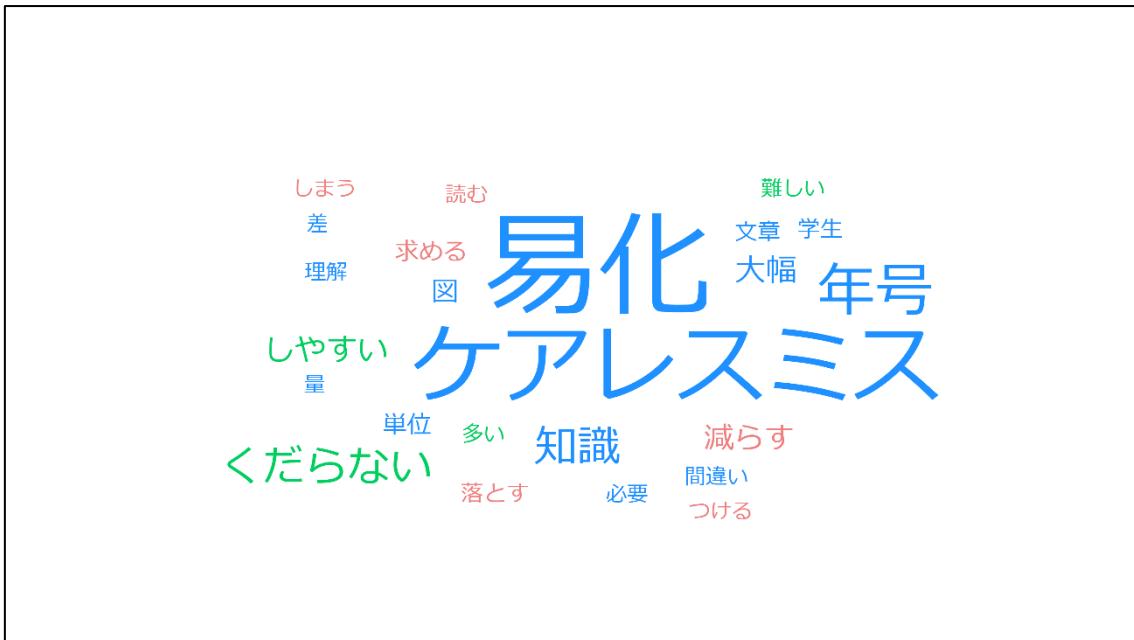
## 世界史 B



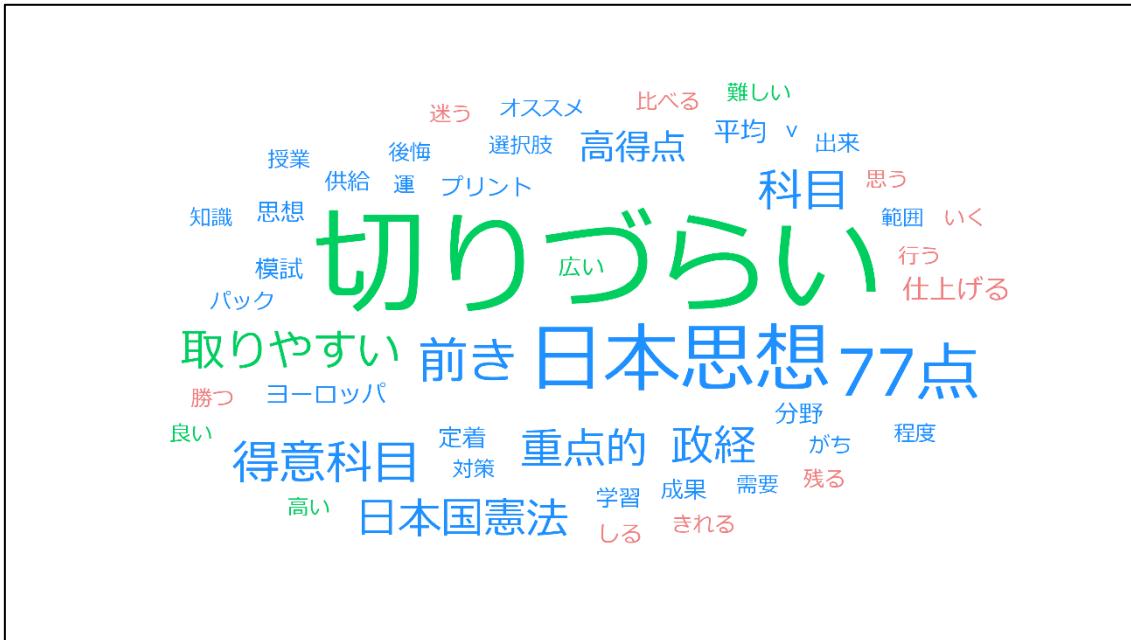
倫理



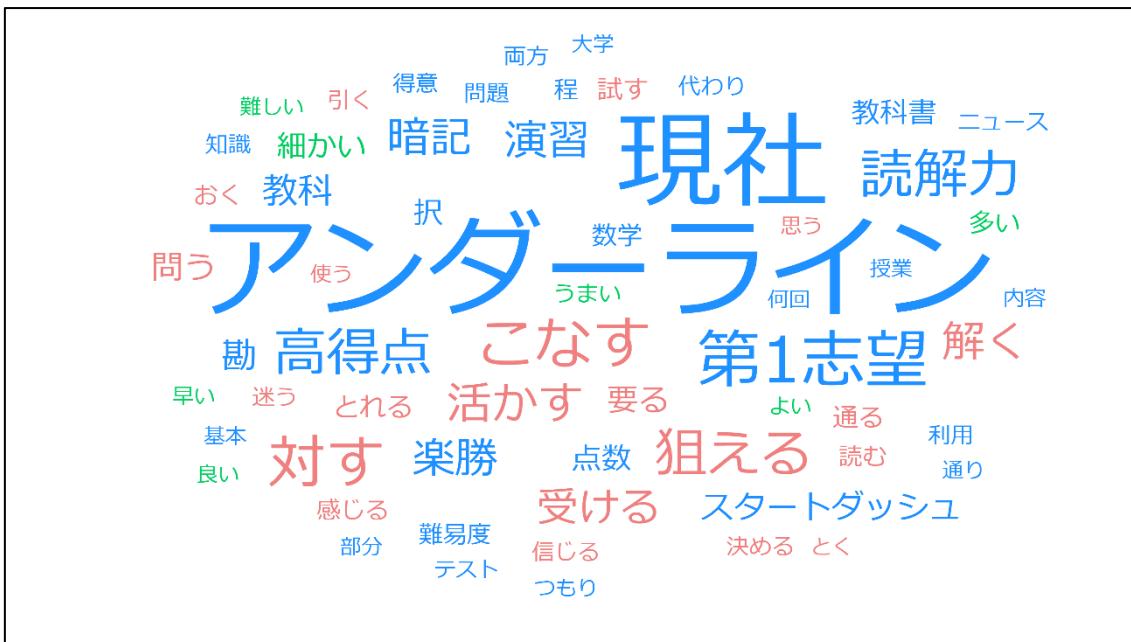
政治・経済



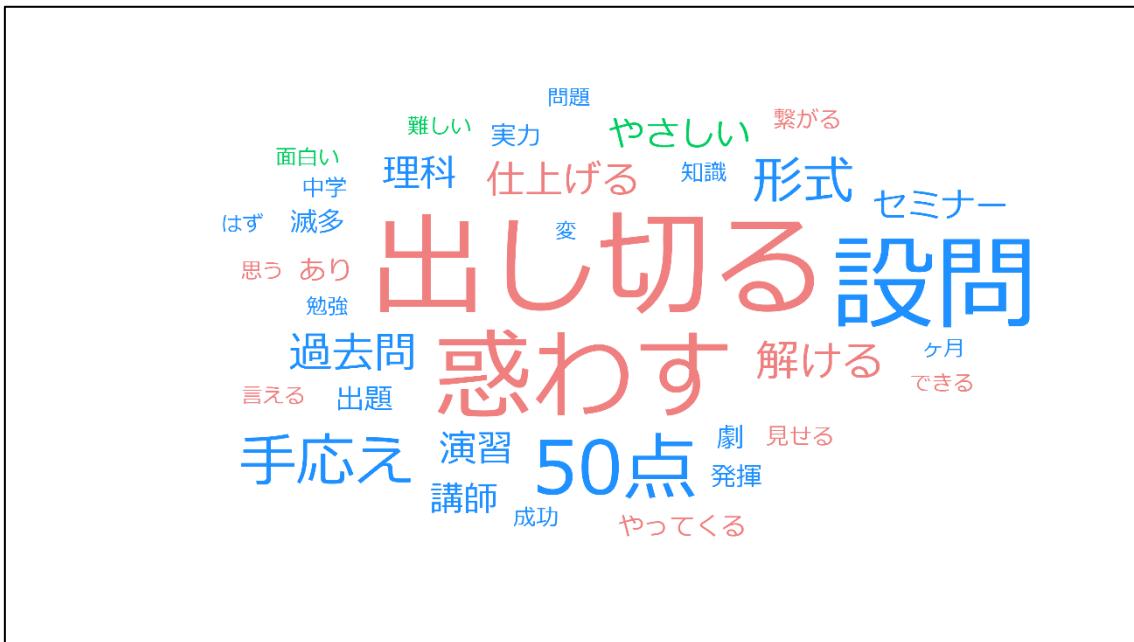
## 倫理政治・経済



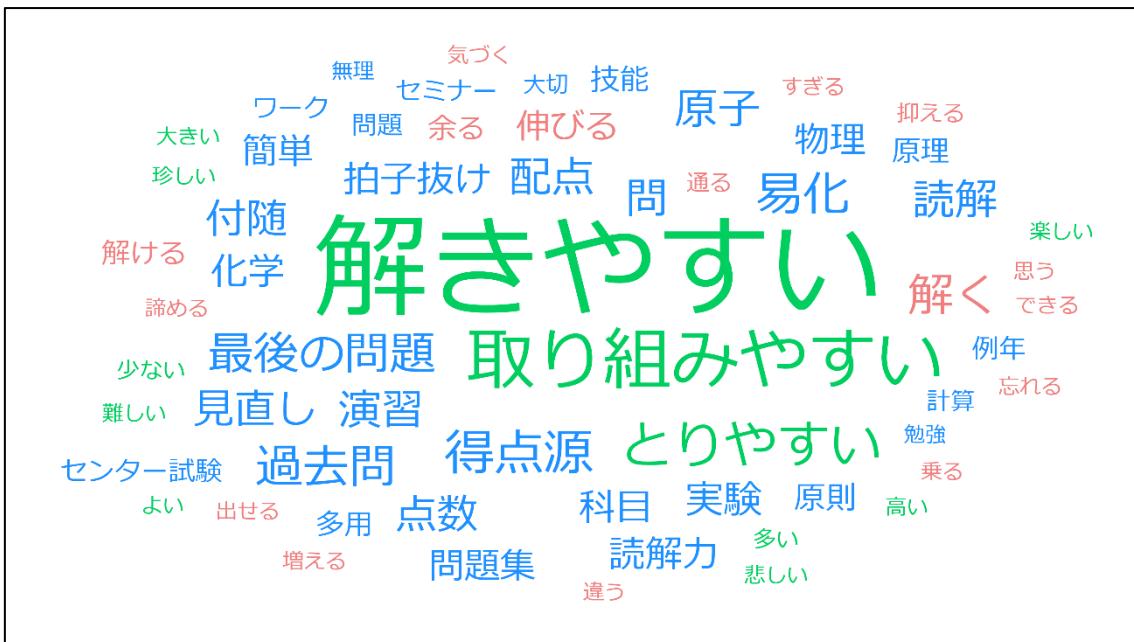
## 現代社会



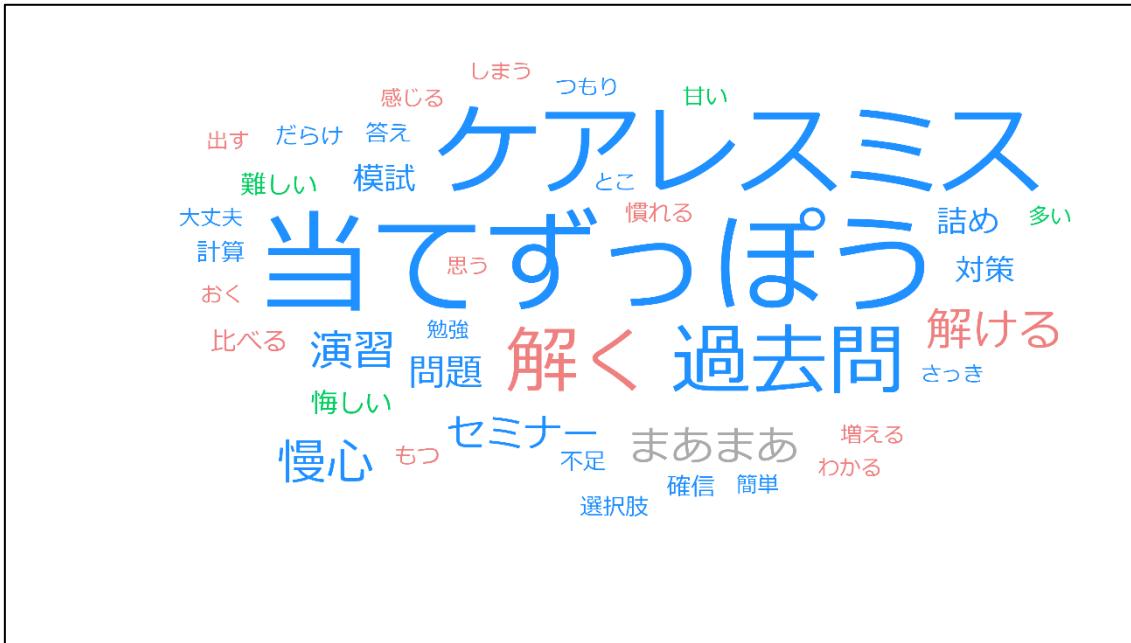
## 物理基礎



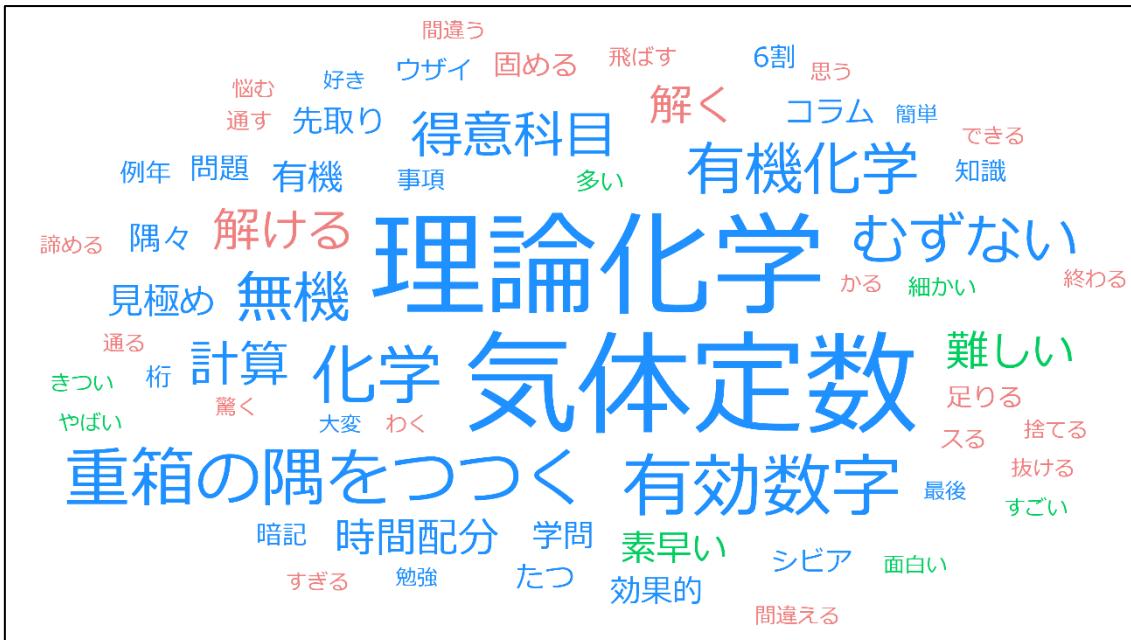
## 物理



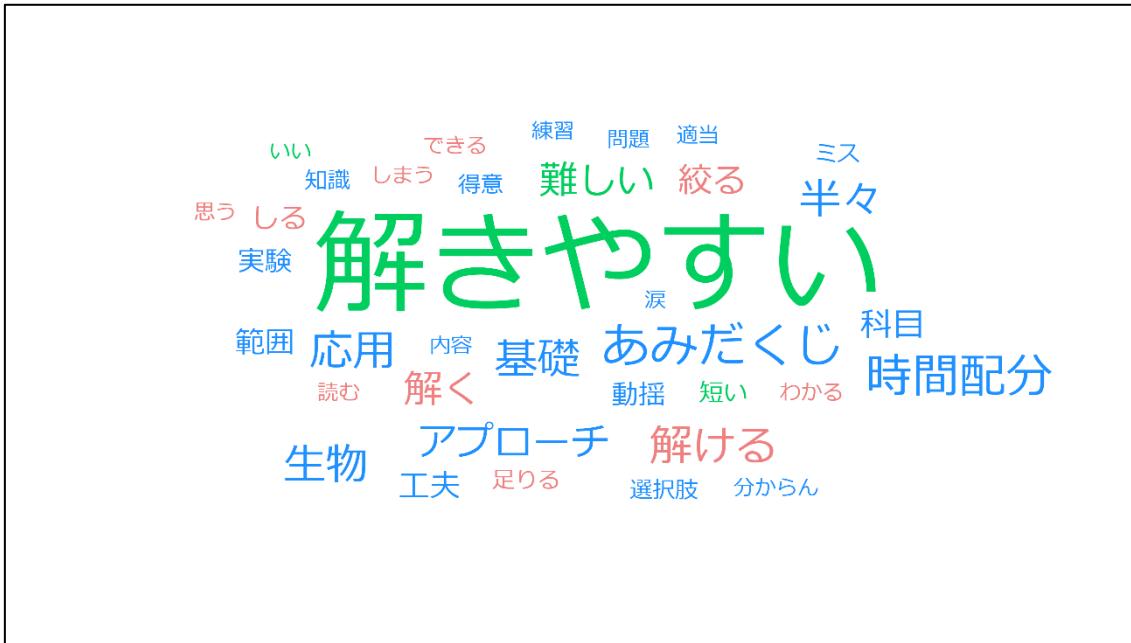
## 化学基礎



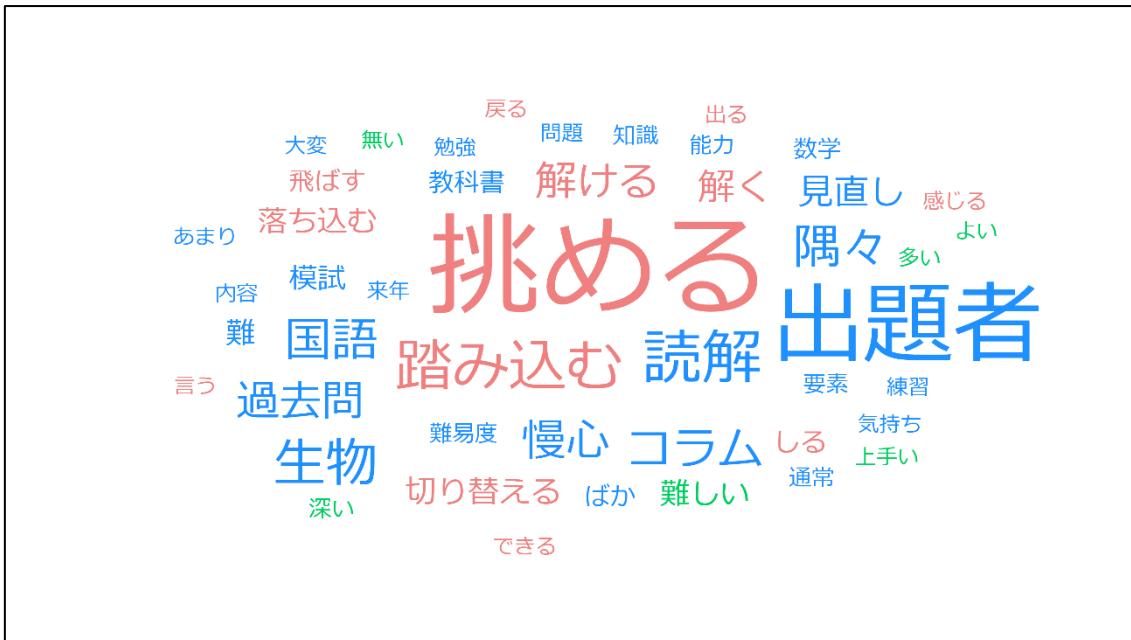
## 化学



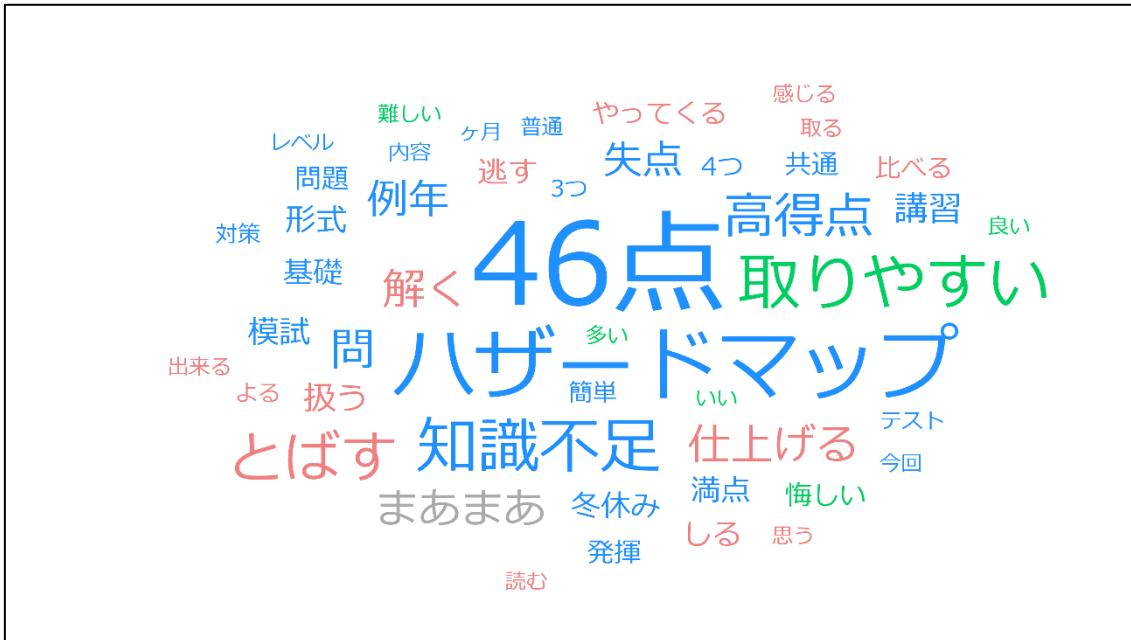
## 生物基礎



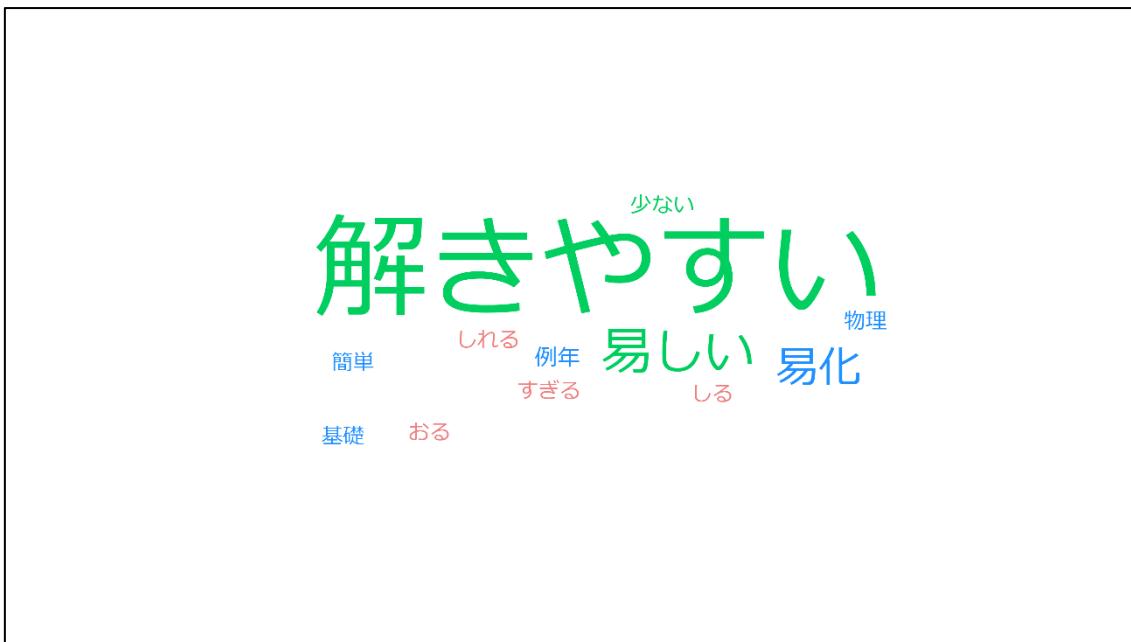
## 生物



## 地学基礎

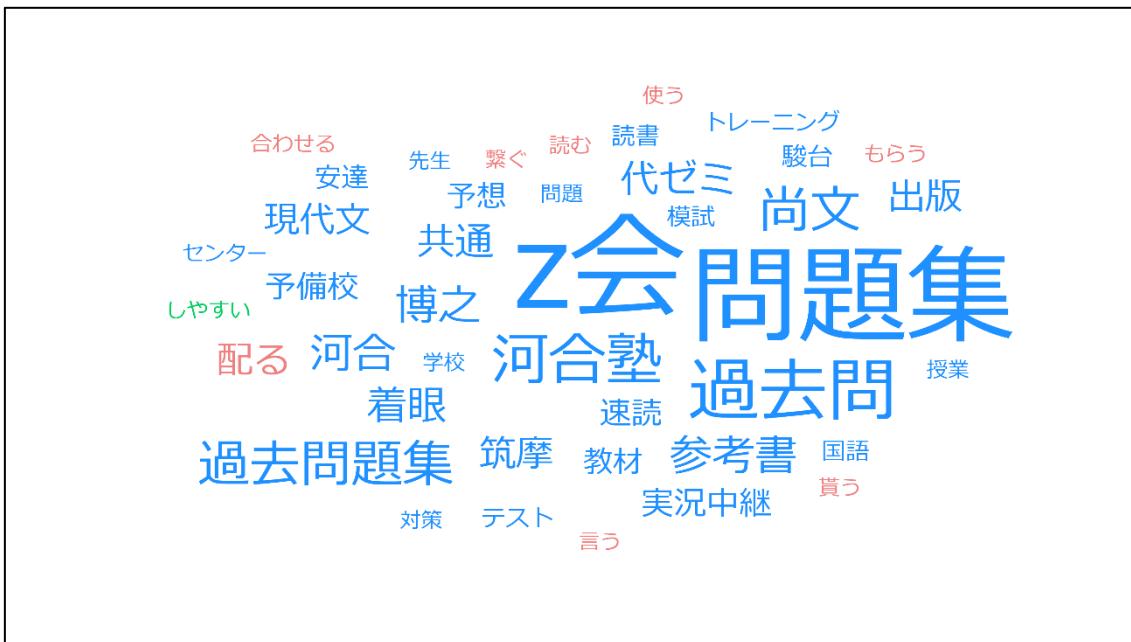


## 地学

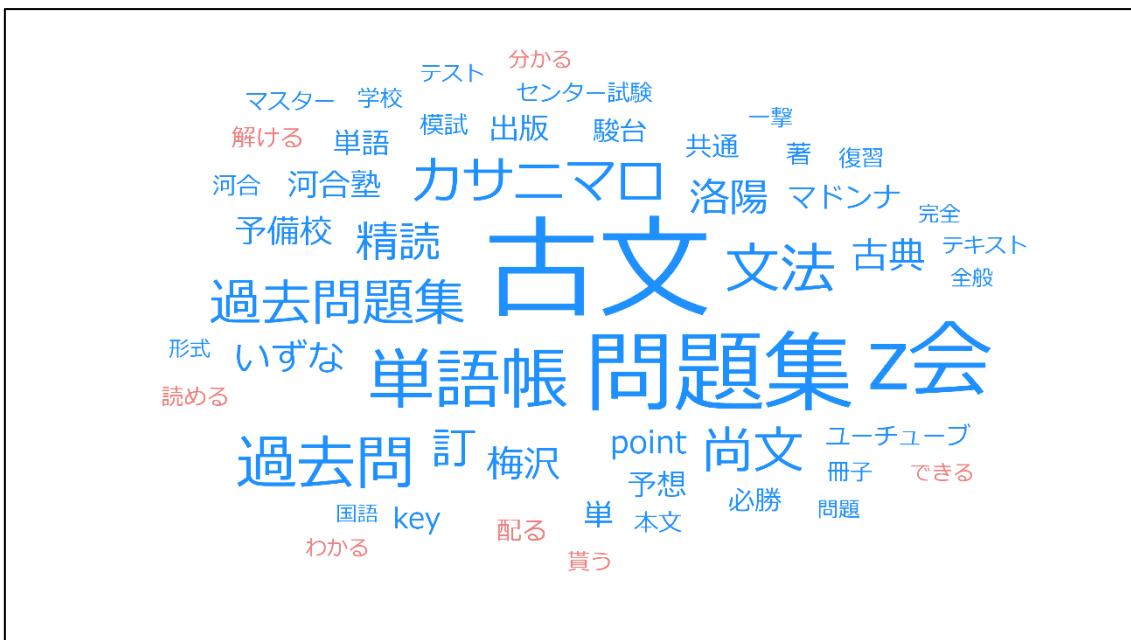


<共通テストの勉強に一番役立った参考書>

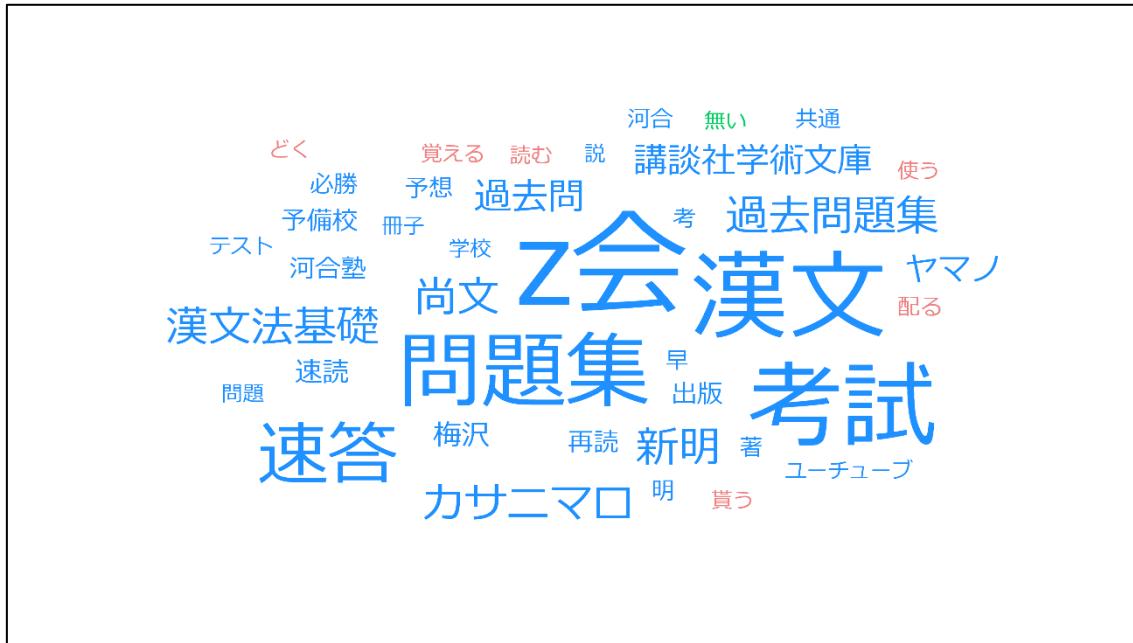
国語\_現代文



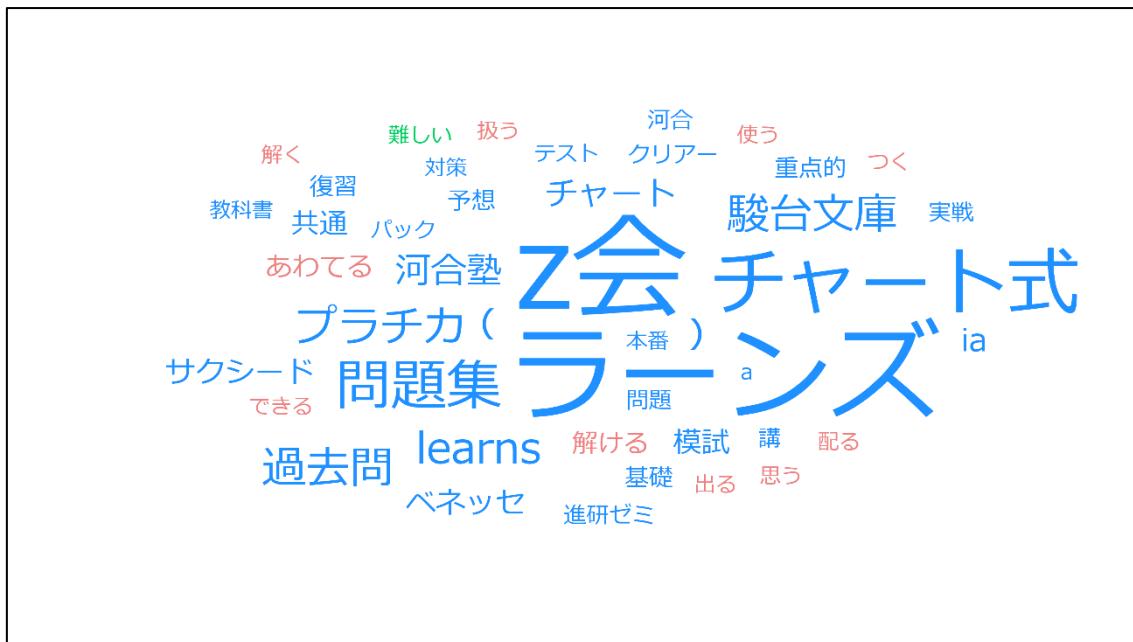
国語\_古文



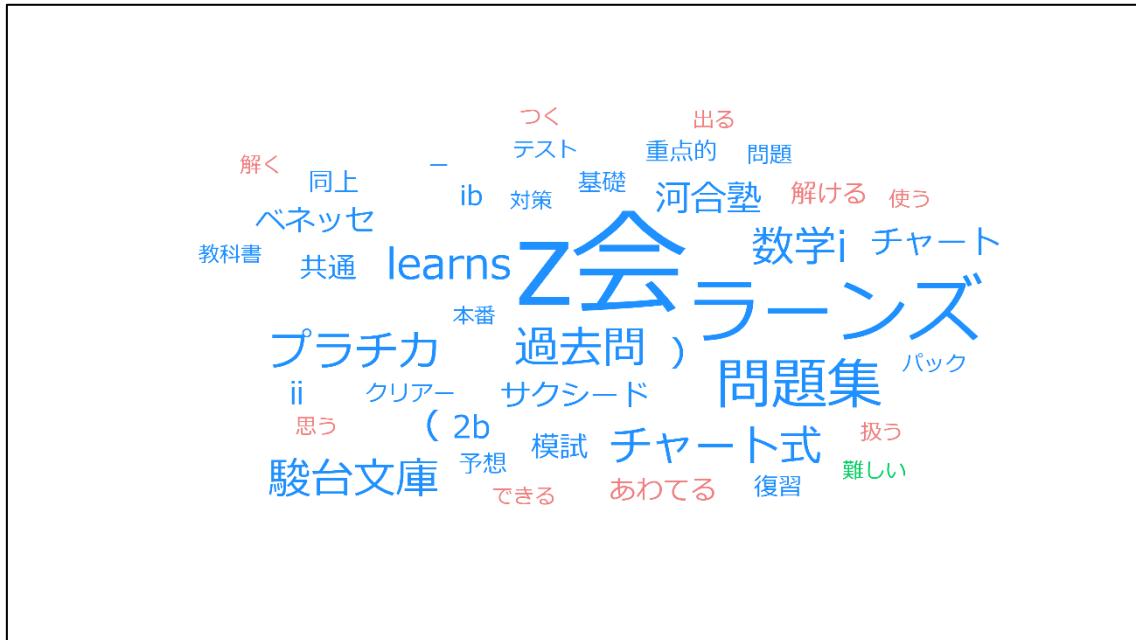
## 国語\_漢文



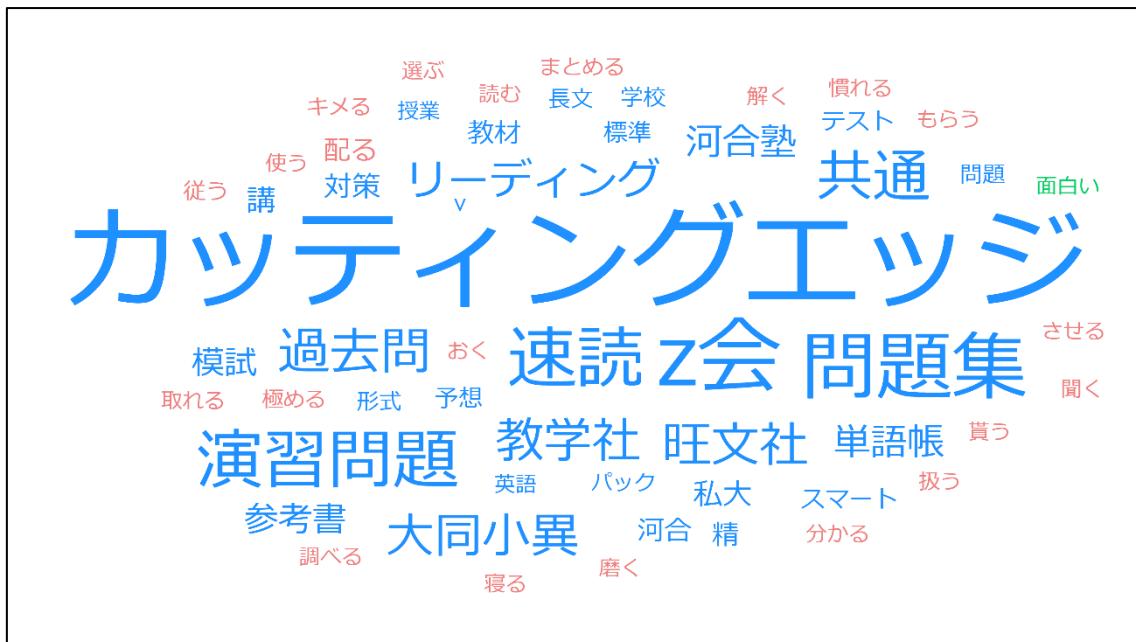
数IA



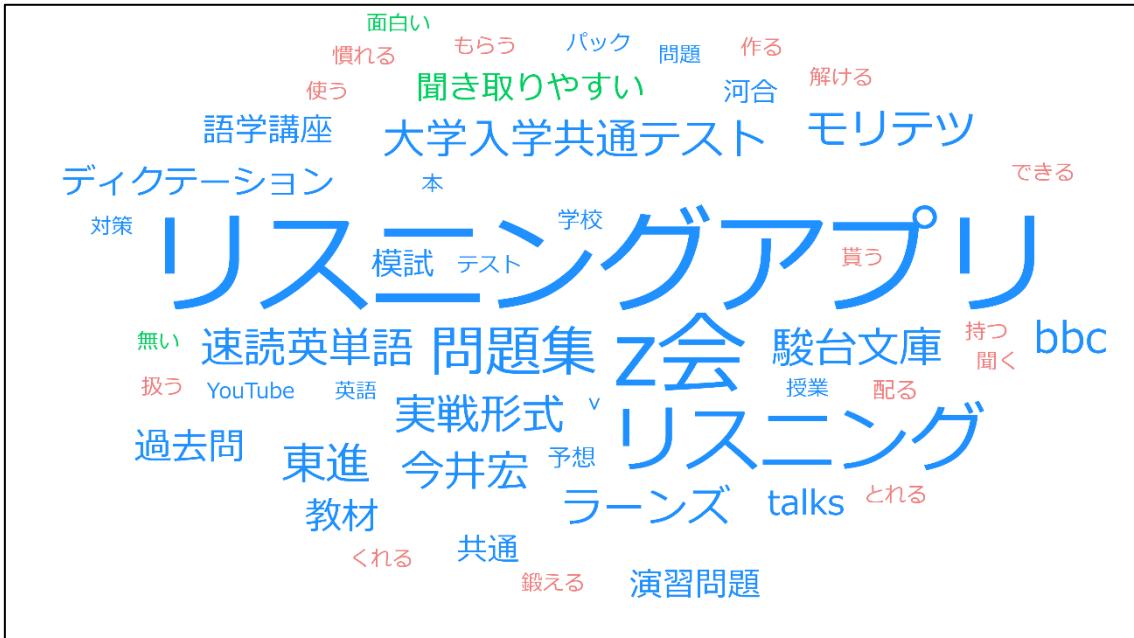
数ⅡB



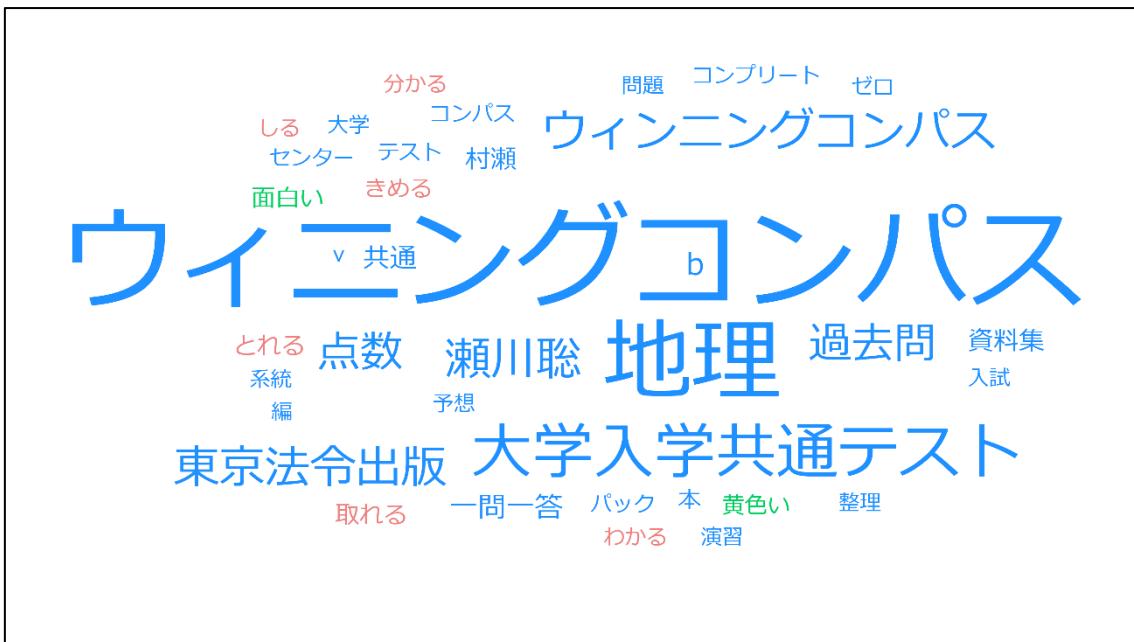
英語\_リーディング



## 英語リスニング



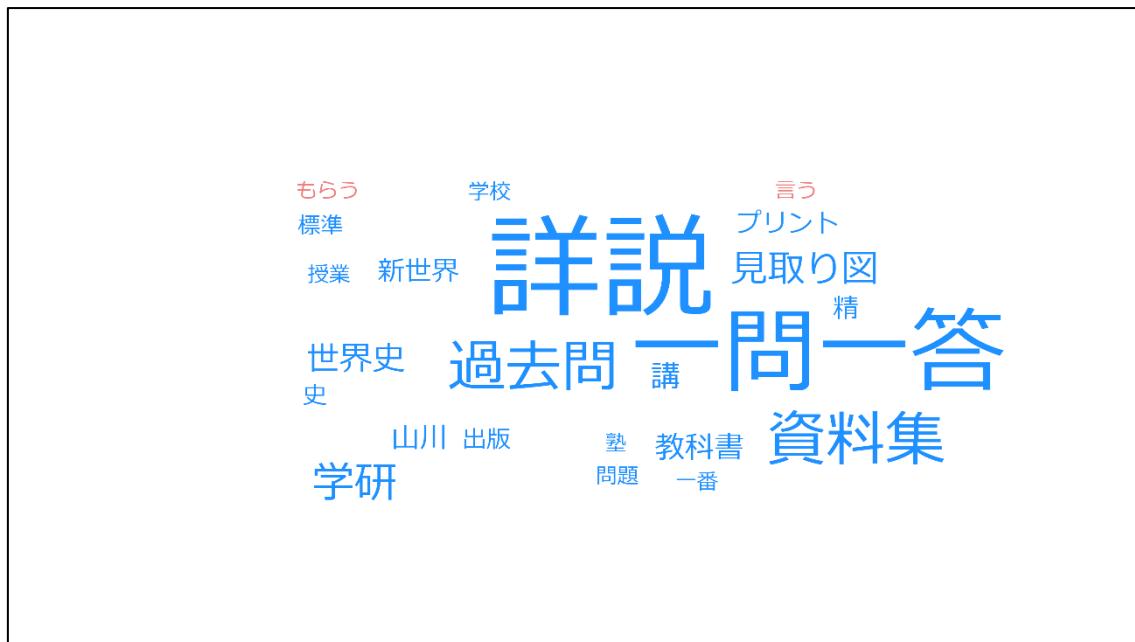
地理 B



日本史 B



世界史 B



倫理

# 教科書

v

パック

政治・経済

# 政経 講

標準

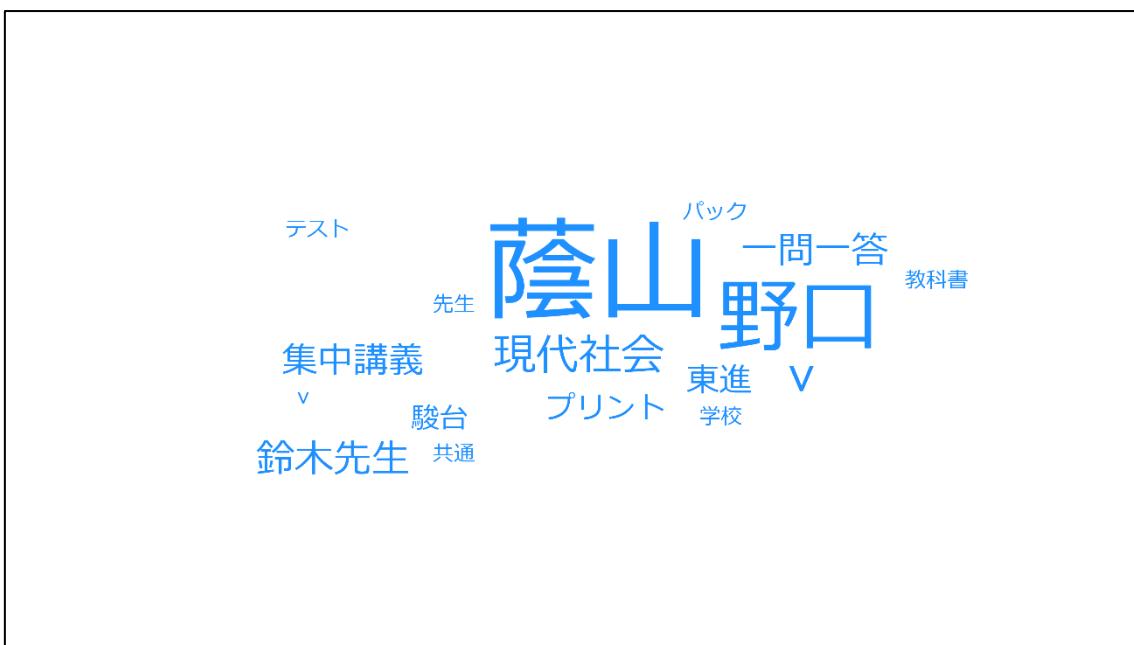
精

問題

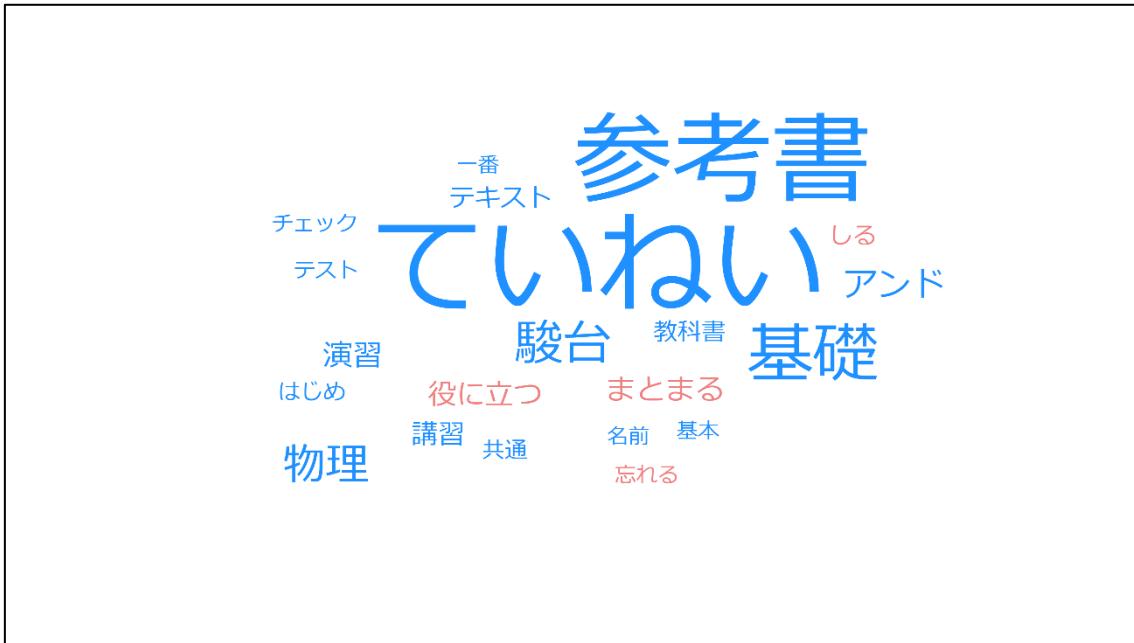
## 倫理政治・経済



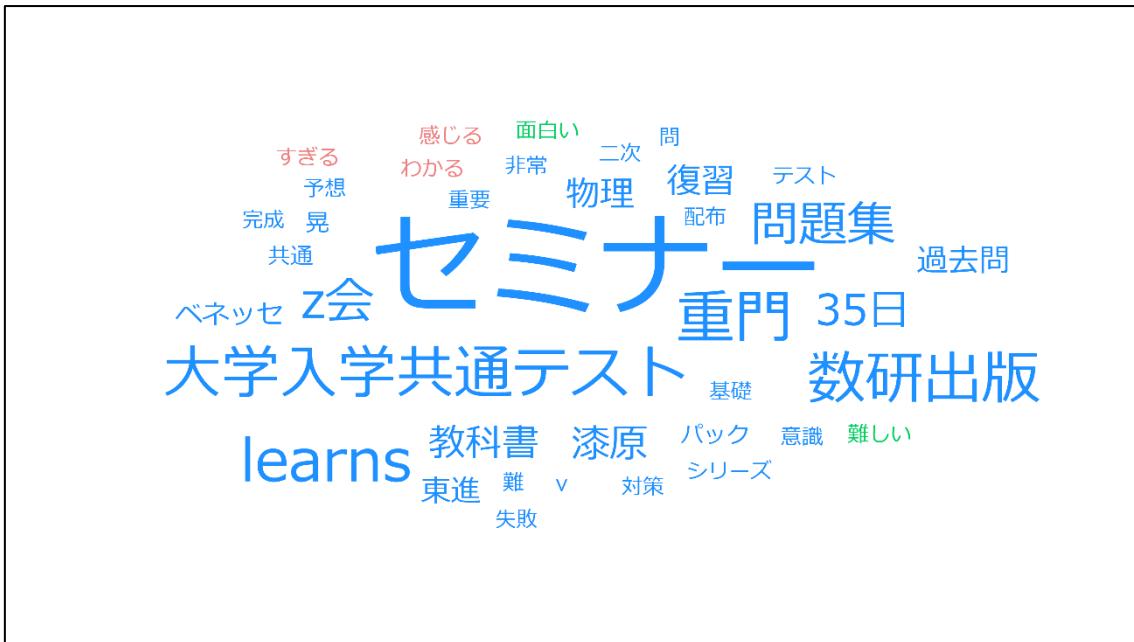
## 現代社会



物理基礎



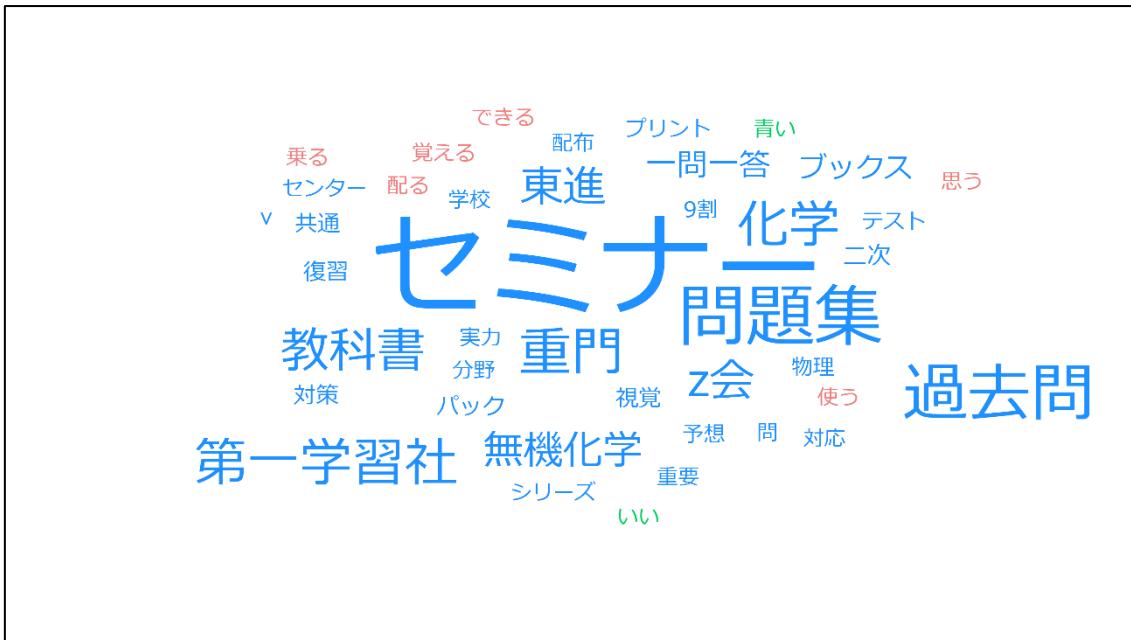
物理



## 化学基礎



## 化学



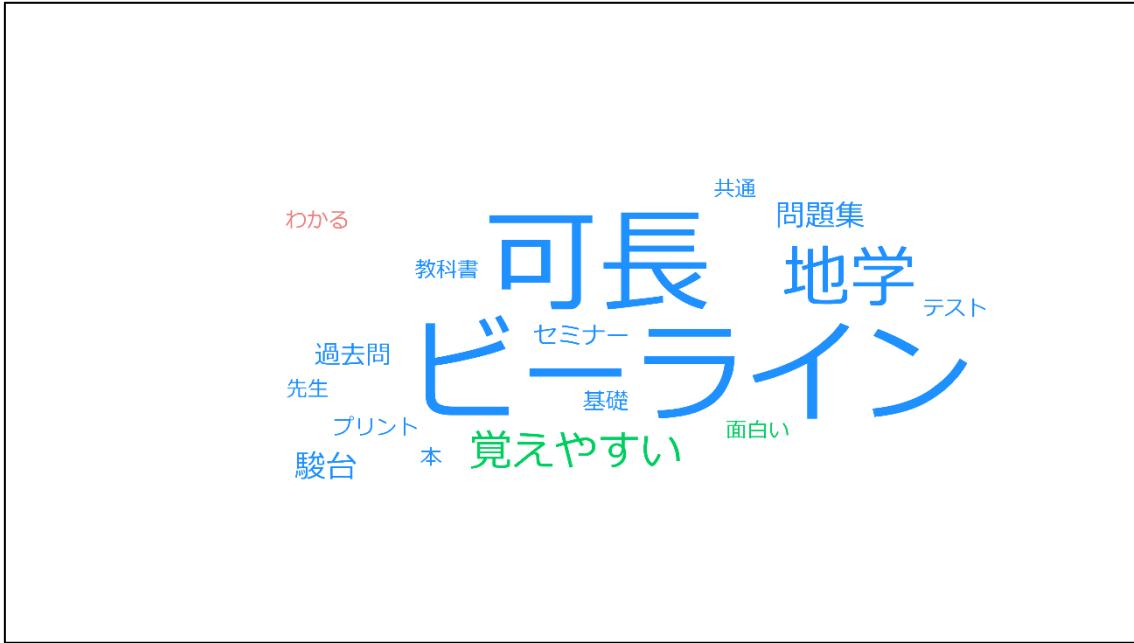
生物基礎

ていねい 教科書  
生物 シリーズ 丁寧 はじめ 過去問 東進  
基礎 パック v

生物

過去問 予想 共通 無い  
リード 研究 駿台 セミナー 生物 しる 教科書  
テスト 問題集

## 地学基礎



## 地学



## 大学入試制度について

気になる大学の詳しい情報は各大学の web ページや予備校のデータをチェック！  
現役生に直接話を聞いてみるのもおすすめ！

### 1. 大学入学共通テスト

センター試験の後継として 73 期の代から始まったもの。2023 年は 1 月 14 日（土）と 15 日（日）に本試験が行われる。

思考力・判断力を重視した全問マーク式の問題形式で、センター試験と比較して、地図や写真、文章などから読み解く問題が増加している。

各大学の規定に従って受験科目の選択をする必要がある。理科・社会を 2 科目受験するときに第 1 解答科目の点数を重視する場合があるので、受験する順番にも注意。

### 2. 国立大学入試

#### ○一般選抜の仕組み

- ・共通テスト（1月中旬）の得点と、大学の個別試験＝2次試験（2月下旬）の得点の合計で合否を判定する（共通テストと2次試験の配点の比率は受験情報サイトであらかじめ調べておくとよい）。
- ・2次試験には「前期日程」「後期日程」（一部中期日程）が存在し、同一大学・学部を2回受験することも、別々の大学・学部を受験することもできる。

#### ○国公立大入試の教科・科目数

- ・88%もの国公立大学が共通テスト 7 科目以上を課す。
- ・2 次試験は日程により異なるが、前期では一般的に文系学部で「外国語、数学、国語、地歴・公民」から 2～3 教科、理系学部で「外国語、数学、理科」から 2～3 教科が課される。
- ・後期では、教科数を 1～2 教科に絞るケースや、総合問題、小論文や面接などを課すところが多い。

### 3. 私立大学入試

#### ○一般選抜

大学独自の試験で決められた科目を受験し合否が判断される。

#### ○大学共通テスト利用入試

共通テストの点数のみで選抜するものと、大学独自の学力試験と併用するものがある。

#### ○学校推薦型入試

書類選考・面接・小論文が一般的。

大学によって学力試験などが必要な場合もある。

近年、学校推薦型入試・総合型選抜  
が増加している！  
大学求めている生徒像  
(アドミッションポリシー)にマッチ  
しているかどうかを見極めている！

・公募推薦

大学の定める出願条件を満たし、  
出身高校の校長の推薦が必要。

・指定校推薦

高校ごとに出願可能な人数が決められており  
校内選抜を経ての出願となる。毎年決まった時期に  
4階教室前の掲示板に募集学校・学部一覧が張り出されるが、  
掲示期間が短いので注意。

○総合型選抜（旧AO）

調査書の他に面接や小論文、プレゼンテーションなどによって総合的に合否が判定  
される。校長の推薦は基本的に必要なし。

参考：河合塾 Kei-Net <https://www.keinet.ne.jp/exam/basic/index.html>

マナビジョン [https://manabi.benesse.ne.jp/daigaku/nyushi/nyushi\\_info/](https://manabi.benesse.ne.jp/daigaku/nyushi/nyushi_info/)



## 分野ごとの文理区分の紹介

○意外とわかりづらい文理区分をまとめてみました。

やりたい分野は文系なのか、理系なのか、どんな教科が必要なのか、これでチェックしてみてください。

### <理系>

#### 医学

- ・理科は生物必須の場合が多い。
- ・一般入試で面接試験を行うことも多い 総合問題といった特色ある入試形式のところも多いので注意。

#### 歯学

- ・理科は地学以外のどれかから1～2科目選択。
- ・面接試験を行うところが多い。
- ・国立は基本的に英語が必要

#### 工学(情報、機械、電気)

- ・理科は物理が必須。
- ・所謂難易度の高い大学になるにつれて一般入試で化学が必要になる傾向にある。
- ・国立私立問わず英語も必須。

#### 工学(建築、土木)

- ・理科は物理が必須。
- ・建築学科の場合デッサンなどの実技を伴う入試を含む場合がある。

#### 理学

- ・基本的に理学部～～学科の～～の科目は入試において必須。
- ・数学や英語を課すところも多い。

#### 農学

- ・生物、化学は必須(どちらかから選択のこともある)。
- ・数学や英語もほぼ必須。

#### 看護学

- ・国公立は理科が必要だが、私立に関してはその限りでない。
- ・社会が不要な学校もある。

#### 教育学(数学、理科)

- ・入試形態は学校によって異なる。
- ・数Ⅲが必要でない場合もある。

## <文系>

### 経済学

- ・基本的な文系科目に加え、数学の比重が多い場合が多い。
- ・数Ⅲが使えるところもあったりする。
- ・社会科目は必ずしも必要ではない。

### 商学

- ・国立では数学がある場合が多い。
- ・国語、英語は必須・
- ・私立の場合、社会は1科目選択が多い

### 心理学

- ・学校によって入試方法は違うが、文系科目を用いることが多い。

### 家政学

- ・入試形態は学校により異なるが、理科は必ずしも必要ではない。

## <文理両方>

### 初等教育学

- ・理系でも文系でも受けることが出来る場合が多い。
- ・理系でも国語が課される。

### 体育科音楽科家庭科など

- ・大学によるが英語は必須。
- ・英國のみや、英國数必要など。
- ・理科は応用一科目などありどちらかと言えば文系(しかし本当に大学によるため文理を断言するのは危ない)。

### 経営学

- ・理科は応用一科目のみでも可。
- ・社会も一科目のみなので文理判断が難しい。
- ・そもそも経営学部を設けている大学が少ない。

### 文化人類学

- ・これも理科の応用をとってもいいし社会二科目とってもいいし…という感じ。
- ・特に文系理系と決まっている訳では無い。

### 観光学

- ・入試方式は学校による。
- ・地歴公民が必要なところが多い。
- ・理科基礎、理科が必要な場合がある。

## 第二章 志望校と年間の勉強

※第一志望の大学群ごとに並んでいます。

また、大学群内では理系→文系、第一志望進学→第二志望進学→それ以下の順で掲載しています。

- 1 東京一工 p. 34
- 2 旧帝大(東大・京大以外) p. 62
- 3 筑横千・電農名織・旧三商大(一橋大以外) p. 68
- 4 地方国公立大学 p. 80
- 5 その他の国公立大学(お茶の水女子・外語大・医科歯科大など) p. 85
- 6 早慶上理 ICU p. 99



## 【大学群について】

### うどん

こんにちは。うどんです。

さて、皆さんは「大学群」という言葉をご存じでしょうか？

すごくざっくりと説明すると、「偏差値や特徴によって大学をグループ分けしたもの」です。

アニメとかで言うと「同郷トリオ(ライナー、アニ、ベルトルト)」、「シン国組(リン・ヤオ、ランファン、マー)」みたいなものです(伝わらなかつたらごめんなさい)。

例えば「旧帝大」は旧帝国大学、つまり日本がまだ大日本帝国だったときにできた大学のグループってわけです。

つらつらと説明するだけではわかりづらいので、以下に大学群に含まれる大学(本書の基準)を記しておきます。

#### ①東京一工

「東」京大学、「京」都大学、「一」橋大学、東京「工」業大学といった最難関大学の総称。

#### ②旧帝大

旧帝国大学である北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学の総称。

本書では東京一工と重複するため東大・京大は除く。

#### ③筑横千

「筑」波大学、「横」浜国立大学、「千」葉大学といった「中堅国公立」と呼ばれる大学の総称。

#### ④電農名織

いわゆる専門性の高い理系国立大学の「電」気通信大学、東京「農」工大学、「名」古屋工業大学、京都工芸「織」維大学の総称。

#### ⑤旧三商大

旧学制において商業・商科大学と呼ばれていた一橋大学、神戸大学、大阪市立大学の総称。重複のため本書では一橋大を除く。

#### ⑥地方国公立大学

本書では関東地方以外の国公立大学を指す。重複があるため旧帝大や電農名織、旧三商大は除く。

例：信州大学、弘前大学、秋田大学など

#### ⑦その他の国公立大学

本書では関東地方にある上記の大学群に含まれない大学を指す。

例：お茶の水女子大学、東京医科歯科大学、東京藝術大学、東京学芸大学、東京都立大学、茨城大学、公立諏訪東京理科大学、埼玉大学など

#### ⑧駅弁大学

戦後旧帝大に続いて設立されていった国立大学。

ほぼほぼ地方国公立、その他の国公立と同義だが、すべて「地名+大学」といった名前を持つ。

例：島根大学、新潟大学、琉球大学など

**⑨早慶上理 ICU**

難関私大と呼ばれる「早」稲田大学、「慶」応義塾大学、「上」智大学、東京「理」科大学、国際基督教大学(「I」nternational 「C」hristian 「U」niversity)を指す。

**⑩GMARCH**

それぞれ「学習院大学」、「明治大学」、「青山学院大学」、「立教大学」、「中央大学」、「法政大学」の頭文字を指す。

**⑪関関同立**

近畿地方の難関私立大学である「関」西大学、「関」西学院大学、「同」志社大学、「立」命館大学の総称。

**⑫北里・芝工**

「北里」大学と「芝」浦「工」業大学のこと。

**⑬成成明学獨國武**

準難関私立大学と呼ばれる「成」蹊大学、「成」城大学、「明」治「学」院大学、「獨」協大学、「國」學院大學、「武」蔵大学の総称。

**⑭日東駒専**

東京の準難関私立大学である「日」本大学、「東」洋大学、「駒」沢大学、「専」修大学の総称

**⑮その他の私立大学**

⑨～⑯に含まれない私立大学の総称。

例：東京工科大学、東海大学、拓殖大学など

…といった感じです。

主に偏差値によって分類されているような印象がありますね。

実際受験生の間では「東京一工にチャレンジしてみる」「滑り止め GMARCH」「電農名織ならオーバーキルで生きる」「旧帝大レベルの問題」などといった言葉が飛び交っていました。

(ここからは私見が入るので参考程度に。)

確かに偏差値によってランク付けされているようなところはありますが、(特に電農名織などは)各大学にはそれぞれ強みがあり、その強みは決して偏差値や大学群では測れないと思います。

例年、「GMARCHなら余裕」などと言って試験を受けて不合格になってしまう人や、「例年の問題が簡単で偏差値も高くないから余裕で受かる」と思って試験を受け、問題の難化の煽りを受けて不合格になってしまう人が存在しています。

つまり何を言いたいかというと、「大学群のランクや偏差値を絶対的な基準とみて受験する大学を判断しないこと」を大切にしてほしいということです。

また、各大学によって出題に特徴があつたりもするので、「難しい問題解いてきたから過去問見なくても受かるか～」は必ずしもいい判断とは言えません。

自分が行きたい大学はちゃんと赤本などで調べて、全力で受験に挑んでほしいと思います。

また、大学群の名前を使うことは、時と場合によっては蔑称を使うことになったりもするので注意です(実際に「駅弁大学」という呼び名は旧帝大以外の国立大学を揶揄する面も持っている)。

長くなっちゃいましたが閲覧ありがとうございました。

次のページからみんなの受験体験記をどうぞ。

ニックネーム：たかし

進学先：京都大学

### 志望校について(第一志望：京都大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

総合人間学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

- ・関西の中学校に在学していたこと。
- ・関西の暖かい雰囲気が気に入ったこと。
- ・中学の時の賢い友達に冗談で「京大で会おう」といわれたこと。
- ・一人暮らしがしたかったこと。
- ・入学時に文理を確定せずに、文理を問わず学んでみたいと考えていたこと。
- ・信頼している先生に勧められ、調べていくうちにこの学部が気に入ったこと。

### 志望校について(第二志望：北海道大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

総合入試 理系 化学重点選抜群

#### 2, この志望校を選んだ理由

- ・旧帝大であること。
- ・総合大学であること。
- ・一人暮らしがしたかったこと。
- ・一年間理系の学部の中で専門とするものを考える猶予があること。
- ・留学等に力を入れているとオンラインオープンキャンパスで感じたこと。

### 志望校について(第三志望：早稲田大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

人間科学部 人間環境科学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

- ・早慶への憧れをもっていたこと。
- ・京都大学総合人間学部の受験者が受けることが多いらしいこと。
- ・私大の中で最も京都大学総合人間学部に似ていると感じたこと。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	学校の授業を大切にしながら部活に励む 引退後、鉄壁、スタプラなどを本格的に開始
夏休み～文化祭	学校で行われる夏期講習に参加 基礎固め 総合型選抜入試対策
文化祭～期末考査	理科の基礎固め 総合型選抜入試対策
冬休み	過去問 地理を焦って勉強する(ワインディングコンパス)
共通テスト直前	過去問
私立大学入試期間	過去問
国公立大学入試期間	過去問 学校で行われる講習をとる
それ以降	

ニックネーム：むぎてさ

進学先：東京工業大学

### 志望校について(第一志望：東京工業大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

物質理工学院

#### 2, この志望校を選んだ理由

化学と数学が好きで、好きじゃない国語や地歴公民の配点が0点で都合が良かったことと、将来やりたいことが明確でなかったがとりあえず目標を高くしておけば選択肢が狭まらずに済むかと思ったことから。

### 志望校について(第二志望：北海道大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

工学部・応用理工系学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

おじが去年の12月ごろに札幌に転勤になって、頼ることができたから。北海道はご飯がおいしそうだから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	チャート IAⅡBⅢ(10月頃まで), 数 IAⅡB クリアーの講習(11月頃まで), 物理化学セミナー(12月頃まで)
夏休み～文化祭	東工大過去問(2018年度), 物理(電磁気学)の講習
文化祭～期末考査	東工大冠模試(河合と東進), 数学Ⅲ 上級問題精講(微積分野のみ), 共テ対策(主に英語長文と数学)
冬休み	共テ対策(主に地理), 化学の新演習
共通テスト直前	共テ対策(主に地理)
私立大学入試期間	理科大過去問(4年分), 早稲田過去問(1年分), 化学の新演習
国公立大学入試期間	東工大過去問(数学17年分, 物化10年分, 英語6年分)
それ以降	北大後期工学部過去問(6年分)

ニックネーム：毒島

進学先：東京工業大学

### 志望校について(第一志望：東京工業大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理学院

#### 2, この志望校を選んだ理由

三者面談で先生から勧められたからです。

### 志望校について(第二志望：東京都立大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

数理科学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

得意科目の数学だけで受験ができ、後期に最適だったからです。

### 志望校について(第三志望：東京理科大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

工学部 数学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

所謂併願ってやつです。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	気休め程度のセミナー、サクシード
夏休み～文化祭	セミナー、クリアー、サクシード、チャート等
文化祭～期末考査	過去問を始める
冬休み	共通テスト勉強の合間に過去問とか
共通テスト直前	共通テスト演習、共テの過去問
私立大学入試期間	私立の過去問を 2 年分ぐらい
国公立大学入試期間	過去問、物理重要問題集、チャート
それ以降	大富豪

ニックネーム：TKT

進学先：東京工業大学

### 志望校について(第一志望：東京工業大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

工学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

工学部が一番広く物理分野を学べる学部であったから。

### 志望校について(第二志望：早稲田大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

基幹理工学系Ⅱ

#### 2, この志望校を選んだ理由

一年次には完全には系を確定せず幅広く学問を学べるからである。私は、物理系に進むことは考えていたが、具体的にやりたいことはなかったので、一年から専門的なことよりも幅広いことを学びたかった。

### 志望校について(第三志望：慶應義塾大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理工学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

早稲田大学とほぼ同じ。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	数学 数Ⅲまでの基礎固め 必ず基礎を終わらす 物理 力学熱力学波動の基礎を終わらす 良問の森 化学 理論の基礎を終わらす 無機有機を始める 英語 たくさん読む
夏休み～文化祭	数学 応用問題を始める 物理 電磁気原子と名門の森を一周(原子以外) 化学 無機有機の知識を一周入れる 理論の演習
文化祭～期末考査	数学物理化学 総合演習、苦手潰し、化学はセンター9割安定を目指して解く(二次対策として) 英語 読みまくる 記述も意識 共テ 少しづつ始め、12月前に本格的に始める ※12月前半に早慶の物化の対策を済ましておく
冬休み	共通テスト演習+二次対策(共通テストの比重が大きい)
共通テスト直前	苦手な地理を詰める 共通テストに飽きたら二次対策
私立大学入試期間	集中力がなくなり、散歩をたくさんする 私立よりも国立対策
国公立大学入試期間	とにかく勉強 毎日全教科触れる 今までやったことの復習
それ以降	

ニックネーム：はる

進学先：東京都立大学

### 志望校について(第一志望：京都大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

工学部

第一希望：物理工学科

第二希望：工業化学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

志望学部・学科に関しては、自分の将来やりたいことの方向性を考えて志望したが、志望校に関してはそこまで強い志望理由はなく、名門校や京都へのあこがれが強かった。また、面白そうな人と交流できそうと思ったから。

### 志望校について(第二志望：東京都立大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

システムデザイン工学科・機械システム工学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

中学時代に大学に行ったことがあり、また家からも通える距離であったため志望した。もともと、浪人を視野に入れていたこともあり、来年度滑り止めとなるかの確認の意もあった。

実際、前期が不合格で、後期が合格となり自分のやりたいことを見つめなおした結果、第一志望にそれほど深い理由があったわけではないもあり進学を決めた。

### 志望校について(第三志望：早稲田大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

創造理工学部・総合機械工学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

国公立大学の受験のために場慣れしておきたいと思い受験した。

とくに強い希望理由はなく、落ちたときのショックが軽減されるよう、なるべく高い大学を選んだ。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	配布されたワーク類（セミナーなど）を中心とした基礎固め、英単語、数学の講習利用
夏休み～文化祭	配布されたワーク類（セミナー・クリアなど）を中心とした基礎固め、英単語、数学・地理・英語の講習利用
文化祭～期末考査	配布されたワーク類（セミナー・クリアなど）を中心とした演習、数学・地理・化学の講習利用
冬休み	地理以外：共通テスト演習 地理：参考書で知識固め
共通テスト直前	共通テスト演習
私立大学入試期間	過去問演習（赤本）、旧帝大の演習（赤本、青本）、復習（チャート、教科書）、化学・英語の講習
国公立大学入試期間	過去問演習（赤本）、復習（チャート、教科書）
それ以降	後期まで：過去問演習（赤本）、復習（チャート、教科書） 後期後：休息

ニックネーム：ポニー

進学先：明治大学

### 志望校について(第一志望：東京工業大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

環境・社会理工学院

#### 2, この志望校を選んだ理由

研究室が多く、面白そうで他の大学にはない研究が行われていたのが一番の理由。また、教養教育や四大学連合を通して理工学的な知見だけでなく人文社会系の分野も学べる点や、留学プログラムも多様に用意されていた点にも興味を持った。

中学生のころに、兄が持っている色んな大学の学校パンフを見て一番に目に留まったのがこの大学だったのもある。

(屋内プールがあるのも魅力的)

### 志望校について(第二志望：早稲田大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

創造理工学部 建築学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

学部は違っているが、兄が通っているので学校についての情報が他学に比べて圧倒的に多く、安心感があった。自宅から通いやすく、有名な大学なので憧れがあった。

### 志望校について(第三志望：横浜国立大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

都市科学部 建築学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

共通テストの社会の選択を現代社会にしたため、現代社会OKかつ首都圏かつ国立かつ建築学科があるという条件に合いその中で興味を持ったのが横国だった。とはいえ、設計の授業の指導が厚いので自分の力を十分に伸ばせる大学だと思った。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	進研ゼミ、セミナー、サクシード、陰山の共通テスト現代社会、古文単語 330、Vintage、予習の教材、国語のセンター過去問
夏休み～文化祭	進研ゼミ、チャート、セミナー、重問、速単、陰山の共通テスト現代社会、古文単語 330、Vintage、学校の講習（有機化学・安田 T、長文読解・山口 T）
文化祭～期末考査	進研ゼミ、セミナー、過去問、速単、陰山の共通テスト現代社会、古文単語 330、Vintage、予習の教材、国語の共テ予想問（河合、Z会）
冬休み	進研ゼミ、過去問、速単、陰山の共通テスト現代社会、国語の共テ予想問（河合、Z会）
共通テスト直前	進研ゼミ、過去問、速単、陰山の共通テスト現代社会、古文単語 330、Vintage、国語の共テ予想問（河合、Z会）
私立大学入試期間	進研ゼミ、過去問、速単
国公立大学入試期間	進研ゼミ、過去問、速単
それ以降	英検

ニックネーム：イケメソ

進学先：浪人

### 志望校について(第一志望：東京工業大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

研究設備が充実しているので、ハイレベルな授業を受けられそうだったから。

### 志望校について(第二志望：東京都立大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理学部物理学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

理学をやりたくて前期試験で東工大を志望したが、そこに失敗した場合、後期試験で東工大を受けられなかったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	1、2年生の復習 3年の勉強（科目の基礎的なことのみ）
夏休み～文化祭	1、2年生の復習 3年の勉強（科目の基礎的なことのみ）
文化祭～期末考査	1、2年生の復習 3年の勉強（科目の基礎的なことのみ）
冬休み	共通テスト演習
共通テスト直前	共通テスト演習
私立大学入試期間	志望する国公立大学の過去問演習
国公立大学入試期間	志望する国公立大学の過去問演習
それ以降	ゆるく勉強

ニックネーム：少年

進学先：一橋大学

### 志望校について(第一志望：一橋大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

- ・受かったらかっこいいと思ったから。
- ・小さい頃からの憧れの学校だったから。
- ・家から近いから。
- ・二次試験で、苦手科目であった古文の出題が少ないと聞いたから。
- ・就職に良いと聞いたから。

### 志望校について(第二志望：慶應義塾大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

- ・受かったらかっこいいと思ったから。
- ・名の知れた大学であるから。
- ・古文の出題がないから。
- ・一橋志望の併願先として王道であると聞いたから。
- ・日程が国立二次の10日前であり、ちょうど良かったから。

#### 余談

- ・手応えは微妙だったが、補欠(ランクB)だった(その後無事合格)。
- ・普通に合格していれば国立の合否を待たずに入学金を振り込まなければいけないところだが、運良く補欠であったため無駄にお金をかけずに済んだ。
- ・一年分(数学のみ二年分)しかやっていなかったが合格できた。

第一志望の対策が慶應の対策にもなっていたのかもしれない。

## 志望校について(第三志望：早稲田大学)

### 1, 志望校の学部・学科

人間科学部

### 2, この志望校を選んだ理由

- ・受かったらかっこいいと思ったから。
- ・共通テストと得意科目の数学だけで勝負できるから。
- ・日程が早めだから国立二次に支障が出ないから。
- ・第一志望とは学部系統が全く異なるが、その学部でできることが興味深かったから。

### 余談

数学選抜というマニアックな方式で過去問がほとんどないようなものだった。

赤本も出版されておらず、大学のホームページに過去三年分の問題が載せられているだけ(解答なし)しか過去問がなかった。

学校の数学の先生に一年分の過去問の答案作成をお願いして対策した。

過去問は一年分しかやらなかつたが、「他の受験生もどうせそんなにやっていないだろう」と思えたので、落ち着いて本番に臨めた。

早稲田人科の数学選抜はマニアックな方式ではありますが、数学が得意な国立志望(文系でも理系でも)の併願としてかなりオススメです！

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	英文解釈の技術 100(後半)、システム英単語（後半）、文系の数学、世界史 B が面白いほどわかる本、倫政の一問一答、物理基礎をはじめからていねいに、英語の予備校(Z 会の教室)、現代文の予備校(駿台)
夏休み～文化祭	スーパー数学 1A2B(駿台)、一橋大国語(駿台)、一橋大英語(Z 会の教室)、システム英語長文 3、世界史 B が(ry、物理基礎を(ry、地学基礎が面白いほどわかる本
文化祭～期末考査	上記の参考書などをやりきろうとした。 英語の予備校(Z 会の教室)、現代文の予備校(駿台)、数学のオンデマンド授業(学研プライムゼミ)
冬休み	共通テスト形式の問題の演習と知識の詰め込み。 世界史の教科書をひたすら読んだ。
共通テスト直前	共通テスト形式の問題の演習と知識の詰め込み。
私立大学入試期間	共通テスト直前期には出来なかった好きな勉強。(英文和訳)。 私大の過去問。
国公立大学入試期間	国立二次の過去問
それ以降	ただただ遊んだ。

ニックネーム：ぬ

進学先：一橋大学

### 志望校について(第一志望：一橋大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

経済学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

就職に強くてそれなりに評判も良く、家から近かったから。

### 志望校について(第二志望：慶應大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部、経済学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

名の知れた大学だったとともに、国語が苦手な自分にとっても受けやすい受験科目だったから。

### 志望校について(第三志望：上智大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

経済学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

それなりに名の知れた大学だったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	クリアー、青チャート、やっておきたい長文1000 英文解釈の透視図、塾の世界史のプリント
夏休み～文化祭	プラチカ、セミナー地学基礎、学校でもらった物理基礎の問題集、20日で完成スピードマスター倫理、20日で完成スピードマスター政治経済 Vintage、塾の世界史のプリント
文化祭～期末考査	完全マスター倫理、完全マスター政治経済、駿台の地学基礎の問題集、学校で貰った物理基礎の問題集、世界史過去問、共テ古典対策問題集、プラチカ、ヒストリア、共テ対策問題集一式
冬休み	共テ対策問題集一式
共通テスト直前	共テ対策問題集一式
私立大学入試期間	私立過去問、国立過去問
国公立大学入試期間	国立過去問
それ以降	数Ⅲ(後期はあったが、難易度が高すぎたのと前期試験で受かった自信が結構あったので全く勉強しませんでした。今思えば愚行であったなど深く反省しています。)

ニックネーム：うしゅうしのみ

進学先：早稲田大学

### 志望校について(第一志望：東京大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

文科一類

#### 2, この志望校を選んだ理由

東大に通う立高野球部の先輩に憧れた。また高いレベルの環境で勉強したいと思った。

### 志望校について(第二志望：早稲田大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

法学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

法律だけでなく、語学や幅広い教養が学べるから。

### 志望校について(第三志望：慶應義塾大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

小論文がなく数学で勝負ができる学部だったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	英単語、構文など各教科の基礎を固める。
夏休み～文化祭	受講を通して、受験に必要なスキルを身につける。また、冠模試を受けて志望校を知る。
文化祭～期末考査	少し演習を交えながら、レベルを上げていく。
冬休み	世界史と地理のインプットを行い、完成させる。
共通テスト直前	ひたすら演習を繰り返す。
私立大学入試期間	私大の過去問演習。
国公立大学入試期間	国公立の過去問演習。
それ以降	

ニックネーム：ゆいさわ

進学先：東京外国語大学

### 志望校について(第一志望：一橋大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

社会学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

1年のときに学年で講義を聴きにいった際に校舎の雰囲気が気に入り憧れるようになつた。

2年になり進路を考えるにあたり、自分はまだ将来就きたい職業が明確に定まっておらず、中国語の勉強や社会学(社会科学)に興味が湧いたことから、希望する職種を探している人が通っているといわれる一橋大学の社会学部を志望した。

当時の自分の実力に比べるとかなりのチャレンジ校であり、最も苦手な教科である数学の問題も鬼のように難しいことは知っていたが英語に自信があったため目標にしてみようと思った。

### 志望校について(第二志望：東京外国語大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

国際社会学部 国際社会学科(専攻地域 東アジア)

#### 2, この志望校を選んだ理由

志望校を決める上で、独学では難しかったため大学では絶対に中国語の勉強がしたいと思っていた。

東京外国語大学では勉強と進級がしんどいと聞いていたものの中国語をどこの国公立大学よりもとことん追求することができると考え志望した。

## 志望校について(第三志望：早稲田大学)

### 1. 志望校の学部・学科

商学部

### 2. この志望校を選んだ理由

早稲田大学の明るく活気のある校風や、商学部の綺麗な校舎が気に入った。

特に、商学部では外国語教育にも力を入れていると書かれていたため興味が湧いた。

また商学部は将来どのような職種を希望するにせよ就職に強いとも聞いてより魅力的に感じたほか、試験問題も他の学部に比べて解きやすく感じた。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	塾で受講を進めていた。 特に苦手だった数学と世界史を重点的に受講していた。
夏休み～文化祭	朝とりあえず塾に登校して軽く勉強し文化祭の練習が終わったらすぐに塾に帰ってきて勉強。 色々な大学の記述の世界史の過去問をひたすら解いたり、自分でまとめノートを作ったり一問一答を進めていた。
文化祭～期末考査	継続して他の大学も含む世界史の記述過去問を解き、解いた範囲はノートに短時間でわかりやすくまとめた。 他の科目は共通テストと2次試験の過去問を並行して進め、苦手な範囲があれば受講していた。 理科基礎の勉強も本格的に始めた。
冬休み	共通テストの勉強に力を入れつつも2次試験のために世界史の記述過去問を継続して解き、英語や国語も基本的に2次試験の問題を解いていた。 数学も微積や確率など取れそうな問題の復習をしていた。
共通テスト直前	配点が特に高い理科基礎を重点的に対策し、過去問や対策問題をひたすら解き、自分なりの解き方を模索した。 直前期はほとんど世界史か理科基礎か倫政しかしていなかった。
私立大学入試期間	私大の勉強は過去問を2年か3年解き、一橋を解く上でも力がつけられそうな世界史は5年分くらい解いていた。
国公立大学入試期間	一橋世界史の過去問を30年分解いた。やった範囲は教科書と資料集で復習し、添削もしてもらった。 得意科目だった英語や国語はあまり手を付けなかつた。 数学も今更できることが見当たらなかつたため3日前くらいから6年分くらい一気に復習した。
それ以降	正直、後期の勉強は全然できなかつた。過去問も1年解いたレベルでほぼ手付かずで受けた。 そこまでの勉強が救いになったとしか言いようがない。

ニックネーム：すぎ

進学先：中央大学

### 志望校について(第一志望：一橋大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

社会学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

幅広い分野を学べてかつ社会科教員の免許が取れたから。

### 志望校について(第二志望：慶應義塾大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

教員免許が取れるのと、憧れ。

### 志望校について(第三志望：中央大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

法学部法律学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

社会科教員免許が取得でき、家が近いから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	部活→東進で自習 東進の受講を進めた。
夏休み～文化祭	学校の自習室で勉強→文化祭準備→東進共通テスト対策
文化祭～期末考査	2次試験対策
冬休み	2次試験対策、過去問
共通テスト直前	共通テスト対策
私立大学入試期間	過去問
国公立大学入試期間	過去問
それ以降	ダラダラ

ニックネーム：すーさん

進学先：浪人

### 志望校について(第一志望：東京大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

文科Ⅲ類

#### 2, この志望校を選んだ理由

自分のやりたいことを決めるのに進振り制度に魅力を感じたから。

また、日本最高峰の環境で今まで出会ったことのない人達と関わって自分の視野を広げたいと思ったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	部活中心だった。 塾の講座を進めることを意識した。
夏休み～文化祭	毎日 10 時間以上勉強していた。 あまり手をつけられていなかった社会を多めに取り組んだ。
文化祭～期末考査	夏模試で成績が振るわなかつた数学を中心に過去問演習を始めた。 12 月前半までは二次対策中心だった(ただし理科基礎は進めていた)。
冬休み	共テ対策だけやっていた。 ほとんど問題演習だった(共テは慣れが大切だと感じていたため)。
共通テスト直前	変わらず演習多めにやっていた(特に数学とリスニング)。
私立大学入試期間	ほとんど過去問はやらずあくまで国公立二次対策を多めに取り組んだ。
国公立大学入試期間	過去問と社会の暗記を中心に進めた。
それ以降	後期は足切りだったので、勉強していない。

ニックネーム：文化優良生徒

進学先：北海道大学

### 志望校について(第一志望：北海道大学)

#### 1. 志望校の学部・学科

理学部地球惑星科学科（一般的な場合は総合理系の予定でした）

#### 2. この志望校を選んだ理由

私はもともと自然が好きで、高校に入ってからは理科の中でも特に地学の分野が好きなことに気づきました。これには所属していた天文気象部での活動も大きく影響したと思っています。

北海道大学を目指した一番の理由は、豊かな自然がもたらす良質なフィールドにすぐ手が届く学び舎であることでした。森林はもちろん、私が興味を持っている火山やそれに伴う地形・環境へ、実際に足を踏み入れ観察・観測ができるることは、フィールドワーカーやネイチャーガイドを志す私にとって、とても魅力的に映りました。また、地球惑星科学科のカリキュラムに実習や実験が多く取り入れられていたことも志望動機となりました。

個人的な話になりますが、私が北海道にルーツを持つことや、親戚が札幌に住んでいることも、北海道という土地へのあこがれとなりました。また、私は毎年北海道で夏と冬を過ごしてきたので、そこはどのような環境で、どのような場所があるのか、ある程度知っていました。それゆえ、大学生活を具体的にイメージできたことも志望する決め手となったように思います。

最後に、受験らしい話として、募集要項を読んだ後のこと書きます。

「地球惑星科学の特性と可能性を十分に理解し、地球惑星科学を積極的に学ぶ強い意欲と資質を持った人材を選抜することを目的としています。」

野外調査や実験・観察活動を行い、この分野を積極的に学びたい生徒を、この学部は求めていました。私は自分がそれに適した生徒であると判断——勘違いかもしれませんのが当時はもちろん今も確信しています——しました。私が求める環境である大学が、私のような生徒を求めていた。もう両思いですよ、告白するほかありません。かくして私はこの大学、この学科に出願しました。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	過去問
夏休み～文化祭	難関大物理の夏期講習
文化祭～期末考査	過去問
冬休み	過去問・予想問題
共通テスト直前	予想問題
私立大学入試期間	
国公立大学入試期間	
それ以降	TOEFL

ニックネーム：A.T.

進学先：東北大学

### 志望校について(第一志望：東北大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理学部数学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

学力的に行けそうでかつ数学の研究のレベルが高かったから。

総合型入試ではほとんど数学だけの試験で入れるから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	ワードボックス、鉄壁、ヴィンテージ、青チャートⅢ、古文単語330、物理セミナー、化学セミナー
夏休み～文化祭	参考書 物理セミナー、化学セミナー、重要問題集（物理、化学）、青チャートⅢ、蔭山の倫理政経、ヴィンテージ、英語の過去問（解けそうな大学のを色々） 夏期講習 英語の長文（山口先生）、ライティング（山口先生）、有機化学（安田先生）
文化祭～期末考查	志望理由書、A0Ⅱ期の過去問、物理セミナー、化学セミナー、重要問題集（物理、化学）、青チャートⅢ
冬休み	なし（合格した）
共通テスト直前	なし
私立大学入試期間	なし
国公立大学入試期間	なし
それ以降	なし

ニックネーム：ゆうじて

進学先：信州大学

**志望校について(第一志望：九州大学)**

**1, 志望校の学部・学科**

農学部

**2, この志望校を選んだ理由**

入学後の選択肢が広く海洋系のコースも選べるから。

**志望校について(第二志望：早稲田大学)**

**1, 志望校の学部・学科**

人間科学部

**2, この志望校を選んだ理由**

早稲田大学の名前が欲しかったから。

**志望校について(第三志望：信州大学)**

**1, 志望校の学部・学科**

理学部理学科生物学コース

**2, この志望校を選んだ理由**

共通テストに失敗したから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	部活と遊び、青チャート
夏休み～文化祭	友達と遊び、文化祭の準備、青チャート
文化祭～期末考査	ゲーム、青チャート
冬休み	冬期講習
共通テスト直前	共通テストの過去問
私立大学入試期間	体調管理
国公立大学入試期間	生物の教科書図説を眺める
それ以降	カラオケ、ゲーム、後期の勉強

ニックネーム：たまご

進学先：千葉大学

### 志望校について(第一志望：千葉大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

園芸学部園芸学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

学部、距離、レベルを考慮すると、1番好条件だったため。

### 志望校について(第二志望：徳島大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理工学部応用化学システムコース

#### 2, この志望校を選んだ理由

共通テストの結果を踏まえた結果。

### 志望校について(第三志望：北里大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

薬学部生命創薬学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

自分のレベルに合っていたから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	授業の予復習
夏休み～文化祭	授業の復習
文化祭～期末考査	セミナーなどで演習
冬休み	過去問演習
共通テスト直前	共テ対策(予想問題など)
私立大学入試期間	過去問演習
国公立大学入試期間	過去問演習
それ以降	チャート

ニックネーム：うどん

進学先：電気通信大学

## 志望校について(第一志望：電気通信大学)

### 1. 志望校の学部・学科

情報理工学域

### 2. この志望校を選んだ理由

とりあえず受験にお金をかけたくなかったので予備校や塾に行かず、私立大学の受験を一切せず、国立大学の進学を目指すことにしていた(国立一本というやつ)。

今はコロナ禍なので都外への通学はリスクがあり(祖母と同居しているためなおさら)、立川高校へ後輩のサポートなどに行きづらくなるとの思いや、家族のつながりを大切にしたいという観点から都外への進学は却下し都内の大学へ進学することにした。

つまり地元から動きたくないということ。

自分は情報理工学を学ぼうと思っており、それを学べる国立大学は都内では東京大学、東京工業大学、電気通信大学、東京農工大学といったところだった。

また、理系だが国語・地理といった二次試験で利用しない教科でも点数がある程度取れたので、共通テストを足切りでのみ使用する東京大学や東京工業大学ではなく、二次試験の合否に共通テストを利用する大学を志望しようと思った。

そして正直な話、数学があまり得意ではなかったので東京大学や東京工業大学並みの問題は厳しいという思いもあり、何よりも受験に浪人などで必要以上に費用をかけたくなかったので、無駄なリスクは避けて自分の現段階の実力で十分に勝負ができる電気通信大学を志望することにした。

そもそも東工大や東大は家から遠くて一限に出られる気がしない。

電気通信大学は前期が大括り入試であるため、東京大学のようにすぐに学ぶ分野を確定しないといった点も魅力的だった。

そして、情報理工学域しかないためどの類になったとしても情報理工学を学べることが大きかった。

まとめると、「立地」「入試形態」「カリキュラム」といった観点からこの大学に志望しようと思ったわけである。

今思うと二次試験の難易度も自分のレベルに合っていたと思う。つまり自分にピッタリな大学だったというわけだ。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	サクシード数Ⅲ、セミナー物化、クリアーカーIAⅡB、クリアーアⅢ、地理Bの点数が面白いほどとれる本
夏休み～文化祭	セミナー物化、クリアーカーIAⅡB、クリアーアⅢ、地理Bの点数が面白いほどとれる本、鉄壁、復習シリーズ、共通テスト国語対策問題 ※講習とかは行かなかった。
文化祭～期末考査	セミナー物化、クリアーカーIAⅡB、クリアーアⅢ、地理Bの点数が面白いほどとれる本、鉄壁、復習シリーズ、共通テスト国語対策問題
冬休み	学校で配布された共通テスト対策問題、チャートIA、チャートⅡB、チャートⅢ、地理B超重要問題の解き方、セミナー物化、鉄壁、チェック化学
共通テスト直前	学校で配布された共通テスト対策問題
私立大学入試期間	私立大学は受験していない
国公立大学入試期間	赤本、セミナー物理、クリアーアⅢ、チェック化学
それ以降	本番の問題の解きなおし、豪遊

ニックネーム：守屋翼

進学先：電気通信大学

### 志望校について(第一志望：電気通信大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

情報理工学域( I 類)

#### 2, この志望校を選んだ理由

自分の進路に合い、自宅から通える大学の中で最も教育水準が高いから。

### 志望校について(第二志望：東京理科大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

工学部情報工学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

私立で最も教育水準が高いと思っていたから。

### 志望校について(第三志望：明治大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

総合数理学部現象数理学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

立地

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	授業中心
夏休み～文化祭	参考書で復習
文化祭～期末考査	授業中心
冬休み	共通テスト対策
共通テスト直前	共通テスト対策
私立大学入試期間	過去問
国公立大学入試期間	セミナー・チャート一周
それ以降	単語、PC のブラインドタッチ

ニックネーム：立高生 M

進学先：青山学院大学

### 志望校について(第一志望：筑波大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

総合選抜理系 1

#### 2, この志望校を選んだ理由

頑張れば、合格できると思ったから。

全ての学部が同じキャンパスにあるため、いろいろな人と交流できると思ったから。

### 志望校について(第二志望：青山学院大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理工学部電気電子工学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

特になし。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	ターゲット 1900 ユメジュク エバーグリーン（英語の文法の問題集） 入門英文問題精講 青チャート 物理入門問題精講 化学入門問題精講 セミナー物理 セミナー化学
夏休み～文化祭	ターゲット 1900 ユメジュク vintage のイディオム 入門英語長文問題精講 青チャート セミナー物理 セミナー化学 塾の夏期講習
文化祭～期末考査	ターゲット 1900 基礎英語長文問題精講 数学重要問題集 物理重要問題集 化学重要問題集
冬休み	古文単語 330 塾の冬季講習 学校で配られた共通テストの問題集
共通テスト直前	共通テストの問題集の復習
私立大学入試期間	受ける大学の赤本
国公立大学入試期間	受ける大学の赤本
それ以降	

ニックネーム：リヨヒカックス

進学先：浪人

### 志望校について(第一志望：東京農工大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

農学部共同獣医

#### 2, この志望校を選んだ理由

家から通える東京の国立で獣医学について学べる大学がここくらいしかないから。

小動物から家畜まで、幅広い分野で学べるから。

### 志望校について(第二志望：北里大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

獣医学部獣医学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

同じく家から通えそうだから。

しかしあまり行く気はなく、自分の実力が通じるか知りたかったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	授業に集中
夏休み～文化祭	チャート、数Ⅲの復習など
文化祭～期末考査	共テ対策、二次対策
冬休み	共テ対策、二次対策
共通テスト直前	共テ対策
私立大学入試期間	農工大過去問
国公立大学入試期間	農工大過去問
それ以降	

ニックネーム：スギ

進学先：横浜国立大学

### 志望校について(第一志望：横浜国立大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

経済学部経済学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

二次試験の相性が良いため。

### 志望校について(第二志望：早稲田大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

チャレンジ校としてちょうどよかったため。

### 志望校について(第三志望：明治大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

実力相応校だったため。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	部活
夏休み～文化祭	部活
文化祭～期末考査	部活と自学
冬休み	自学
共通テスト直前	自学
私立大学入試期間	自学
国公立大学入試期間	自学
それ以降	休み

ニックネーム：このあ

進学先：信州大学

### 志望校について(第一志望：信州大学)

#### 1. 志望校の学部・学科

医学部保健学科看護学専攻

#### 2. この志望校を選んだ理由

都内にも看護師の資格が取れる大学は多数ありますが、ドクターヘリ制度を導入している病院が一つもないで、強制的に地方大学から探すことになりました。そこで信州大学はドクターヘリ制度を導入している附属病院をもっており、フライトナースにあこがれる私にとって魅力の一つに感じました。また私は天体観測や写真を撮ることが趣味で、医学部は自然あふれる松本キャンパスに4年間通えることも選んだ一つのポイントです。

私は人生のほぼ大半を東京都で過ごしわりかし便利な環境で生活してきました。ここで一つの区切りとして地方に移ることで、自分の持つ力を確かめたかったこともあり、信州大学医学部保健学科看護学専攻を志望しました。志望していた大学はここだけです。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	学校の授業
夏休み～文化祭	英語と地理の講習
文化祭～期末考査	学校の授業
冬休み	河合塾の共通テスト予想問題集 学校の教材
共通テスト直前	河合塾の共通テスト予想問題集 学校の教材
私立大学入試期間	
国公立大学入試期間	赤本、東進過去問データベース
それ以降	面接対策、生物の勉強

ニックネーム：巻貝

進学先：信州大学

### 志望校について(第一志望：信州大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

工学部 機械システム工学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

元々ロボットを作ることやプログラミング・回路制作を幼い頃からやっていて、大学ではより実践的なことを学びたいと思った。なので制御工学・電気通信工学・機構学諸々工学分野の包括的な学びができる大学をまず探した。更に、早い段階から専門的な学びがしたかったので、進路振分け制度がないところ・1年次から専門教育科目があるところ、というふうに大学の絞り込みをしたところ、信州大学工学部機械システム工学科というところを見つけた。

実は共通テスト前までは他の大学を第1志望にしていたが共通テストで失敗してしまい、チャレンジしようとも思ったがやはり現役で受かりたかったし、部活等を総合的に考えた結果志望校を変えた。信州大学は共通テストの得点率的にはある程度余裕のあるところではあったが、総合大学なので友達も作りやすいし、部活やサークルも活発で魅力的だったので、最終的にはここを選んだ。

### 志望校について(第二志望：茨城大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

工学部 機械システム工学科(昼間コース)

#### 2, この志望校を選んだ理由

第一志望校と同じように絞り込みをした結果候補にあがったので興味を持った。ここの魅力としては偏差値帯としては中堅だが、JABEE認定があることだと思う。（JABEE認定とは、大学での全教育課程を修了すると技術士一次試験が免除され、卒業後すぐに技術士補として登録ができる制度のこと。）技術士試験は自分が取得したい資格No.1だったので、一次試験免除は非常に魅力的だった。試験難易度的にも後期試験での受験に最適だったので選んだ。

## 志望校について(第三志望：公立諏訪東京理科大)

### 1. 志望校の学部・学科

工学部 電気機械工学科

### 2. この志望校を選んだ理由

学費云々のために国公立大学進学をしたかったので、前期・後期に加えて中期試験を受ける大学として探し始めた。この大学でやっている研究などは自分がやりたいことは1ミリ違うだけで、東京からの便もいいし、就職率もそこそこあるので選んだ。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	部活メインの生活を続けていた。勉強はほぼしてなかった。
夏休み～文化祭	文化祭準備のために学校行って作業、家帰って作業を繰り返したり、材料調達を名目に秋葉原に通ったりした。このときもほぼ勉強してなかった。
文化祭～期末考査	旺文社「全レベル問題集」数学と物理、化学の私大標準・国公立大レベルをやり始めた。この頃から塾の指示を聞かなくなつた。
冬休み	「全レベル問題集」数学・物理の私大標準・国公立大レベルと、化学の共通テストレベルを周回した
共通テスト直前	代ゼミの共通テスト予想問題集を復習しながら周回
私立大学入試期間	「全レベル問題集」数学・物理の私大標準・国公立大レベルと私大上位・国公立大上位レベルを周回
国公立大学入試期間	「全レベル問題集」数学・物理の私大標準・国公立大レベルでとにかく苦手を無くすように抜粋したものを周回
それ以降	怠惰

ニックネーム：オレンジ

進学先：東京学芸大学

### 志望校について(第一志望：東京学芸大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

B類 理科専攻

#### 2, この志望校を選んだ理由

自らの学力と、科目数と、将来やりたいことを考えて決めました。受験する大学は可長先生と相談する機会があり、そこで進められたものです。

### 志望校について(第二志望：東京理科大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理学部第一部 物理科

#### 2, この志望校を選んだ理由

試験科目に理科が一科目だけであり、物理科では気象などの地学の科目も学べるため。

### 志望校について(第三志望：東京理科大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理工学部 土木工学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

試験科目に理科が一科目だけであり、気象が学べるから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	サクシード、セミナー(物理)、英単語、チャート、英語の長文・文法
夏休み～文化祭	チャート、セミナー(物理)、いろんな大学の過去問(地学)、地学講習
文化祭～期末考査	チャート、セミナー(物理)、いろんな大学の過去問(地学)、地理講習、物理の参考書読み(イラスト付きの軽いもの)
冬休み	セミナー、河合塾や駿台などの予想問題集やVパックなどの予想問題集(数学、物理、英語、国語、地理)、地理講習、英単語、単語帳作り(地学)、物理の参考書読み(イラスト付きの軽いもの)
共通テスト直前	予想問題集、英単語、単語帳作り(地学)、物理の参考書読み(イラスト付きの軽いもの)
私立大学入試期間	物理(橋本先生の講習)、地学(国公立対策)、単語帳作り(地学)、物理の参考書読み(イラスト付きの軽いもの)
国公立大学入試期間	橋本先生の講習、可長先生の講習、単語帳作り(地学)
それ以降	遊ぶ、先生へのお土産探しなど

ニックネーム：杉

進学先：東京医科歯科大学

### 志望校について(第一志望：東京医科歯科大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

医学部保健衛生学科看護学専攻

#### 2, この志望校を選んだ理由

きっかけは、学校の先生に、医科歯科大の看護はトップクラスだと言われたこと。

看護学部には元々興味があり、都内で国公立を志望していたため、とにかく高みを目指せば今後志望校が変わっても対応できると考えたこと。

オーキャンに参加してみると、主体性がある明るいハキハキした学生に惹かれ、高校でも志の高い人に囲まれて成長できたため、その刺激を大学でも受けたいと思ったから。

また、調べてみると教養部というものがあり、看護学部に限らず他の学部の人と交流しながら教養を身につけることが出来るところが良かったから。

### 志望校について(第二志望：聖路加国際大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

看護学部看護学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

第1志望に面接と小論があってその練習をしたかったから。

養護教諭の資格が取れるから。

国際交流が盛んで、少人数制だから。

### 志望校について(第三志望：杏林大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

保健学部看護学科 看護学専攻・養護教育学専攻

#### 2, この志望校を選んだ理由

アクセスがよく施設が綺麗だから。

養護教諭の資格が取れるから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	ひたすら英単語をやったり、青チャートで苦手を埋めたりしていた。共通の予想問題や過去問に触れた
夏休み～文化祭	共通と2次試験の過去問や予想問題10年分を完了させた。私立も一年分ずつくらい解いて本当に受けそうか、どんな問題かを確認した
文化祭～期末考査	2次の対策をひたすら。英語を沢山解いた
冬休み	新しく共通の予想問題を買って暗記教科などを共通の形式に対応できるようにした。
共通テスト直前	冬休み同様、予想問題に取り組んだ。 英語や国語は一日にひとつ取り組む程度で あとはひたすら暗記科目的復習。
私立大学入試期間	私立の過去問を3年ずつくらい解き、2次の小論対策を本格的に始めた 難しめの英単語帳を極めた
国公立大学入試期間	本番当日の朝まで小論や英単語に触れた。
それ以降	たまーに韓国語など新しい分野の勉強をしていた

ニックネーム：Hosakun

進学先：立教大学

### 志望校について(第一志望：東京都立大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理学部物理学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

レベルが高すぎず、家から近いから。

### 志望校について(第二志望：立教大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理学部物理学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

大学名のブランドが高く、学びたい研究室があったから。

### 志望校について(第三志望：青山学院大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

理工学部物理学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

通いやすく、受けやすいレベルの受験難易度だったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	バンド、チャート
夏休み～文化祭	文化祭の準備が大半 セミナーやチャートはなあなあでやってた
文化祭～期末考査	この辺りで大学が決まって本格的に 1 週間のスケジュールを決めて勉強し始めた(遅い)
冬休み	共通テスト勉強のみひたすらしてた。
共通テスト直前	共通テスト勉強のみひたすらしてたら 5 日間熱に侵された。
私立大学入試期間	私大の勉強が中心(国公立と被る教科もあったので)。 1日 10~12 時間ほど。
国公立大学入試期間	国公立の勉強。
それ以降	自分は後期の勉強をした。

ニックネーム：わめ

進学先：東京学芸大学

### 志望校について(第一志望：東京学芸大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

教育学部 A 類社会

#### 2, この志望校を選んだ理由

教育について興味を持っていたから。

SSH での経験を通して社会科の必要性を感じたから。

### 志望校について(第二志望：立教大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

文学部史学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

英語が共通テストの点数で通るから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	英単語や古文単語、日本史通史
夏休み～文化祭	日本史通史、英単語、古文単語
文化祭～期末考査	共通テスト実践問題 第1志望の2次試験過去問
冬休み	共通テスト実践問題
共通テスト直前	共通テスト実践問題
私立大学入試期間	私大過去問 友人との教え合い
国公立大学入試期間	2次試験過去問 複数回の解き直し 友人との教え合い
それ以降	

ニックネーム：ちゅっぱちゃっへす

進学先：東京学芸大学

### 志望校について(第一志望：東京学芸大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

初等教育教員養成課程 環境教育選修

#### 2, この志望校を選んだ理由

小学生の頃から小学校の教師を目指しているから。

中高の免許も取得したいが、科目に迷っており、入学後に科目を選択できるから。

高校3年間取り組んだ河川環境の研究を大学進学後も継続したいから。

### 志望校について(第二志望：学習院大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

文学部教育学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

小学校の教師になるための設備とカリキュラムが整っており、学科内で学年を超えたつながりが強いから。

自然環境系を専門にしている先生がいらっしゃるので研究を継続することができるから。中高の免許(国英社)の取得も可能であるから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	考査に向けての学習
夏休み～文化祭	英検対策 考試之道演習 夏期講習→日本史文化史・倫理・政経・現代文記述・英語長文・英作文・小論文 日本史教科書熟読開始 総合型選抜準備
文化祭～期末考査	考査に向けての学習 古典共通テスト講習(斎藤先生)参加
冬休み	1日で全科目分ずつ共通テスト演習 復習ノート作り
共通テスト直前	苦手科目を中心に演習 復習ノート見直し&追加
私立大学入試期間	国立の対策と同時並行で私立の過去問を2・3年分解く
国公立大学入試期間	過去問を解き、先生に添削してもらうことを繰り返した 友達と話しながら知識のインプット・アウトプット
それ以降	前期の結果発表まで後期対策 →野口先生と担任と練習・友だちとロールプレイ 後期試験まで友達と勉強 →話の引き出しを増やすため、読書したり、先生方とお話ししたり。

ニックネーム：かわくぼ

進学先：明治大学

### 志望校について(第一志望 お茶の水女子大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

文教育学部 言語文化

#### 2, この志望校を選んだ理由

女子大に行きたかったから。

### 志望校について(第二志望：明治大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

文学部 演劇

#### 2, この志望校を選んだ理由

興味があったから。

### 志望校について(第三志望：明治大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

政治・経済 経済

#### 2, この志望校を選んだ理由

尊敬している先輩の母校だったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	インプット(文系科目詰め込み)
夏休み～文化祭	数学
文化祭～期末考査	理科基礎以外の科目
冬休み	理科基礎
共通テスト直前	Kパックなどの過去問
私立大学入試期間	過去問ひたすら過去問
国公立大学入試期間	過去問
それ以降	

ニックネーム: ふぽぽ

進学先: 未定(河合美術研究所で浪人)

### 志望校について(第一志望: 東京藝術大学)

#### 1. 志望校の学部・学科

美術学部先端芸術表現科

#### 2. この志望校を選んだ理由

志望理由は踊りとアートをつなげる表現を考えたいから。自分が今までやってきた踊りと現代的なアートが どう絡み合っていけるか模索できる場所はここだと思いました。先端は他の科と違つて、扱うメディアやテーマを限定しないことが魅力的でした。そして、大きな愛やフリーハグ精神や「傷ついてもドロドロでもぐちゃぐちゃでも私はあなたが大切で大好きだ」という絶対的な希望を身体表現の畠出身の人間としてどこまで伝えられるか試したいと思いました。私は、踊りから色々な表現手法(写真、映像、立体、工作、音楽などなど)に 繋げて、見たひとが自分自身の身体で生きることに希望を感じ、身体そのものを愛していくようなものを作りたいのです。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	土日は御茶の水美術学院(以下:おちゃび)に通いつつ、平日は学校 まだ何をしたいかよくわからていなかった
夏休み～文化祭	学校にはほとんど行けなかった おちゃびの夏期講習会
文化祭～期末考査	予備校を河合塾美術研究所(以下:河合)に変更 平日は学校、月・火の夕方と日曜終日は予備校 予備校ではデッサンや作品制作をしていました 考査や模試の勉強、国語の問題集も実施
冬休み	河合の冬期講習(ほぼデッサン)、国語の共通テスト対策問題集
共通テスト直前	学校の夏期講習の代わりに模試の問題で政経を勉強、他にも倫理や現社の問題を実施 英語・国語の共通テスト対策問題も実施
私立大学入試期間	私大を受験しなかったため、朝から河合でポートフォリオ作成に専念
国公立大学入試期間	河合で朝からデッサンに専念
それ以降	後期試験がないため、来年に向けた学習

ニックネーム：ぜ

進学先：慶應義塾大学

### 志望校について(第一志望：慶應義塾大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

法学部法律学科

#### 2, この志望校を選んだ理由

司法試験の合格率が最も高かったから。

### 志望校について(第二志望：早稲田大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

法学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

第一志望に多少劣るもののはほぼ同レベルで法律の勉強ができるから。

### 志望校について(第三志望：慶應義塾大学)

#### 1, 志望校の学部・学科

商学部

#### 2, この志望校を選んだ理由

法学の次に商学に興味があったから。

年間こんなことしてた表	
期間	やっていた参考書・利用した講習など
一学期	基礎固め
夏休み～文化祭	過去問とそれに対する計画を立てた上で合格を勝ち取るためのオリジナルな勉強
文化祭～期末考査	同上
冬休み	同上+過去問演習を一日一つ
共通テスト直前	同上(僕の第一志望受験には共通テストが無関係だったため)
私立大学入試期間	最後の確認と覚えにくい事柄の詰め込み(学校の定期考査前の詰め込みに近い)
国公立大学入試期間	
それ以降	

### 第三章 特殊な受験形態の紹介

1 総合型試験 p. 102

2 実技試験 p. 109

3 一般試験 p. 111

※第二章と同じく大学群ごとに掲載してあります。

$$\begin{aligned} y &= \arcsin\theta ? \quad \theta = \sin^{-1}x \\ \int \arcsin x dx &= \int \sin^{-1}x dx \\ &= x \arcsin x + \sqrt{1-x^2} + C \\ &\quad \left( \int \cos x \sin x dx \right) \quad \left( \int \frac{\sin 2x}{2} dx \right) \\ &= \left[ -\frac{\cos 2x}{4} \right]_0^\pi \\ &= -\frac{1}{4} - \left( -\frac{1}{4} \right) = 0 \end{aligned}$$

## 京都大学 総合人間学部 総合型試験

ニックネーム：たかし

総合型選抜入試は大学、学部ごとでかなり試験形式が異なると思うので参考にならないことも多くあると思いますが、まずは僕の体験を、流れを追って説明しようと思う。

### <なぜ、総合型選抜入試を受験しようと思ったのか>

- ・一年前のちょうどこの進路講演会で東大に総合型選抜入試で受かった先輩があり、総合型選抜入試もチャンスが増えるものとして一つの手だ、のようなことをおっしゃっており興味があった。
- ・せっかく SSH クラスで探究に取り組んだのでそれらを活かしたいと思った。
- ・僕が受験で非常にお世話になった先生に相談し、この総合人間学部の志望動機などを伝えたところ、「とてもいいと思う」と背中を押してもらえたから。

### <いつ受験を決めたか>

- ・この先生に相談したのは夏休み前あたり。
- ・夏休みの勉強の進捗状況で決めるに。
- ・夏に結果がでた模試の成績がそこそこ良かったため、特色入試のためのオンライン説明会に参加した後に決断した。

### <対策>

- ・総合人間学部の試験形式は

1, 「学びの設計書」という書類

2, 筆記試験

文系総合問題(小論文)

理系総合問題(数学の問題と理科の話題に関する小論のようなもの)

例：人類が火星に定住するまで何年かかると試算できるか？

3, 共通テストの点数

で合否を決めるというもの

- ・学びの設計書は僕が書く→先生からアドバイスをもらい、添削を受ける→また書く、という繰り返しだった。
- ・僕の場合字数制限が明確に定められていたので大変だった。
- ・筆記試験は大学の web ページ上に二年分の過去問があったのでそれを解きその科目の先生のところに行き、添削をお願いした。
- ・筆記試験は自分が考えたことを論理的に分かりやすく、とにかく書くことを意識した。

<メリット>

- ・やはりチャンスが一つ増えること。
- ・「学びと設計書」で志願理由や大学で何をしたいかを書くことで目標や将来像がある程度明確になり後の勉強のモチベーションにつながること。
- ・先生方から過去問に関連する興味深い話を聞けること。

<デメリット>

- ・時間がかかること。
- ・僕の場合約 60 時間かかった。
- ・この時間の間ライバルたちは勉強しているので当然模試の成績は下がりかなり精神的にきつい時があった。

<まとめ>

- ・高校時代で顕著な活動がある人や、顕著な活動がない人でもその学部への強い思いがある人は検討してもいいのではないか。
- ・ただ勉強時間がどうしても削られてしまうので基礎が身についていないとしんどいと思う。
- ・僕は「ベストは尽くすけど受かったらラッキー」程度の気持ちで、挑み、筆記試験の手応えもほとんどなかったが奇跡的に合格することが出来た。
- ・何が起こるか分からないのであくまで一般受験に加えての、一つの手段として考えるのもありだと思う。

## 東京工業大学 環境・社会理工学院 総合型試験

ニックネーム：ポニー

まず、共通テストで足切りがあります。環境・社会理工学院 A（2年時に建築学系に進む）は面接がないためか、ほかの学院や B、C に比べて倍率が高いです。私の時は足切りによって倍率が約 8 倍だったのを 2～3 倍にされました。ちなみに共通テストが 77% だった私はこの足切りはクリアできました。（ボーダーはわかりません。ネットにも情報は少ないです。その年の難易度にも左右されやすいと思います。）

この足切りを通過すると造形課題があります。ただ、この入試日が私大入試の盛んな頃なので、私大の一般入試と被っていないか注意して下さい。造形課題とは言ってますが、数学Ⅲまでの問題も含まれます。この数学Ⅲの問題は年によって難易度が大きく違うように感じました。解答は掲載されていないので先生に見てもらうのがいいです。今年出題傾向が今までと変わり、デッサンの課題が一つ増えました。デッサンの内容は建物を描かせるものが多いと思われます。この試験に合格していないので、何ともアドバイスが難しいですが、デッサンは毎日 15 分やれば相当描きやすくなります。

## 北海道大学 理学部 地球惑星科学科 総合型試験

ニックネーム：文化優良生徒

私が受験したのはフロンティア入試、所謂総合型入試です。簡単じゃなかったので簡単には書けないです申し訳ない。

選抜の前に、出願資格を満たす必要がありました。まず、高校では「物理基礎・物理」又は「化学基礎・科学」のどちらかを履修していること。私は3年次、物理と地学を選択していたのでこれを満たしていました。このほか、「TOEIC L&R 600点以上」又は「実用英語技能検定2級以上」というものがあり、どちらも取得していなかった私は、5月頃急いで受験しました。こういった資格については、受験実施日が決まっているので早めに把握し受験することを奨めます。

本題の選抜の内容です。私が受けた年度では、大きく3つの段階がありました。

### <書類選抜>

まず10月の頭に出願書類の提出がありました。自己推薦書、調査書、コンピテンシー評価書などを提出しました。

自己推薦書はSSH課題探求Ⅲのゼミの時間や、放課後（5時以降もやりました）に、梅沢先生に添削をしていただきました。といっても、志望理由は自分にしか書けないので、なぜこの大学がいいのか、自分は今まで何をしてきて、この先何がしたいのか、地学に対する私の思いはどれほどなのかなど、丁寧に吟味して書き上げました。その後、どうすれば熱意を文章にこめられるか、内容が質問に正対しているかなどのご指導をいただきました。

調査書は主に担任の先生と作っていくもので、夏休みまでに記載する内容の相談をしました。私の場合、いくつかの学会・発表会への参加歴や受賞歴を記入していただきました。例えば、気象学会や地球惑星科学連合、全国SSH生徒研究発表会などで発表を重ね、全国高等学校総合文化祭では自然科学部門（地学）で最優秀賞を受賞したことなどです。

最後に、厄介だったコンピテンシー評価書についてです。これは複数の先生方が指定のウェブサイトから入力し作成するもので、私の場合国語と数学の2教科についてのルーブリック評価、加えて成果物や取り組みの様子がわかるものを添付するというものでした。本来、生徒は介入してはいけないのですが、何をすればいいのかわかりにくかったので、自ら先生方に説明し、協力のお願いをしました。

これらの書類の提出には想像の倍かかると思ったほうがいいです。実際、私はぎりぎりで速達を送る羽目になりました。

### <総合問題・面接>

一次選抜（書類による選抜）で 15 人から 9 人に絞られました。

総合問題はサンゴの白化と海水温の関連、ロジスティック方程式の定数などを題材とした小論文のような形態でした。資料を基に考察を行うもので、150 字から 300 字程度の記述式問題が 4 問出題されました。試験時間は 120 分で、下書き用紙も配られました。

それが終わると順番に面接が行われました。相手は先生 6 人でした。最初の質問が「地学について何か話してください。」地学について語ってくださいと言われたのです。もう全部勢いで自分の思いのままを伝えました。地学が好きになったきっかけや地学への夢など、一方的なマシンガントークを十数分しました。その後、志望理由や大学に入ってやりたいことや、私がしてきた研究について、いくつか質問されました。多くの質問は、事前に用意した回答をうまく使って返しました。大学に入ったらこんなことをしてくれますか？とか、共通テストの勉強はしっかりやっていますか？といった質問もされました。終わるころには面接官の先生方はニコニコしていて、自分も笑顔で面接室をあとにしたこと覚えています。

これらの試験は札幌のキャンパスで行われたので、飛行機と宿を取つておく必要がありました。このあたりの準備も抜かりないようにしましょう。ちなみに晩御飯はもつ鍋と馬刺しでした、北海道なのに。

### <共通テスト>

二次選抜では 9 人から 5 人に絞られました。発表があったのは 2 学期末考査の次の週、共通テスト本番の 1 か月ちょっと前でした。2 段階の選抜をくぐり抜けた先、最後に基礎学力があることを示さねばなりません。とは言ったものの、求められるのは英数理のみで、600 点中 450 点以上が最終合格の条件でした。ゆえに直前期は国語と地理 B はほぼ勉強せず、この 3 教科のみ集中して取り組みました。本番では数学で盛大にこけましたが、英語 9 割、理科満点だったので耐えました。もともと得意だったこれらの教科を入試で重点的に扱ってもらえることは大きな利点だったと今では思っています。

### <最後に>

これらの選抜の結果、最終合格者は私を含めた 4 人となりました。なんかエッセイみたいになってしまって申し訳ないです。

## **東北大學 理學部 数学科 総合型試験**

ニックネーム：A.T.

### **入試形態 A0Ⅱ期**

#### **一次試験(筆記試験)**

3時間で4問の数学の問題を解く(200点満点)。

#### **二次試験(口頭試問)**

10分で数学の問題を解き面接官に説明する(分からないときはヒントをもらえる)。

その後英語のスピーキングテスト(英検三級程度)を行う(調査書点と合わせて100点満点)。

#### **注意点**

一次試験の合格者のみ二次試験を受ける。

二次試験の結果は一次試験と二次試験の点数の合計で判断する。

共通テストは使わない。

筆記試験では解答用紙を追加でもらえる。

受験には平均評定が4.2以上必要。

## **京都工芸纖維大学 工芸科学部 設計工学域**

### **機械工学過程 総合型試験**

ニックネーム：巻貝

京都工芸纖維大学工芸科学部設計工学域機械工学課程の総合型入試を受けた。

選抜方法は一次試験で50分間の講義を聞いてその後講義内容に関するペーパーテスト・英語と国語のペーパーテスト、二次試験は与えられた課題について資料をつくりプレゼンをするものだった(自分は一次試験で落ちたので二次試験は受けていない)。

例年、一次試験の合格率は50%弱くらいなのだが、自分が受験した時はペーパーテストの大幅な難化によって25%程になった。

ちなみにA0入試(総合型入試)を日本で一番最初に行った大学である。

## お茶の水女子大学 文教育学部 総合型試験

ニックネーム：ちゅっぱちゃっへす

### 一次

プレゼミナール受講後のレポート作成(60分間)、志望理由書、活動報告書、英語資格検定試験  
成績等を総合的に評価

### 二次

図書館入試、グループ討論、個人面接

※文系の場合。理系は形式が異なる。詳しくは大学のウェブページへ。

いわゆる「フンボルト入試」と呼ばれるもの。

<https://www.ao.ocha.ac.jp/ao/index.html>

## 筑波大学 体育専門学群 一般選抜(前期日程) 実技試験

ニックネーム：ゆか

### 実技(1) ダンス(女:5名。補助学生4名)

#### □ストレッチ・準備

- ・持参したCDを補助学生に渡す。
- ・補助学生の方と一緒に行う。2人1組(15分)。
- ・各自で行う(15分)。

#### □模倣

##### ①リズムダンス⇒振り入れ→2.3回練習と質問→本番

- ・音楽に合わせて行う(今回はアラビア風のリズミカルな曲)。
- ・曲のはじめは自由に踊る、最後は曲に合わせて3つの異なるポーズを決める。

##### ②指定の動き(2回)⇒歩く→走る→とまる→伸びる→転がりながら座る→フロアのポーズ→ねじりながら立つ→ねじりのポーズ→走る→ジャンプ

- ・曲に合わせて行う。
- ・一回目は模倣。補助学生に振り入れしてもらう。
- ・2回目は動きの流れは変わらず、オリジナルで行う。

##### ③ターン⇒ピケ4→シェネ4→ポーズ

##### ④ジャンプ⇒ソッテ、シャッセ左右→グリッサード→グランパドウシャ→アラベスク→シャッセ、アントルラッセ×2→シャッセ→グランパドウシャ×2

#### □即興

##### 1分の曲を2曲聞く→本番

- ・リズムのとれない荒々しい曲&ピアノの曲。
- ・考える時間はなし。
- ・全員同時に行う。

#### □創作作品の発表

##### ①自分の創作作品・ダンス歴などについてのアンケートを書く。

##### ②1人ずつ発表(受験番号順)。

##### ③試験監督と面接(共通テストの出来栄え、創作は自作か、ダンス歴について等)。

**実技(2)** 水泳(30名ほど。男:約20名 女:約10名)

## □ウォーミングアップ(約20分)

①各自体操・シャワー

②壁無しコースで10分

③壁ありコースで10分

・50mプールを25m地点で壁で区切る(2.4.6レーンのみ)。

・各レーン4人ずつ。

## □飛び込み練習

・2回ずつ練習(水中からでもOK)。

・本番の自分のコースで行う。

## □100m個人メドレー

・受験番号順に3人ずつ(男女混合)。

・水中からでもOK。飛び込み台なし。

終わった人からシャワーを浴びて解散。

downなし。

## 弘前大学 医学部 一般試験

ニックネーム：ゆきを

共通テスト：5教科 7科目 1000点 理科 200点→300点に換算

二次試験：総合問題 300点 大問二題

面接 200点

※面接の点が悪いと落とされる可能性がある。

理系内容の日本語の文が出ることもある。

## 秋田大学 医学部 一般試験

ニックネーム：ゆきを

共通テスト：5教科 7科目 700点 換算方法は不明

二次試験：小論文 100点 英文

面接 200点

## 東京外国語大学 国際社会学部 国際社会学科 一般試験

ニックネーム：ゆいさわ

英語の文章を読み、日本語で論述する小論文。社会の対立にまつわる3つの短めの文章を読んだ。

問題は4問で、最初の3問は文章中に引かれた下線部について80字～100字で説明するものでほぼ英文和訳、英文理解を問うものだった。

最後の1問は小論文形式で、英文の内容を踏まえ500～600字で社会の差別や対立を解消する方法について論じるものだった。

## 東京藝術大学 美術学部 先端芸術表現科 実技試験

ニックネーム：ふぽぽ

藝大は実技試験があります。ここでは先端の入試形式に絞って書きます。

まず共通テストを受けます。国語と英語と好きな科目ひとつでおk。美術系の大学は基本的にこの形式が多いです。

次に、ポートフォリオを提出します。A3ファイル20ページ以内に、志望理由、経歴、志望に繋がる今までの活動、大学に入ってやりたいことの4つを載せます。ポートフォリオ作りは先端ならではの楽しいところです。その分悩むことが多いですが……「自分はこれがやりたいんだ！」と言い切れるかどうかが勝負です。

そして2段階の実技試験を受けます。一次試験でデッサンか小論文を選び、二次試験で総合実技と面接を受けます(大体2年ごとに出題の傾向が変わると言われています)。実は、作ったポートフォリオは、二次試験に残らないと見てもらえません。悲しいけど受験なので仕方ないですね……。

そして二次試験後、共通テストから面接やポートフォリオまで全ての課題を含めて総合的に判断され最終合格者が決められます。遠い道のりです。

## 東京学芸大学 教育学部 A類社会 一般試験

ニックネーム：わめ

### 小論文

昨年から導入されたが、配点は低いためほとんど対策しなくても良い。  
過去問を解き、自身の教育観を持つだけでも十分。

## 早稲田大学 想像理工学部 建築学科 一般試験

ニックネーム：ポニー

美大や芸大を除くと珍しく、一般試験に空間表現があります。こちらは創造性を重視した（私の実感）鉛筆画の出題です。過去には4次元以上の空間を想像して書きなさいみたいな内容もありました。

一般試験の配点の10%しかありませんが、試験が2日間あるうち、2日目はこの空間表現だけなので、絵を描く力があった方が2日目に気持ち的に余裕を持って受けられます。ただ、英語、数学、物理、化学もそれなりに難しいので対策するときは時間のバランスをよく考えてほしいところです。

## 慶應義塾大学 経済学部 一般試験

ニックネーム：ぬ

多数決、多くの人間の学問への参入についての問題。  
第1問200字、第2問400字。

## 第四章 74期生の足跡

- 1 受験で身に付けた思考法 p.115
- 2 大切にしたこと p.120
- 3 成功したこと p.129
- 4 失敗したこと p.137
- 5 後輩へのメッセージ p.144



## 受験で身に付けた思考法

私が受験勉強をするうえで学んだのは、連想とリセットです。

連想についていえば、例えばわからない単語が出てきたとき単語そのもの、または前後の文章から意味を連想することで意味が分かったりその意味を覚えやすくなりました。

リセットについていえば、特に数学の解法を考えるとき、一つの問題に対して複数の解法が考えられます。1回1つの解き方に執着してしまうと解けない事がよくあったので常に多数の視点から考えるように意識してました。

(このあ)

自分の伝えたいことが伝わるものができるか考える。

受験といえど表現、アートを志す人間としてのづくりをしているので、自分の主張がちゃんとあって、それを伝える表現力がめちゃくちゃ大事だと思っていました。

でも、多少作る技術が足りていなくても、熱量が伝えるものもあるので、「大真面目な大バカになること」もマジで大事です。

とにかく伝えたいという気持ち、熱意があれば色々動き出します。

「好き」が最強<sup>デス</sup>

(ふぽぽ)

- ・記述式の解答は字を丁寧に書くだけではなく、根拠をしっかり示すなど、誰が見ても納得するようなものにする。

- ・志望校が決まってるならすぐに過去問をやる。

決まってなかったら自分の偏差値と近い偏差値の大学の過去問をやる。

- ・志望校が決まってるなら赤本を買う。

決まってなかったら借りる。

- ・目的のある人は強いので早くから計画を立てておく。

- ・焦らず急がば回れでいく。

- ・生活リズムは一定にする。

- ・模試やテストは要点のみ復習し、できなかった単元をおさえてそこに立ち戻る。

典型問題以外は模試の問題にこだわらない。

- ・メモは分散させず一冊の参考書に集約する。

- ・週の目標は量で、日の目標は時間で設定する。

- ・その日やることを勉強の前に決める。これを決めずに時間を使うのはもったいない。

(うどん)

物理は基本的に1回頭の中でどんな動きをするか等を簡易的にシミュレーションしてから立式できるようにする。状況把握を怠ると恐ろしいことが起こる(経験者)。

数学(特に二次)で問題の意図が読み取れないことが起きたら、まず2か3を代入してみて題意をちゃんと理解してから解き始める。

(巻貝)

数学、物理では、いかに減点されそうな要因を潰すかを意識して記述するようにした。

例えば、数学では同値性の確認を入念に行ったり、証明で計算手順や関数の増減について端折らずに書くようにした。

物理では、それぞれの保存則がなぜその状況で成り立つのかを詳しく書くようにした。

(むぎてさ)

数学の2次の問題は文章中の単語や与えられた式の特徴をよく考える。

化学で文字式を立てる問題を解くときは横に( )を付けて何の式かわかりやすくしたり、単位を書いておく。

英語の和訳は自分でいったん書いた後、日本語の修正を忘れない。

物理、数学は先にあった小問を利用して解く問題が多いので、(1)や(2)を慎重に解くようになる。

<空間表現、造形課題の試験がある人へ>

美術の先生に描いたら見てもらいましょう。

身の回りを描くだけでも色々なアドバイスをもらえます(私は秋ごろから見てもらった)。

自分の絵に自信があるなしに関係なく、第3者の目が大事です。

(ポニー)

模試とかの時は自分が一番頭が良いと考える。

自分ができなかつた問題はみんなもできない！

(毒島)

- ・地学に関しては、出てきた数字や大事であろう言葉に丸をつける。

- ・英語の文章を読むときに修飾されているところはわかりやすいようにする。

また、文章中で区切れるところは斜線を引き、後から見返したときに見やすいようにする。

- ・図中に書き込む。

- ・字数制限のない記述では、キーワードは絶対に入れるようにして、できるだけ情報量が多いものにする。

(オレンジ)

- ・数学の回答は論理を組み立てるイメージ。言葉選びや順序のミスで一気に論理が破綻するので注意。
  - ・図形問題は絶対に図を描く。
  - ・必要十分であるかの吟味もせずにむやみに矢印で繋げない。
  - ・英語は英語のまま考える。
  - ・物理は公式を本番中に生み出せる。
- (文化優良生徒)

漠然と問題を解くのではなくその解き方である必要性があるか考えたり、もう一度解いてもできる再現性があるか考えていると自然と論理的思考力が鍛えられた。そうすると知らない形式の問題でも解けるようになった。

(A.T.)

### **数学**

数学はどんなに複雑そうに見えてもだれもが一度は解いたことのある問題の組み合わせである、ということを常に意識していた。

何か一つの参考書を徹底的に仕上げれば、必要な引き出しは揃うので一つの参考書を仕上げることが大切である。

また、一度回答を見た問題に関して、自力でもう一度自分の手を動かして一から答案を書きあげることと、なぜその思考にたどり着くか、過去の自分はなぜその思考が出来なかつたかを考えなくてはならない。

そして、もう一度解きなおす際にはなるべく頭を真っ白にして、その問題の解法を自力で見つけ出したという暗示をかけるということをやっていた。

### **物理**

物理は覚えることが少なくやることが限られているので、

とりあえずやらなければいけない事をやってみることが大切である。(例えば力学であればとりあえずエネルギー保存か運動方程式を考える、とか)

そのための知識が一瞬で当然になることが必須である。

### **化学**

センターの過去問を安定して9割とれるまでやりこんだら、二次もとれる。(ここでの9割はいい時ではなく、悪くとも8割5分を外さないということ、平均9割)

(TKT)

特記すべきものはありません。

先生や他の先輩方がよくおっしゃることを素直に吸収し、実践していくといいと思う。  
(たかし)

特筆できることはないです。

(杉)

間違えた問題は自分が納得するまで教科書、参考書を見直すか、先生に聞く。

国語の共通テスト対策では、答えを見る前に選ばなかった選択肢すべての選ばなかった理由を明確にした(時間内だと、どこでその選択肢を選ばなかったのかまで確認できないし、的外れな理由で選択肢を除外していないかの確認をするため)。

(はる)

### 日本史の論述の対策

大きい紙にある時代のことをまとめるように書き込む。

人物や背景や出来事など思いつく限り書いて、一通り終わったら教科書を見ながら別の色ペンで補足修正をする。

自分に足りないことや説明ができるところなどが客観的に分かる。

(わめ)

世界史をやる上で、ただその出来事だけを見るのではなくその出来事の背景やそれが他の地域に及ぼした影響まで幅広く考えること。

これは世界史だけではなく国語を解くときにも役立ち、ただその問題の答えを考えるだけでなくどうしてその答えを思いついたのか、まで深く考えられるようになった。

(ゆいさわ)

受験が終わった時のことを考えて勉強すること。

(スギ)

問題集などの数学の難問を分からなくても様々な解法を考えて試行錯誤をするようにする(過去問と違い時間に追われにくい問題集での演習で考える習慣を付けるようにする)。

(すーさん)

そもそも思考

(うしうしのみ)

記述式はこれまでの人生での読書や講演会などのことが役に立った。

(ゆうじて)

アウトプットの機会を多く持つ。

暗記するべき内容を自分で図化して、本当に理解できているかどうか確認する。

(ちゅっぱちゃっへす)

「問題文で与えられた条件をすべて使って答えを導く必要がある」という前提で問題を解くこと。

(守屋翼)

数学とかは、捨て問とか、後回しにした方がいいと思う問題の見分けをつけた。

(リヨヒカックス)

(理系のみ)基礎を出発点にして問題を解く思考法、どんな発展問題が来ても応用が効く。

(Hosakun)

論理的な思考法。

(すぎ)

出題者は受験生にどんな考え方、解き方、観点を求めているのかを考えてみる。

やる前から考えすぎない。やってみてから考えるのも結構大事。

(少年)

数学や世界史の記述については、わからなくてもとりあえずわかる要素をひたすら書く。

(ぬ)

## 大切にしたこと

ストレスや自分の体調不良への対策をよく考へるようにしてました。

私は人より生理期間の心身の健康を保つのが難しく、やらなきゃいけないことがどうしてもできなかったり後回しにして結局やれなかったり、それ故できなかつた自分にイライラしたりしてました。

このことに関しては中学生のころから悩んでいたのですが、高3になってようやく自分のことを理解し始めて、以前よりましになりました。

また、特に気を付けてやっていたのは、できるときにたくさん進めるということです。

毎日決まった量をこなすことも大事ですが、できる日とできない日が出てくるのが嫌だったので、1週間でやるべきこと、1か月でやるべきことを決めて最低限1ヶ月間のことはできるように取り組みました。

(このあ)

朝ちゃんと起きる！！自分は朝クソ弱いですが、行かなきゃいけない雰囲気を自分の中で作って追い込んでました。

あと電車で寝る！電車で本とか読むのは自分はオススメしません。寝ると起きた時に脳が切り替えられて授業にも集中できる気がします。

他にも、友達や先生と変なポーズをしあってふざけるとか、人とちゃんと話すとか、ご飯は予備校の近くで友達とお店を探し回って食べるとか、普通の楽しげな生活を目指していました。

(ふぽぼ)

- ・Twitterで情報を集め、愚痴等々を吐き出すことを躊躇わないようにしたこと。
- ・YouTubeを全部英語のみにしたこと。
- ・休み時間を短く多めにとって身体的苦痛を排除したこと。

(巻貝)

寝る時間を決めて勉強時間をズルズル引き延ばさないようにした。

また、心に余裕があるときは解説を読むときにもタイマーをセットして集中して取り組むようにした。

(ポニー)

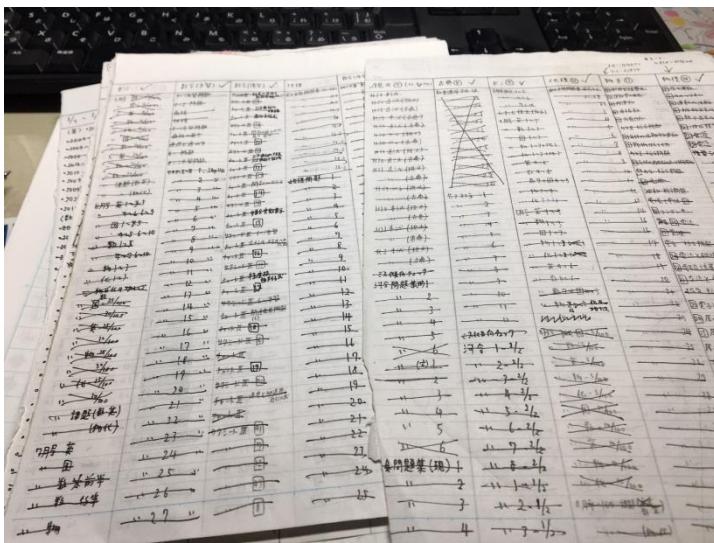
メリハリを付けるようににした。

(すーさん)

- ・不必要なものはすぐに捨てて部屋をきれいにした。
- ・毎週やることを確認し、遅れている科目がないかをチェックしていた。
- ・勉強時間をアプリで記録していた。
- ・黒ペンを用いて、インクの減り具合で毎日どれくらい勉強したかを可視化した。
- ・使い切ったペンの芯はとっておく。なんか楽しくなる。



- ・やることリストを作成して、やることを細分化して記入していた。



(うどん)

生活習慣の安定が大事だったので、自制心のある自分と怠惰な自分の均衡を保つよう努力しました。

(毒島)

受験終盤(1月頃)まで特に計画性なく学習を進めてきたせいで遅めに焦りを感じたため、それ以降は計画(何日に東工大の2015年度数学を解くなど)を細かく立てて、どんなに消化が遅れても2日以内に挽回するようにした。

また、過去問は採点したものを記録しておいて、自分の実力が今どのくらいかを把握したり、こんなにやったんだぞという達成感を感じられるようにした。

併願先の受験後など本当に疲れたときは、好きなことをしてよく寝て休み、次の日から頑張るようにした。

(むぎてさ)

- ・夜ふかししない。
- ・わからないところはすぐに聞く。
- ・他人を頼る。
- ・日常生活に記憶したワードをいれる。
- ・複雑な数字が出ても目を逸らさない。
- ・娯楽にかける時間を減らす(電車の中で本読んだりとかして、ずっとは続けれないように)。
- ・授業はなるべく起きるようにする。
- ・家族とか友達とか、身近な人に問題を出してもらったりする。
- ・解いた問題は丸つけするだけじゃなくてどうやって間違えたかをしっかり見る。
- ・わからない単語は教科書とか図説を見てノートにまとめる(地学)。

(オレンジ)

メンタルコントロール。とにかくメンタルのブレを作らないようにした、濃い勉強と浅い勉強のメリハリをつける。集中できない時は英単語をやるなど自分の機嫌を上手くとっていくようにした。

体力をつけて、なんでもいいから続ける。一度辞めてしまうともう一度始めるのはすごく大変だと思う。

(杉)

ストレスをためすぎないよう受験直前期は休息をとるようにしていた。

起床時間を大体一定にしていた。

(はる)

- ・遅くとも11時就寝7時起床、最低7時間半の睡眠の徹底
- ・疲れたなど感じたら水やお茶を飲む

(たかし)

・友達との時間を大切に。

行事は文化祭までちゃんとやる。

普段の授業や休み時間のありふれた時間も思い出になるし、精神を安定させる材料になる。

・趣味の時間をとる。

私はギターや登山をしたり、キャンプをして星を見たり、野鳥観察、友達とおいしいものを食べるなど、時間を作つて多めに息抜きをした。

個人的には心身ともに健康でいられるので、受験で切羽詰まって無理やり勉強するくらいなら休暇を入れたほうがいいと思う。

もちろん自分の理想と現実を比べてみないと本当に余裕があるかはわからないけど。

・本番は静かなので、普段から静かな環境で勉強すべきという人もいるが、私はずっと音楽を聴きながら勉強していた。

好きなプレイリストをかけたり、雨の中のキャンプのASMRを聞いたり、できるだけリラックスして勉強するようにした。

・勉強がそもそも好きではないので、好きなことと交互にやって気を紛らわせた。

それでも、本番に向けて、勉強に頭を使う時間をだんだん延ばしていく、最終的には丸一日集中できるようになった。

~~・共通テスト当日まで毎日ゲームもしていた。もちろん時間は決めて。~~

(文化優良生徒)

生活習慣、効率(これガチ大切)

効率を一番に考えた方が良い。特に私文。

(かわくぼ)

数学、物理は、復習の際に必ず自分で納得するまで繰り返すことを大切にしていた。少し分からなかったことを、問題ごとに暗記するとその時間がその問題のためだけになるが、納得するとほかの類題に対応できる。→守備範囲がより大きくなる  
一つの参考書を仕上げること。色々な参考書に手をださない  
苦手分野を作らないこと。

(TKT)

趣味の時間と寝る時間は必ず確保するようにした。

一年間ずっと集中し続けるのは無理なので趣味の時間は割り切つて全力で遊んだり、集中力が切れたり、眠くなつたらしっかり眠るようにした。

メリハリをつけると勉強にも集中できるのでやってよかったと思う。

(A.T.)

辛いときはすぐに泣くようにした。

涙を流すことはストレスの緩和に繋がるため定期的に泣いていた。

(わめ)

妥協しない。

一切の隙間時間を無駄にしない全て捧げる。

これはしかし休憩をしないというわけではなく1日のうちに休憩時間を決めそこはしっかりと休みメリハリをつけることが必須。

(ぜ)

メンタルをできる限り自分でコントロールすること。

私はもとから塾の先生や親が口を開けば心配するほど自分のメンタルを保つのが苦手で、模試の結果や周りの様子で一喜一憂していた。

転機は秋に受けた河合オープンで、夏から必死に勉強した世界史が全くわからず周りが400字びっしり埋めている中自分だけほぼ白紙で出したことがショックすぎて帰りの駅で動けなくなった。

だがこれ以降「まあ河合オープンよりはマシか～」と思えるようになり、急に自分の不安や焦りを鎮めて平常心を保つことができるようになった。

またこの経験である意味「ヤケクソ」になるのが上手くなり、多少失敗してもまあいいやどうにかなる！と思ってこなせるようになった。

自信を持って望むのも不安になるのも受験では大切なことかもしれないけれど、ここまで来たらやるしかない！もうどうにでもなれ！というメンタルも大切。

(ゆいさわ)

読んだ英文は全て音読すること。

(スギ)

就寝時刻を同じにすること。

(うしうしのみ)

物理とかは、先生の話を聞いても、その時は理解できても、いざ自分で解くとなったら、解けないことが多かったので、先生の話は参考程度に留めて、自分で納得するまで教科書や参考書を読むようにした。

(立高生 M)

自分の欲に素直に、ゲームしたい時はゲームをする。  
(ゆうじて)

様々な問題に取り組み、多様な思考回路を身につけようとした(失敗した)。  
(イケメソ)

友達と一緒に会話の中で勉強する。  
→自分では気づけない思い込みや覚え違いに気づくことができる。  
お互いの分からぬ分野を説明し合いながら知識の定着が図れる。  
自身の書いた論述の回答を複数の人に見てもらい、アドバイスをもらう。  
→違った視点を取り入れることができ、ネタが増える。  
(ちゅっぽちゃっへす)

寝ること。  
(守屋翼)

スケジュールの組み立て。  
(リヨヒカックス)

なぜ、間違えたのか。何をすれば今後類題を解くことができるかを考え、書き留め、実践する。  
絶対に惰性で受験勉強をしてはいけない、自分で合格に近づくためのアクションをいかに取れるかが大切。  
(Hosakun)

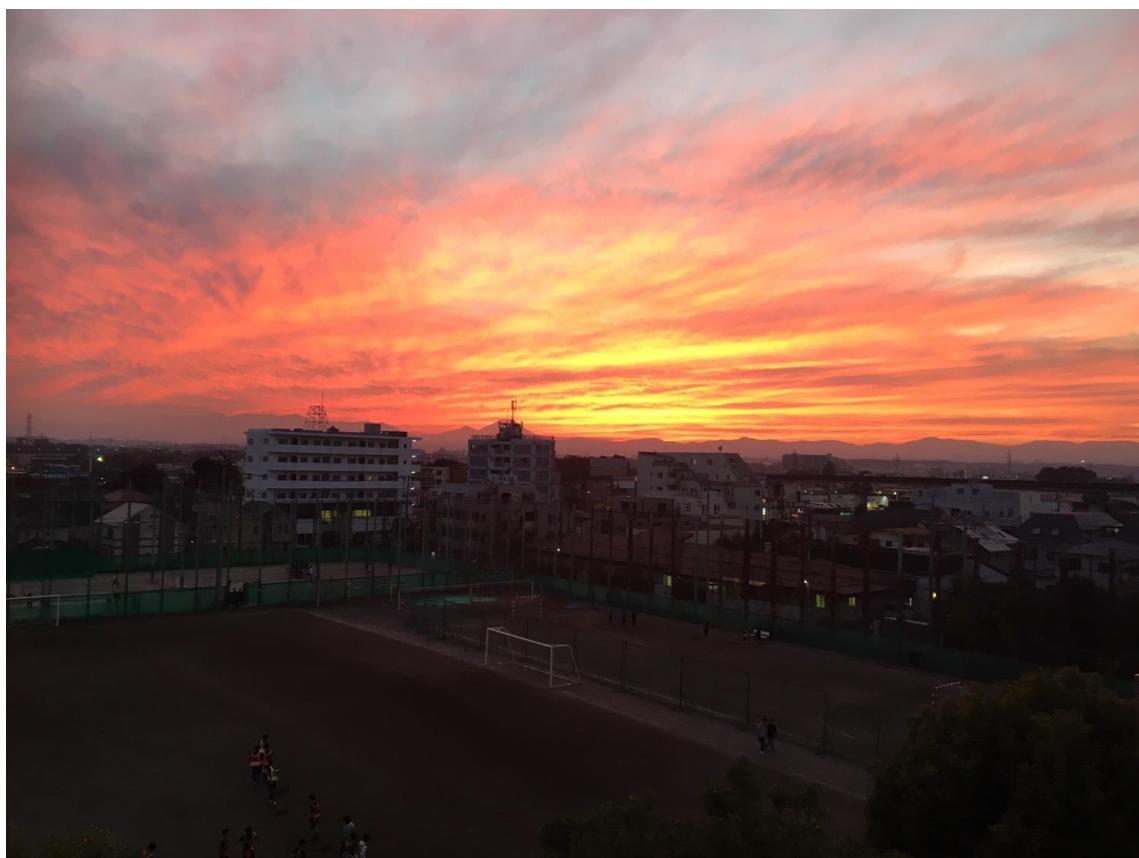
体調だけは崩さないように気をつけた。  
(すぎ)

早寝早起き。  
(たまご)

一番集中できるのは自習室だが、教室や職員室前などで友達と一緒に勉強した。勉強効率よりもメンタルの維持を優先した。  
(少年)

勉強量を増やすよりもメンタルを維持することを心がけ、友人と一緒に職員室前やマックやサイゼリヤなどで勉強したり、勉強途中で散歩したりした。

(ぬ)



## 【塾？自学？通信教育？結局どのがいいの？】

みー

「部活の先輩、〇〇って塾通ってたの？」とか、「進路講演会、懇談会で話してた人達、塾通ってない人多くない…？」とか思いませんでした？これを書いている人（以下、「みー」）が思うに、結局、勉強方法は合うか、合わないかが問題です。（偏見かもしれませんのが、立高の中で特に頭のいい人たちは塾に行かなくても勉強ができてしまう方々が多い気がします。）

そこで！今回！何がどう違うのか、塾の季節講習にも通い、通信教育も受けて、自学でも参考書を何冊か使った、みーが説明していきますね。

まずは、簡単に表にまとめてみました↓

	自学	通信教育	塾（対面）	塾（映像）
時間	いつでも	いつでも	決まった時間	決まった時間又はいつでも
場所	どこでも	どこでも	塾の校舎	インターネット環境下、塾の校舎
費用	参考書代（数千円/冊）、動画視聴（無料又は有料）	約 15,000 円/月に大体収まる	約 30,000 円/月～+諸費用	塾によりまちまち

ここまででは、まあご存じかと。

それでは、カテゴリごとに、表にない長所、短所、オススメな人をみーが今までの経験からお伝えしますね。

### 自学

#### 長所

→やりたいことをすぐに変えられる（模試の対策、復習に便利）、やらなくても何も言われない、量も自由、分かりやすい参考書が多い

#### 短所

→計画立てに意外と時間がかかる、やる気が起きないとできない、本屋の参考書売り場で長時間滞在してしまう

#### オススメな人

→計画を立てるのが好きな人、縛られるのが嫌いな人、模試を見て自分の分析ができる人

### 通信教育

#### 長所

→教材が届くのでやることに困らない、教材の質が高い、答案を第3者に見てもらえる、受験情報ももらえる

#### 短所

→教材が溜まり始めると大変、届くまで教材の全貌が分からない、短期間の計画を立てる必要がある  
オススメな人

→以前から通信教育を継続できている人、参考書選びが面倒な人、添削を利用したい人

### 塾（対面）

#### 長所

→良い講師に出会うと世界観が変わる、自習室が使える、受験情報が豊富、時間が決まっている

#### 短所

→講師にあたり・はずれがある、帰宅時間が遅くなる、予復習が必要

#### オススメな人

→学習環境を増やしたい人、学校で習わない思考法を身に着けたい人、他校の人の緊張感が欲しい人

### 塾（映像）

#### 長所

→講義内容の質がいい、予定の変更が楽、倍速もできる、何回でも重要なところを繰り返せるため復習に役立つ

#### 短所

→画面を見るので目が疲れる、家でやろうとすると注意散漫になりやすい、周りの進捗状況が分かりづらい

#### オススメな人

→先取りを早く進めたい人、画面に目が強い人、講義は受けたいが感染対策に不安がある人

どうですか？（もしかしたら、上記と違うことがあるかもしれません。）塾に通う、通わない関係なく、自分で勉強習慣を安定させることはとても大事です。自分が本番自信を持って挑むためにこれからどう過ごすか、少し考えてみて下さい。この記事が読んだ貴方の一助となると嬉しいです！

## 成功したこと

- ・勉強の疲れを中和するための息抜きをしたこと。  
→ちょっと散歩するだけでも全然違う。
  - ・自然に触れに行つたこと。  
→キャンプで焚火して、日が暮れる。星空を見上げ、夜風を鼻で感じながら流星を数える。鳥のさえずりを聞きながら朝日を受ける森を見回す。沸かした湯をかじかんだ手でカップ麺にそそぐ、、、  
皆さんはここまでしなくてもいいけど、御岳山とかに登るといい気分転換になると思う。  
正直息抜きは好きなことをやるのが一番。
  - ・月一でご褒美を自分に与えたこと。  
→例えばキャンプ、上高地、プリン。
  - ・共通テスト対策で過去問や予想問題をたくさん解いて、早く正確に解けるように練習したこと。
- (文化優良生徒)

- ・地学の間違えたものやわからないものを、教科書や図説を使って調べて、メモ帳にまとめたこと。
- ・予想問題集とかで解いた問題をその日のうちに答えを見直して、どういう解き方をするのか書いて覚えたこと。
- ・わかりやすい参考書を見つけたこと。  
→姉のものをいくつか見て、自分に合うものを使った。
- ・ラジオ英会話などでリスニングに慣れておいたこと。  
→中学の時の毎日の宿題だったので、それが大学受験でも活きたなと思った。

(オレンジ)

- ・苦手だった国語を2学期以降毎日やつたこと。  
→共テ約8割とれた。
  - ・セミナーの基本問題を間違えがなくなるまで、定期テスト前に繰り返したこと。
  - ・難関大の数学に1学期から触れたこと。  
→問題への度胸がついた。
- (ポニー)

- ・塾に行かなかったので自習室に通ったこと。
- ・朝 6 時半から Discord で朝積分を行っていたこと。  
→早起きの生活習慣もつくので一石二鳥です。

(毒島)

- ・予備校を変えたこと。  
→オーブンになされました。  
おちゃびに居たらそもそも美術を目指すこと自体辞めていたと思います。  
お金は普通の倍かかったことになるので親には大感謝です……。
- ・ちゃんと学校にも行ったこと。  
→色々な場所で色々な人と色々な話をするのが自分には大事でした。
- ・共通テストをフル型で受けたこと。  
→地味にめちゃくちゃ効果ありました。  
自分は文系なので現代社会の授業は受けてませんが、倫政の授業で習ったことが活きたのか現社を受けたら偶然にも 69 点取れました。  
結局 3 科目目は現社になりました。  
共テでは色々受けとくとお得です。これはマジです。
- ・なんでも面白がってみたこと。  
→興味がなくても面白いものに会えるかもしれないって期待して調べたりするとイイかも。

(ふぽぼ)

- ・英単語を見るのが億劫に感じるときは化学の教科書を読んだこと。  
→つまり、好きじゃない科目的勉強が気分じゃなかったら、好きな科目的勉強をして気分を切り替えたということ。
- ・前期で共通テストの配点が 0 点でも、ある程度点をとっておいたこと。  
→後期の保険が効き精神的な余裕をもって前期の 2 次試験を受験できた。
- ・共通テストで地理を選択しておいたこと。  
→後期含め志望できる大学が限定されなかった。

(むぎてさ)

- ・ストレスの逃げ道をしっかり確保したこと。
- ・薄い問題集を周回したこと。
- ・色々な大学の赤本に触れて問題慣れしたこと。

(巻貝)

- ・共通テスト前は共通テストの勉強に集中したこと。
- ・共通テスト一日目の国語、英語、地理で点数が稼げるように勉強したこと。  
→一日目で精神的なダメージを負うことなく二日目に臨めた。
- ・勉強時間などを記録したこと。  
→モチベーションを維持して勉強に臨めた。
- ・趣味の時間も確保したこと。  
→勉強一辺倒になることを回避した。
- ・Twitter などでの人とのつながりを大切にしたこと。  
→励ましあったりできた。
- ・家族や友達との会話などのつながりも大切にしたこと。  
→これができるかで安心感が違うと思う。

(うどん)

- ・合間合間の時間を無駄にしなかったこと。  
→私は12月までバイトをしてたのですが休憩時間は集中して何かしらやってました(特に英単語と有機化学)。

(このあ)

模試の解き直しは間違えた問題だけでなくすべての問題でやった。

意外と解きなおしてみると試験中は出来たのに解けない問題があったのでこの解き直しの仕方は正解だったと思う。

参考書の数を絞った。参考書を買おうとすると種類が多すぎてあれもこれもと買いたくなるが、1年でできる量は限られているし、同じ参考書を何周かしたほうがいいと思いあまり参考書を買わなかった。僕の場合は12月に受験が終わったので正解かは分からぬが少なくとも12月までの勉強は倫政を除いて学校の教材だけでなんとかなった。

(A.T.)

睡眠を利用すること。

暗記科目やって昼寝して起きて即確認などをする。

ご飯中や風呂はリラックスタイムと決めていた。

(かわくぼ)

前期で志望していた大学のレベルが非常に高かったこともあり、後期の対策をほとんどしなくとも合格することができたこと。

(はる)

数学の基礎を一学期にある程度固めしたこと。二学期以降応用に入れた。  
 共通テストまで志望校を確定させていなかったので、12月に私立(主に早慶)の対策をあらかた終わらせて、共通テストの後に国立の勉強に集中した。  
 志望校が決まっている人は、共通テスト前に自分の志望校の勉強を始めているが、私の場合はそれが出来なかつたので、共通テスト前は、数学は東大東工大、物理は東大早慶、化学は早慶に合わせて自分の単純な学力の底上げをした。  
 東大は良問が多い印象、東工大は数学で考えさせることが多く、早くやつていてよかった。  
 志望校が決まらない人は、とりあえず高いレベルに焦点を合わせて勉強するのも一つの手である。

(TKT)

成功は共通テスト。弘前大学の二次試験に数3がほぼ出ない代わりに数1A2Bは深くまで出ると思ったのでしっかりと勉強したら共通テストが難しい中でも7割は取れた。結果、上記の方法で共通テスト全体として8割以上は取れたので安心して出願できた。  
 これは持論なのだが今年度の共通テストの数学のように厳しい問題が出たら“諦め”をするのがいいと思う。高校受験から大事な試験で難問が出るたびに「うわあ～落ちたわ諦めよう」って考えると落ち着いて解け、点数も取れるのでおすすめしたい。  
 でもまあ共通で8割以上取れてても面接で落とされることもあるので面接練習たくさんした方がいいと思います。  
 (ゆきを)

- ・結果オーライだが総合型選抜入試を受験したこと。
- ・勉強に疲れた際に、部屋や、机の向きを変えることや、縄跳びの二重跳びを100回程度行うこと。→かなりリフレッシュできた。
- ・自分で10分考えて分からることは、抱え込まずに友人や先生方に相談したこと。

(たかし)

全て早めに取り組んだこと。共通でも2次でも形式に慣れる、どんな問題が出るか、自分に欠けてるのはどの部分かを早めに把握することで、効率よく勉強できた。  
 大まかな入試までの計画を塾で立てさせてもらっていたために先の見通しが経ちやすく、不安になりにくかった。  
 受験勉強を苦痛だと思いすぎないように自分を洗脳できたというか、楽しみを見出すことが出来たことは、合格に近づく手助けになったと思う。  
 (杉)

塾や学校の自習室を活用したこと。  
(たまご)

ちゃんと寝たこと。  
(すぎ)

リフレクションシートを書いたこと。  
リフレクションシートは過去問や模試を解いて答え合わせ、見直しをする際、自分の苦手なところや、どう克服するかのアクションを毎回書き留める表のようなもの。  
これをしてすることで、自ずと自分の苦手が浮き彫りになり、その克服へと努めることができます。また、大学の傾向を掴むきっかけにもなるのでおすすめ。  
これを共通テストや二次試験の対策で使用した。  
少なくとも gmarch(自分は青山と法政と立教)はこれで受かった。  
(Hosakun)

失敗に目が向きすぎて成功したことなんてあったか覚えてない。  
(リョヒカックス)

微分積分の極意という参考書を使ったこと。  
(守屋翼)

学校が空いている日は毎日登校したこと。  
生活リズムが極端にずれることがなく、先生方に会うたびに応援してもらえるのでおすすめ。  
(ちゅっぽちゃっへす)

受験直前期に、青チャートで数学の苦手な範囲を一通り解いたこと。  
(イケメソ)

E判定でも出願したこと。  
(ゆうじて)

ターゲット 1900 の英単語の意味を赤字だけでなく、全部覚えるようにした(全部覚えるのは、無理だったので、この意味は赤字から推測するのは難しいと思ったのだけ、覚えた)こと。  
(立高生 M)

タスクを付箋に書き出し、クリアしたら剥がして貯めていく方法。  
(うしゅしみのみ)

音読をしたこと。  
(スギ)

夜に友達と単語を出し合って覚えたこと。  
(すーさん)

自分にとっての科目の重要度を考えて勉強すること。

私が受けた一橋大学社会学部は共通テストの配点が1000点中180点分しかなく、さらにその180点中の100点は理科基礎だったため共通テストの勉強には過度に時間を使いすぎないようにし、理科基礎を重点的に、2次試験にも使わず10点分にしかならない倫政は1週間前くらいから一気に詰め込んだ。

今年は倫政が易化、数学が難化したため他の人と得点が開くこともなく安全圏の点数を取ることができてラッキーだった。

2次試験も数学(130点)は英語(280点)や世界史(230点)に比べて圧倒的に配点が低かったため1完2半を目指してあまり深追いせず、ほとんどの時間を配点が高いのにかなり学習が遅れずっと苦手だった世界史に使った。

これが一橋大学の本番でどう効果があったのかのかはまだわからないが、世界史や英国にたっぷり時間を割いたことで早稲田と慶應に合格することができた。

(ゆいさわ)

過去問を早い段階でやっておいたこと。

僕は夏休みにはもう過去問を始めていたのですがこれが功を奏して受験に合格できたと言っても過言ではありません。

僕は第一志望の大学学部(勿論志望大学の中で1番難しい)に合格したものその他以外の学部などにはほとんど落ちました。

別に対策を一切怠ったというわけではなく第一志望の対策に何よりも力を入れていたからこの結果を迎えたのだと思います。

特に文系は理系の科目と違い大学ごとに歴史科目などでは問題の傾向が大いに異なるので早期段階での過去問への着手というより問題の傾向の把握とそれに対する計画の作成がとても重要です。

(ぜ)

- ・勉強時間を測って手帳に記録をつけた。

時間のためだけに勉強をするのは良くないが、一つの指標として参考にすべき。

- ・Z会の教室で英語の柳瀬晃先生の教えを受けた。

- ・駿台で現代文の内野博之先生の教えを受けた。

- ・秋頃から、職員室前や教室など友達と一緒にいられる場所で勉強をすることで、メンタルを保てた。

- ・合格したら好きな女子と付き合えると思い込んだ(つい先日告ったら振られました)。

- ・英語について

知らない単語はとにかく電子辞書で調べた。その際は、単語の意味よりも、単語の品詞、可算名詞か不可算名詞か、その動詞はどの文型を取るのか、どの前置詞と共に用いられることが多いのかといった文法上の事項を主に確認した。

(weblioという辞書を使うことはお勧めできません。weblioに単語の意味は載っていますが、単語の使われ方、使い方の記述に乏しいためです。電子辞書や紙の辞書を使うことを勧めます。僕は電子辞書に入っていたジーニアス英和辞典を使っていました。どうしてもスマートフォンで調べたいという場合は、インターネットで「ルミナス 辞書」と調べてください。無料で使える上に、中身もいいです)

英文は主語と述語、名詞と動詞が幹となって構成されるものだという意識を持って読解や作文に取り組むことができた。

- ・倫理政治経済について：

「畠山のスッキリわかる倫理政治経済完成問題集」（代々木ライブラリー）という問題集を用いた。

一問一答に取り組んでもなかなか覚えられなかつたが、この問題集で解きながら覚えるというやり方に変えたことで倫政に対する苦手意識が薄れた。

この問題集は心からおススメしたいです。

- ・理社の暗記モノについて

自分が忘れていた所をまとめて自分の弱点が集まった一問一答を作った。

（これは共通テスト当日の休み時間にも使えました）

（少年）

大人と沢山話したこと。

受験の知識は年上の人聞くのが1番だから、分からぬことがあればすぐに聞くようにすべき。

（わめ）

教科書や単語帳に書き込みをしたこと。  
 世界史の問題を解きまくったこと。  
 二年最初の休校期間中から受験を視野に入れた勉強をしていたこと。  
 (ぬ)

## 【アルバイトについて】

このあ

中学校までは義務教育のため無償、高校では年間 12 万円程の学費が必要でした。  
 しかし、大学では比べ物にならないほどの金額が必要になってきます。  
 例えば国公立大学 4 年間だと諸々合わせて 400 万ほどかかります。  
 私立大学 4 年間ではそれ以上の金額が必要なことは言わずもがなですよね。  
 各家庭によっては、免除制度や減額制度、奨学金を利用するところもあると思いますが、それでもやはり沢山のお金がかかります。  
 学費のためにアルバイトをするなんて人がいるかどうかはわかりませんが、私の一例を紹介します。  
 私がアルバイトで失敗したなと思ったのは高 2 の 1 月で一旦アルバイトを辞めてしまったことです。  
 大学にかかる費用を細かく計算し、把握できてなかったため、再開することになりました。  
 もし、学費を稼ぐためにアルバイトをしようと考えている人がいたら、どれくらい貯金しなきゃいけないのか、学校との両立てどのくらいまでアルバイトをする余裕があるのかをじっくり考えてほしいです。  
 私は 2 年の秋、3 年の秋にアルバイトを詰めすぎて、学校をしばらく休んだことがあります、それでは元も子もないわけです。計画的なアルバイトをしてほしいなと思います。

高1 8月頃	アルバイトを始める
高2 10月頃	2つアルバイトを掛け持ちする
高2 1月	一旦アルバイトを辞めるが貯金が足りないことがわかり再開する
高3 12月末	アルバイトを辞める

## 失敗したこと

- ・赤本に取り組み始める時期が遅かった(12月以降)こと。  
→二学期ごろから始めたほうが、傾向がわかるので有効だったと思う。  
また、赤本の最初のほうには耳寄りな情報が多いので志望校が決まつたらすぐ購入して読むといいと思う。
- ・地理・化学をすべてまとめようとしたこと。  
→あまりにも時間がかかる。わからないところや模試でミスったところだけでOK。  
化学の場合はやるとしても有機化学や無機化学に絞るべき。
- ・理系科目に時間が割けなかったこと。  
→文系科目を大切にするあまり、理系科目がおざなりになってしまった。  
1:1くらいで毎日文理両方を進めたほうがよかったと思う。
- ・手を付けられなかつた問題集があつたこと。  
→上述の通り理系科目に時間が割けず、できなかつた問題集があつた。
- ・やる気をなくし、一日中勉強に手がつかなかつた時期があつたこと。  
→特に入試本番直前など。ずっとネットサーフィンとかゲームをやってました。
- ・趣味の時間を取りすぎて、勉強の時間との切り替えが十分ではなかつたこと。  
→ゲーム・スマホは一日何時間みたいなルールを作つてもよかったかも。

(うどん)

- ・大学にかかる費用を甘く見積もつていていたこと。このせいで12月までバイトをする羽目になつた。

(このあ)

- ・化学の要領を最後まで掴めずに共通テストにのぞんでしまつたこと。  
・3年になってからしばらく勉強と部活や文化祭準備の両立が成功しなかつたこと。

(巻貝)

- ・化学の新演習をやつたこと(有効数字の扱いが雑、解説も微妙なものが多い)。
- ・最新の過去問を直前までとつておいたこと(数学の出題傾向が短い期間でかなり変わつていた)。
- ・1月頃まで無計画に勉強を進めていたせいで、やろうと思っていた問題集が終わらなかつたり、思ったより過去問を消化できなかつたりしたこと。
- ・英単語をめんどくさがつてサボりまくつたこと。

(むぎてさ)

- ・難しめの数学の問題の解説を読むのに時間をかけたのに関わらず、解きなおしをしなかったせいで身に着かなかったこと。
- ・得意な英語に夏休みほとんど時間を割かなければなら、かなり解けなくなってしまったこと。
- ・問題集に書いてある大学名を見て、こんな問題解けるわけないと先入観を持ってしまい、簡単な問題も落としてしまったこと。

(ポニー)

- ・家の勉強習慣が最後まで定着しなかったこと。

自習室だけで満足してしまった。

(毒島)

- ・基礎固めの遅さ

→1、2年の範囲の復習をもっとしっかり、夏休み前に終わらせればよかったです。

- ・受ける学校を直前に決めたこと。

→特に後期とかはあまり見ていなくて、事前に焦って調べたので、もっと事前に調べておけばよかった。

- ・英単語や古文単語をもっと早く覚えればよかったです。

→文法が分かってても、単語で落としてしまうため。

(オレンジ)

- ・模試と考查の間のたった1日の休みにTOEICの試験を入れたこと。

- ・スケジュール管理をしっかりしなかったこと。

(文化優良生徒)

- ・後回しにした勉強は最後までちゃんと向き合えなかった。

主に私は数学がそれにあてはまっており、実際例年とは異なる異常な難易度で全く対応しきれず2次での大きなディスアドバンテージとなってしまった。

- ・共通テストで思うような結果が出ず、私立前半ではそのプレッシャーや緊張に負けて結果が奮わなかった。

結果を引きずりすぎないことはとても重要だった。

(杉)

- ・総合型選抜入試との兼ね合いで、一般入試の過去問に触れるのが遅すぎた。

夏には未学習範囲があったとしても、一年分を解いてみるべきだと思う。

- ・共通テストの地理の勉強を始めることが遅すぎた。夏ごろから始めるべき。

(たかし)

- ・過信と油断が多すぎたこと。

→「まぁ多分なんとかなるっしょ～」は受験では通用しません。

どんな場面でも、黙って自分のことをやれる人が最後に報われます。自分はこれを心に留めてもう1年真摯に頑張ろうと思います……。

- ・ちゃんと色々な予備校に見学に行っておくべきだったこと。

→春から河合に行っていればよかったなと思うことも多々ありました。

もちろん厳しい場所やピリピリした空気感も大事ですが、集中できないほどキツかったら元も子もないです。

自分が休みたい時に休める環境こそ自分に合っています。

- ・ビビって自分の意見やアイデアを周りに伝えなかったこと。

→これは絶対やめた方が良いです。

先端受験では 自分自身のやりたいことに正直な人が本当に強いので、周りの反応や失敗への不安や恥は全部薙ぎ倒して挑戦すべきでした。

失敗するのは怖いけど、周囲の人間が自分の目の前を素通りしていくことの方がよっぽど怖いです。

- ・アートの勉強をしなかったこと。

→自分はアートの勉強をサボったので、なんとなくアートっぽくないものや 考えが浅い作品や逆に複雑すぎて分かりにくい作品を作ることが多かったです。

アイデアを得るためにも、展示を見に行ったり本を読んだり動画を見たりして、日々からアートに触れた方がよいです。

- ・ダンススタジオのレッスンに行くのをやめたことと、髪を黒くしたこと。

→好きを制限するのはつらいです。

- ・これはただの言い訳だし一概に失敗とは言えませんが、若干恋愛に没頭しすぎてたかもしれません。

彼氏彼女恋人がいる人はちゃんと受験勉強について話し合っておきましょう。

連絡頻度が増える減るとか、大体いつどのくらい勉強してるとか知りましょう。

お互いの進路も含めて大事にしましょう。

(ふぽぼ)

- ・失敗点は面接。

リサーチでは5位だったので確実に面接で落とされた。

- ・前期落ちるとは思っておらず後期は小論文対策が2ヶ月しかしなかったのも不味かったと感じる。

(ゆきを)

- ・第一志望の志望理由が曖昧だったため、共通テストが終わると山場を一つ越えたという達成感により、モチベーションの低下が著しかったこと。
- ・モチベーションを持続させることができなかつたこと。
- ・理系教科に力を入れすぎ、文系教科のインプットをおろそかにしたこと。
- ・そもそも勉強時間が圧倒的に足りてないこと。
- ・周りの人、特に大人に頼ることが少なかったため、受験直前期となって、ほかの人が自分の勉強に集中し始めると、友達とのコミュニケーションなどで精神を安定させることができず、勉強にも集中できなかつたこと。

(はる)

- ・遅かった(でも行事や諸々に参加したことは後悔してないので大丈夫)。
- ・英語の単語が甘かった。

(かわくぼ)

- ・授業選択で理系数学を取らずに地理Bを取つたこと。  
→地理は自分でやる科目である。
- ・学校の授業をフル活用し始めた時期が遅かった。  
→一度自分でやつた内容であつても完璧ということはない。その授業を復習に充てるべきである。
- ・共通テストの文系科目のスタートが遅かつたこと。  
→特に国語はいきなり伸びない。
- ・出来ない自分に対してキレていたこと(特に共通テストの勉強)。  
→体力がもつたいないし、客観的に自分を見れなくなる。

(TKT)

- ・勉強に取り組む時間が遅かつた。  
文化祭前には基礎を完璧に定着させていれば余裕がうまれて、私大のチャレンジ校も考えられたかもしれない。

(わめ)

一概にそれが失敗であるといえるようなことは少なく、ある勉強法一つとってもその方法が合う合わないは人によって全然違いますのでもし自分のやってることがどう転ぶか不安な時は先輩に相談するのが最善だと思います。

勿論自分の取り組んでいる内容が成功であったか失敗であったからは受験の合否が出るその瞬間までわからないと僕は思いますが。

(ぜ)

・物理と化学の予習を焦りすぎた。

夏休み前の模試で物理化学で習ってないところが出てきたので授業のペースではだめだと予習をしたがよく理解できないまま進めてしまい結局時間を無駄にしてしまった。

個人的には学校の授業のペースで十分受験に間に合うと思うので焦らないほうがいい。

・口頭試問にスニーカーで行ってしまう。

革靴で行かなければいけないところをスニーカーで行ってしまい東京駅で気づき親に革靴を持ってきてもらった。

みんなは服装には注意しよう。

・面接の内容を勘違い。

面接試験の二日前まで普通の面接と思っていた志望理由とかを考えていたら学校での面接練習時に口頭試問だと判明。

しかも英語のスピーチングテストがあった。

ほとんどぶっつけ本番の試験になってめっちゃ緊張した。

みんなはちゃんと試験の内容を調べよう。

(A.T.)

自分の時間のコントロールができなかった。

塾がコロナの影響で閉まってしまい、時間を決めて行く場所がなくなったため自分の意志で起床しなければならなくなってしまった。

元から朝が弱かった上に2次試験の勉強で普段に比べて疲れていたため朝全く起きられなくなり、共通テスト終了後9時起床が限界になった。

早起きしても昼寝を2時間以上してしまうこともあり、睡眠でかなり時間を無駄にしてしまった。

また、夜寝る前にLINEを返したりテレビをぼーっと見てしまい寝る時間が遅くなってしまったり、塾がなくなって家でご飯を食べるようになって食事にかける時間も伸びてしまった。

(ゆいさわ)

音読を始める時期が遅かったこと。

(すーさん)

特になし。

(スギ)

過去問演習ばかりになり、直前期にインプットが足りなくなったこと。

(うしうしのみ)

勉強しなかったこと。

(ゆうじて)

理系科目において、物事の本質を理解しないうちに問題を解いたこと。

これのせいで非効率的だったと考える。

(イケメソ)

(当日のことだが)共通テストのリスニングの直前の休み時間に音声を聞こうと考えていたが、インターネットに繋がらず、聞けずに終わった。

何が起こるか分からないので、事前にダウンロードしておいた方が良い。

(ちゅっぱちゃっへす)

二次試験の直前一週間にセミナーチャート等を一周するべきだった。

(守屋翼)

自分に甘かった。

モチベの維持が最後の最後でグダグダになった(要は諦めていた)。

(リヨヒカックス)

受験勉強を本気でスタートした時期が遅かった。

理由としては志望校に迷いが出たことだと思う。三年の初めに、自分は絶対に〇〇大に行くんだという志があるならよいが、決まってない人は注意してほしい、決まってなくても早い時期から受験勉強をしてほしい。

理系に限るが、具体的には、三年の勉強において苦手を作らないようにすることと、一年の内容はいつでも解けるように復習をしておくこと(三年の勉強に集中するため)これだけで良いと思う。

また、楽をして大学に受かるとしないほうがいい(使用教科を減らすなど)。

(Hosakun)

基礎的な参考書をやりこまなかったこと。

1次試験と2次試験の準備期間を間違えたこと。もっと2次試験に注ぎ込むべきだった。

(すぎ)

プリントや教材を手に入れただけで満足してしまったこと。

(たまご)

- ・人と比べてしまい、自分の勉強に自信を持てなくなったこと。
- ・勉強法や参考書、予備校について調べすぎてしまい、肝心の勉強が疎かになったこと。
- ・過去問を始めるのが遅すぎて無駄な焦りが生まれたこと。
- ・世界史について  
講義を聴く、教科書や参考書を読むなどのインプット系の勉強ばかりしてしまい、問題を解くなどのアウトプット系の勉強をほとんどしていなかったため、知識が定着しなかった。

(少年)

- ・世界史で YouTube の授業を見まくったりノートを作ろうとしたが頓挫して時間を無駄にしたこと。
- ・数学とかわからない問題を番号に丸つけるだけで飛ばしてしまい、全く身に付かなかつたこと。
- ・授業を受けっぱなしにしてしまい全然身に付かなかつたこと。

(ぬ)

## 【メンタルケアについて】

うどん

今回は受験期のメンタルケアの話をしてみようと思いますが、うどんは心理学に詳しいわけではないので、参考までに自分がやっていたメンタルケアの話をします。自分なりの方法を見つけてくださいね。

<遊び>

うどんは塾に行っていたわけではなかったので、自由時間が割とあった方だと思います。

なので、勉強に疲れたときは自由時間を利用して、音ゲーとか、カードゲームとか、中古屋巡りとかをしてました。遊びすぎるのは考え方ですが、遊ぶ時間も確保できない受験生活なんてつまらないと思っていたので、こういう時間は息抜きとして大切にしていました。

<Twitter>

Twitter をやっているのであれば Twitter 上で叫んでもいいかもしれません。昨今叫べる場所が少なくなっているので。人とのつながりを大切にしたかったので受験期でもログアウトはしませんでした。

友達と SNS 上で愚痴りあうのもいいかもしれませんね。やりすぎはアレですが。

<音楽>

受験期は周りの話とかにも敏感になってしまうと思います(問題演習の答え合わせの時の点数の話など)。自分はこれが苦手だったのでよくイヤホンで音楽の世界に浸っていました。人によると思いますが、好きな曲を聞きながら勉強するのもやる気の維持に役立っていました。

## 後輩へのメッセージ

奨学金制度と推薦に関してはほとんど情報を与えられないので自分で調べたほうがいいと思います。

メリハリ持って頑張ってください!!

By このあ

高校受験と違い、大学受験は単に塾に行ったりするだけでは突破できるものではないと思います。

三年間をかけて勉強してきたことだけでなく、自分の中で構築した思考法なども総動員した、まさに皆さんの「探究」の集大成です。

夢の実現の第一歩でもあるため、絶対に手を抜かず、後悔のないようにしてください。

そして、誰に何を言われようと、自分の思いは貫き通してください。

そのために、使えるすべてのものを使いこなし、協力してくれるすべての人に協力しきつてもらい、できることをすべてやってください。

また、決して傲慢にならないでください。

成績などでマウントを取り合ったり、偏差値が低いからといった理由で併願校になめてかかったり、ほかの人を見下したりしないでください。痛い目を見ます。

何よりも、仲間たちや先生、家族、その他お世話になる人すべてに感謝の気持ちを持続してください。

人とのつながりを大切にしてください。

それと、自分がほかの人には絶対に負けないとといったものを一つでも持ってください。

それは英語だったり、理科だったり、積分だったり、構造決定だったり、何でも構いません。

これはきっとあなたの自信となり、大いにあなたを助けてくれることだと思います。

最後に。これは持論ですが、受験、ひいては勉強・学習とは「武器」ではありません。

勉強は「勉めて強くなる」と書きます。このように、常に自分を高め、昨日の自分よりも高みを目指せるような受験生であってください。そして、その心構えは、受験が終わった後でも持ち続けていてほしいです。

最後に、これは恩師の言葉ですが、どんなときでも「主語は自分」です。

自分で考え、自分で始め、焦らずこつこつと、粘ってやり抜き、みんなで仲良く、力を合わせ、本当にしたいことを実現してください！！

応援しています。

By うどん

ただ偏差値の高い大学を漠然と志望するのではなく、大学選びはほんとにしっかりやって欲しい。

というのも、大学はそれぞれ得意分野が大きく違うからで、非難する意図はない。工学部を例にとって考えてみて欲しい。一口に工学と言ってもその分野の数はとんでもなく多い。そしてその分野の数だけ学科やコースが存在する。その中から自分のやりたいことができる場所を的確に選ぶのは結構難しい。ましてや立高には工学系の先生がいないから自分で情報を得なければならない。やりたいことが見つからないなら、進振りのあるところを選べばいいだろうが、ちゃんと方針が決まっているような人は一回偏差値というフィルターを外して欲しい。漠然と選ぶのはやめて欲しい。学歴だかなんだかは置いておいて、大学というのは自分がやりたいことをする場所だということを忘れないで。

*By 巻貝*

とりあえず目標は高くしておいた方がよい。また、いつ志望が変わるかわからないので、早いうちに科目を絞ったり安易に現社を選択したりしない方がよい。とにかく英単語やる。本当に立高の勉強だけでどうにかなる人はごく少数なのであまり信頼しすぎなくていい。実際立高のカリキュラムは難関大合格なんてさせる気が全然ないと思うが、そればかりを自分の学力が伸びない言い訳にするようならどうせ他の高校でも大して学力伸びなかっただろうし、最終的には個人の力だからとりあえず頑張れ。

*By むぎてさ*

挑戦は無条件に価値ある経験だよ！いっぱいやっちゃえ！

美術系興味ある人いつでも連絡して！一緒に頑張ろう！

Instagram@matsukano625 Twitter@disneyentranc

*By ふぽぽ*

探究とか部活とか楽しくて、長くやってみたい気持ちすっごくわかるけど、それが終わってから始めようとすると私みたいに基礎ができてなくて慌てるから、早めに始めるといいよ～

一年間、特に最後の方は分かってても点数伸びないとかですっごくイラつくけど、適度に休憩取ったりして、ストレスはこまめに発散してね

ファイト！

*By オレンジ*

最後まで諦めずに頑張ってください

*By たまご*

大学受験は高校受験と比べられないくらい辛いです。結局第4志望に通うことになった私は合格発表が全て終わってから余り元気がありません。個人的には浪人してもいいかなと思ったのですが、私以外の家族3人のうち2人が現役で行きなさいとの意見だったので逆らえずこの結果です。これから、受験をする皆さんはしっかり家族と話し合って下さい。受験する前から浪人の話を家族に持ち込むのは「何弱気なこと言ってるの?」と言われてしまいますが、もしものことも聞いておいた方が後に助かるかもしれません。

ここからは大事なことを4つお話しします。

1つ目。自分を理解してあげて下さい。私の場合秋以降徐々に模試の結果が落ち、モチベーションも長く持たなくなりました。漫画を読まない、ゲームをしない、本屋で立ち読みしない、走りにいかない…、と色々夏休みから自分に制限をかけていたら、だんだんリフレッシュできる時間が無くなりました。まだ秋であればきついなと思ったら息抜きでもいいかなと思います。自分のコンディションを整えることも受験において必要です。私の場合、自分の不調にちゃんと気づけたのが後期の前日でもう手遅れでした。

2つ目は模試の判定をあてにしないこと。私の場合、早稲田はずーっとEかDしか出ていなかったのですが、補欠になりました。しかし、判定はどうしても気になってしまふので、くじ引きだと思うぐらいがちょうどいいです。それよりも何の問題が苦手か得意かを突き止め、これからの勉強計画に役立ててください。

3つ目。信じる気持ちです。信じられる参考書や授業と出会えたらそれを信じて突き進んで下さい。もちろん、自分も信じて下さい。私は、東工大に行きたい気持ちは山々なのに、周囲の友達には言える自信がありませんでした。でも、実は周りの友達、先生は言えば応援してくれる人ばかりです。大変な受験期において周囲の存在は大事です。一人で寂しくなったり、思いつめたりしたら友達と勉強すると気が楽になります。

4つ目。緊張にできる限り強くなりましょう。試験本番、緊張しすぎて何も考えられないことが何度かありました。お金に余裕があるならば、予備校の季節講習に行くといいと思います。私は2年生の冬にあるカリスマ講師の授業を受けました。受講者の中には有名な難関私立高校の人もいました。先生のプリントは事細かで授業は面白く、授業内のテストには適度な緊張感があり、モチベーションが上がり、その単元は得意になりました。家や学校のみで勉強していると、なかなか緊張感は作れません。もし自分が緊張に弱いな…と感じる人は1回カリスマ講師とか言う人や、予備校のなかでも大きめの校舎の授業を受けるといい緊張感をもって勉強ができます。

後輩のみなさんがきれいに桜を咲かせられること願っています。

By ポニー

気楽にいこう！！

By ふすじま

- ・受験期は大学に入ったら何をしたいか、妄想してモチベーションを上げましょう。
- ・毎日自分にご褒美を、たまに大きなご褒美を。毎日頑張ってえらい。
- ・体を動かそう。ずっと座っているとマジで歩くのがつかれるようになる。
- ・これ書いているのが深夜0時以降だから途中から変なテンションに入っています。優しい目で見守ってね。
- ・私が受験期に作った Spotify のプレイリストです。よかつたら聞いてみてね。

<https://open.spotify.com/playlist/2VBuou3yc3UGRzRRR6K4Wz?si=4e10483b692f4342>

<https://open.spotify.com/playlist/6FPcYmrPu5JdJ2NPLUPUvD?si=ef85eba7a7ca4979>

By 文化優良生徒

受験勉強するにあたって最初に悩むのは勉強の仕方だと思います。勉強の仕方が分からぬ人に大切なのはやってみることです。どんなやり方でもとりあえずやってみましょう。勉強法が正しいかどうかの判断はその後で十分です。僕は受験勉強を始めて一ヶ月は英単語だけしかやりませんでした。何をやればいいか分からないときはこれぐらい極端でもいいと思います。何でもいいから勉強を始まると自分がやるべきことも見えてくると思います。あと、推薦を受ける人は一般入試の対策もしっかりしましょう。負担は大きいと思いますが、試験の時に一般でも行けるという自信は大切な気がします。皆さん的第一志望に合格することを祈っています。自分の力を信じて頑張ってください。

By A.T.

学校の授業が大切である。私は高校一年生の時から数学だけ塾に行っていたので、周りよりもペースは速く学んでいたが、数学の完成度は、学校の授業を復習の時間として認識するまで周りより低かった。

高3になると時間がないと感じるが、学校の目の前の一時間から得られる知識を取り入れようとすれば、間違いなく成績が伸びる。

塾でやっているからその時間を違うことに充てるのは、非常にもったいない。

特定の苦手分野を作らないこと。

例えば化学の核酸の分野が苦手であった時、どこかで3時間死ぬ気でその分野を学べば、少なくともその分野で負けることはなくなる。

本番はなんの教科が助けてくれるかは分からない。

是非オールラウンダーを目指して欲しい。

志望校の最終決定は自分ですること。

誰かに決めてもらうと未来で他人のせいに出来てしまう。

納得のいく受験をすることが何より大切である。

By TKT

マジで効率大切にした方が良いです。

ひたすら頑張って努力してた子よりも、かしこく情報を利用した人の方が受かってます。

残念ですが。使う教科を見定めて、時間を捨てないようにしてください。

*By かわくぼ*

受験で最も大切なことは粘り切ることだと思います。

かなり苦しい時期もあるかと思いますが、周りの人の助けを借りながらぜひ最後まで頑張ってください。

応援しています。

*By たかし*

自分は前期志望校のレベルが高かったおかげで後期試験に合格できたため、少しでもレベルが高い大学を志望するのはいいことだと思います。なので、東京一工に少しでも興味があれば挑戦してみるのもあります。しかし、志望理由が曖昧過ぎると自分のようにモチベーションが続かないため、前期、後期、私立大学のどれかに強い志望理由を持つ大学があったほうがいいです。

また、受験は本当に精神的に疲れることが多いので、相談できる人を早いうちに見つけておいたほうがいいです。

受験直前になれば焦って勉強をやるだろうと思っていても、本当にやる気のない人はいつになってもやらないので、早いうちから自分なりの勉強法を見つけ、モチベーションを持続させつつ頑張ってください。

*By はる*

受験生生活は想像以上にあつという間に終わります。

今まで経験したことの無い苦痛やプレッシャーに直面する場面もあると思いますが、それでも逃げずに向き合いやり尽くして初めて結果が着いてくるのだと思います。

入試が終わった時、これ以上できることは無い、あとは運だと言えるくらい本番まで努力を続けて欲しいです。

また、途中で失敗してもその結果は変えられないので、なるべくすぐ切り替えるようにした方がいいです。

これまでの価値を決めるのはこれからなので、失敗したあとは、それをどう活かすか、どう取り返すかが重要になってきます。

皆様の受験が悔いのない結果になることを祈っております。頑張ってください。

*By 杉*

早め早めに始動して、受からないわけがないくらいまで準備する。

1次と2次の配点を考える。

*By すき"*

とにかく

1. 早い時期からの一二年の復習

2. 三年の授業で苦手を作らない

3. 過去問や模試は振り返りシートを書く

この3つを徹底すれば塾に行かなくても受かると思います。頑張ってください。

*By Hosakun*

まずは絶対に諦めないこと。

何年経っても第一志望に行こうと言う強い意志を持つこと。

視野を狭くしないこと。

常に広い視野を持って。

*By リョヒカックス*

やることがよくわからなかつたら基礎的な参考書を一周解くべき。

*By 守屋翼*

私は共通テスト後、武藤先生と大野先生にたくさん面倒を見ていただきました。

学校の先生はどれほど頼っても無料です！

自分からどんどん話しかけて先生方と距離を縮めると、過去問や勉強方法のアドバイスなどたくさんいただけるので、お得だと思います。

登校日がなくなった後も学校で友だちと勉強できたおかげで、やる気と心の健康を保つことができました。

孤独にならず、楽しく試験を乗り越えることができたので、人との関わりは大切だと感じました。

前期試験の10日前に、斎藤先生の仲介で、同じ大学を受験する人たちで集まる機会がありました。

先生の知り合いの在学生から話を聞いたり、将来先生になったときにどのような子供を育てたいか、自身の教育観を語り合ったりする場が設けられました。

小論文や面接のネタにできることを友達から吸収でき、自分の考えを見直すことができて、とても素敵で楽しい経験ができました。

周りから刺激をもらえると意欲upにつながると思います。

*By ちゅつぱちゃつぱす*

基礎を早めに終わらせて、そこからは応用的な問題を解くべき。

とくに1、2年生の復習は早めに終わらせましょう。

*By イケメソ*

1、2年生の間に成績が悪くても3年になれば自ずとできるようになるから心配し過ぎない、E判定でも落ち込まない、最後まで諦めなかつた人が合格出来る。

*By ゆうじて*

勉強はルーティン化してやる。

1日は休んでもいいけど、2日さぼるとやる気出なくなるから、気をつけて！

*By 立高生M*

受験はスタートが早いことに越したことはない。

早め早めの準備を心がけて、常に自分がどの立ち位置にいるか確認しておく。

絶対に復習を疎かにしないこと。

*By うしうしのみ*

受験は絶対受かる人も絶対落ちる人もいないので程々に手を抜いて頑張ってください。

*By スギ*

何よりも英語を得意にして欲しいです。

英語は得点が安定しやすく、英語が安定すると安心して他の科目に向き合えるので、事故が起きにくくなります。

もちろん英語以外の科目も大切ですが、他の科目と違い英語は高校1年生まで授業を行った範囲でほとんどを網羅しています。

つまり他の科目よりも早く完成できるということです。

日頃から単語などに取り組んで、英語に触れる機会を多く作って欲しいと思います。

*By すーさん*

この苦しみを1年で終わらしたくば今を最大限苦しむべし。

*By ゼ*

かなり精神との戦いになるので気楽に臨んでください。

*By ぬ*

文転、理転は正直キツいです。

私は SSH から文転し無事に大学が決まりましたが、これは結果的に良く見えるだけでオススメすることではありません。

さらに私は 2 次試験で使う科目が日本史 1 科目だったから良かったただけであって、所謂旧帝大レベルにあたる文系大学を目指すことは難しいと思います。

特に私は理科の実験のレポートに苦戦しました。

受験生として無駄な時間は使いたくないのにどうしてやるのかとモヤモヤしながら書いた記憶があります。

理系の勉強につまずいたから文転しよう、という考え方を少しでもするなら最初から文系に行くべきです。

立川高校はカリキュラムの変更ができないので、確固たる意思がない限りは柔軟に対応できる方を選択するといいと思います。

*By わめ*

受験期は辛いことがたくさんあって、周りの勉強時間や自分のできないところばかりが見えてしまい不安や焦りが尽きないと思います。

受験をしてみて思ったのは、こんなことを言つたら先生方や受験経験者に怒られてしまうでしょうが、受験には運もあるということです。

私の周りでそれ以上勉強したら倒れてしまうのではないかというほど熱心に、寝食も忘れて真剣に勉強していた人が何人も不合格になるのを目の当たりにしました。

自分も英和辞典の持ち込みを忘れた慶應や 1 科目目から失敗して泣きながら受けた早稲田に受かった一方で、2 年間憧れ続け、やりたいことを全部我慢して必死に勉強し、自分でも手応えを感じていた一橋大学に落ちました。

誰が受かるって誰が落ちるかなんて受けてみないとわかりませんし、どれだけ勉強しても絶対に受かるとは言えません。

だから、先にも書いたように、どうにでもなれメンタルでいると少しは気持ちの負担も軽く過ごせます。

実際勉強を辞めさえしなければ割とどうにでもなります。大丈夫です。

私は結果的に第 1 志望の大学には落ちてしまいましたが、自分の持てるすべての力を出し切ったと思っているので後悔はありません。

結果がどうであれ、全力でやれば後悔なく受験を終えることができます。

辛くなったりときはここまで来たら進むしかない！どうにでもなれ！と踏んばってください！！

*By ゆいさわ*

受験生になって色々と悩むことが増えたことでしょう。

正しい勉強法を探してインターネットを調べ回っている人も多いでしょう。

しかし、正しい勉強法を求めて色々調べ続ける時よりも間違っている勉強法でも必死にやり続ける時の方が皆さんの方になると思います。

間違っている勉強法だとしても続けていればそれが間違っていることにそのうち気づくはずです。その時に軌道修正できれば十分です。

少し考えた上でとりあえずやってみることは受験においてかなり大事だと思います。

悩み過ぎには注意してください。

受験勉強を優先して文化祭準備や合唱コンの練習に参加することが少なくなってしまったことをいまだに後悔しています。

何が大事かは人それぞれではありますが、何かをすることを他の何かをしない言い訳にするべきではなかったと強く思います。

「受験の会場で自分が戦うことになる相手は、自分よりできるヤツでも、自分より劣っているヤツでもなく、自分と同じようなレベルにいるヤツだ。」

こんな感じのことを八木橋先生が授業で言っていたので、引用させていただきます。

この言葉は同じ志望校の友人の状況と自分の状況を比べて落ち込むことの多かった僕が前向きに考えられるようになったきっかけとなった言葉です。

めっちゃいい言葉です。人と比べることではなく、自分に何ができるのか、何ができないのか、これから何ができるようになればいいのか、といった観点を持つことで自分の立ち位置を図るべきです。

今考えれば、予定通りに行かなかつたことの方が多いです。

問題集や参考書を最後までやりきれなかつたことや授業の復習を怠ったために知識を定着させられなかつたことなど、課題点をあげればキリが無いです。

それでも僕は受けました。だから安心してください(慢心はしないでね)。

By 少年

## あとがき

この受験体験記を作成するうえで協力していただいた全ての方に感謝を申し上げます。  
ありがとうございました。

この受験体験記の内容に疑問がある、もっと詳細な話を聞きたい、来年度から作成に参加したい、という人は、以下のどちらかにご連絡ください。

近藤：yuki.kond.2003@gmail.com

巻田：kai.284659@gmail.com

Web 版の公開も準備しています！

準備出来次第 URL などを公表する予定です。楽しみにしてください。

受験に関する以下のようなデータを掲載した Excel ファイルがあります。

- ・各大学(国公立&私立)ごとの点数配分
- ・各大学ごとの共通テスト科目数&必須科目
- ・理科受験パターン
- ・各大学の足切りの有無

データの一部 ↓

				満点		教科数	
				共通テスト	個別学力検査	共通テスト	個別学力検査
大学	学部	学科 (方式)	期				
お茶の水女子大	文教育	人文科学	後	150	100	3	0
お茶の水女子大	文教育	芸術／音楽系	後	400	0	3	0
お茶の水女子大	文教育	人間社会科学	後	450	100	5	0
お茶の水女子大	生活科学	人間・環境科	後	700	0	5	0
お茶の水女子大	理	物理	後	600	0	5	
お茶の水女子大	理	数学	後	500	0	3	
お茶の水女子大	理	化学	後	550	100	5	0
お茶の水女子大	理	生物	後	250	300	5	0
お茶の水女子大	理	情報科学	後	1000	200	5	0
お茶の水女子大	生活科学	食物栄養	後	700	0	5	0
お茶の水女子大	文教育	人文科学	前	400	400	5	2
お茶の水女子大	文教育	芸術／舞蹈教	前	400	400	5	2
お茶の水女子大	文教育	芸術／音楽系	前	400	400	5	2
お茶の水女子大	文教育	言語文化	前	400	400	5	2
お茶の水女子大	生活科学	心理	前	500	500	5	2
お茶の水女子大	文教育	人間社会科学	前	400	400	5	2
お茶の水女子大	生活科学	人間・環境科	前	500	500	5	3

データが多すぎてここには掲載できないため、以下の URL からダウンロードしてご覧ください。

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1GXBK6yb098N91iQaArTdoHo2FjEv4Xlu/edit?usp=sharing&ouid=104234630767170748922&rtpof=true&sd=true>

※保存後は自由にフィルターをかけて志望校についての情報を調べてみてください。

このデータに関する質問は以下まで。

守屋 : mtubasa0703@gmail.com

最後になりましたが、我々からこの受験体験記を手に取ってくれた後輩たちに一言。

「なりたい自分」に向かって、  
頑張れ！後輩たち！！

立川高校 74期 一同

## Staff

～企画～

うどん

巻貝

～体験記執筆～

うどん

巻貝

守屋翼

オレンジ

わめ

Hosakun

このあ

イケメソ

ポニー(みー)

はる

うしうしのみ

たまご

ぜ

A.T.

ゆいさわ

ゆうじて

ふぼぼ

たかし

ちゅつぱちゃつぱす

すーさん

かわくば

ゆきを

杉

リョヒカックス

すぎ

～表紙・裏表紙デザイン～

わめ

～コラム執筆～

うどん

このあ

ポニー(みー)

～データ編集～

守屋翼

Hosakun

巻貝

うどん

わめ

イケメソ

ちゅつぱちゃつぱす

ゆうじて

～編集・校閲～

うどん

A.T.

かわくば

ぜ

～折衝～

うどん

オレンジ

～写真～

うどん

ポニー(みー)

リヨヒカックス

## Cooperation

～体験記執筆～

少年

むぎてさ

TKT

スギ

立高生 M

ぶすじま

文化優良生徒

ぬ

## Special Thanks

立川高校 74 期生の皆様

立川高校進路部の先生方

立川高校の先生方

*And You!*

*Thank you for reading!!*

